

大学番号：国062

注3

[平成27年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

鳥取大学 工学部 機械物理系学科
鳥取大学 工学部 電気情報系学科
鳥取大学 工学部 化学バイオ系学科
鳥取大学 工学部 社会システム土木系学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 鳥取大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総務企画部企画課

職名・氏名 企画課長 カワムラ マサル 優

電話番号 0857-31-6745

(夜間) 0857-31-6745

F A X 0857-31-5035

e-mail ma-seisaku@adm.tottori-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

工学部

| <機械物理系学科> | ページ |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等 | 1 |
| 2. 授業科目の概要 | 5 |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費 | 20 |
| 4. 既設大学等の状況 | 21 |
| 5. 教員組織の状況 | 24 |
| 6. 留意事項等に対する履行状況等 | 31 |
| 7. その他全般的事項 | 32 |

| <電気情報系学科> | ページ |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等 | 43 |
| 2. 授業科目の概要 | 47 |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費 | 62 |
| 4. 既設大学等の状況 | 63 |
| 5. 教員組織の状況 | 66 |
| 6. 留意事項等に対する履行状況等 | 74 |
| 7. その他全般的事項 | 75 |

| <化学バイオ系学科> | ページ |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等 | 87 |
| 2. 授業科目の概要 | 91 |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費 | 106 |
| 4. 既設大学等の状況 | 107 |
| 5. 教員組織の状況 | 110 |
| 6. 留意事項等に対する履行状況等 | 117 |
| 7. その他全般的事項 | 118 |

| ＜社会システム土木系学科＞ | ページ |
|-------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等 | 129 |
| 2. 授業科目の概要 | 133 |
| 3. 施設・設備の整備状況、経費 | 148 |
| 4. 既設大学等の状況 | 149 |
| 5. 教員組織の状況 | 152 |
| 6. 留意事項等に対する履行状況等 | 161 |
| 7. その他全般的事項 | 162 |

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

(2) 大学名

鳥取大学

(3) 大学の位置

〒680-8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時 | 変更状況 | 備考 |
|-----|---|--|------------------------------------|
| 学長 | (テシマ リョウタ) 豊島 良太 (平成25年4月) | | |
| 学部長 | (カワタ ヤスシ) 河田 康志 (平成25年4月) | | |
| 学科長 | (コイデ タカオ) 小出 隆夫 (平成27年4月) | (ニシダ シンイチロウ) 西田信一郎 (平成29年4月) (イシイ アキラ) 石井 晃 (平成28年4月) | 任期満了による変更(29) 任期満了による変更(28) |

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成27年度に報告済の内容 (27)

平成29年度に報告する内容 (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称(学位) | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 | | | | 備考 |
|------------------------------|-----------|--------|------|----------|------|----|
| | | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | |
| 工学部 機械物理系学科 学士(工学) | 工学 | 4年 | 115人 | - 年次人 | 460人 | |

- (注)・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分 | 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 平均入学定員 超過率 | 備考 |
|------------------|--------------------------|---------------------|--------------------------|---------------------|--------------------------|---------------------|-------------------|-------------------|---------------|----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | | |
| A 入学定員 | 115人 (-) [若干名] | - 人 | 115人 (-) [若干名] | - 人 | 115人 (-) [若干名] | - 人 | 人 () [] | 人 () [] | 1.01 倍 | |
| 志願者数 | 389 (-) [2] | - (-) [-] | 763 (-) [4] | - (-) [-] | 403 (-) [6] | - (-) [-] | () () [] | () () [] | | |
| 受験者数 | 279 (-) [1] | - (-) [-] | 461 (-) [2] | - (-) [-] | 271 (-) [4] | - (-) [-] | () () [] | () () [] | | |
| 合格者数 | 139 (-) [1] | - (-) [-] | 142 (-) [1] | - (-) [-] | 144 (-) [-] | - (-) [-] | () () [] | () () [] | | |
| B 入学者数 | 118 (-) [1] | - (-) [-] | 115 (-) [1] | - (-) [-] | 117 (-) [-] | - (-) [-] | () () [] | () () [] | | |
| 入学定員超過率 B / A | 1.02 | | 1 | | 1.01 | | | | | |

- (注)・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - 調査対象学部等の在学者の状況

| 学 年 | 平成 2 7 年度 | | 平成 2 8 年度 | | 平成 2 9 年度 | | 平成 3 0 年度 | | 備 考 |
|------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------|--------|-----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | |
| 1 年次 | 118 [1] (-) | - [-] (-) | 115 [1] (-) | - [-] (-) | 117 [-] (-) | - [-] (-) | [] | [] | |
| 2 年次 | / | | 116 [-] (-) | - [-] (-) | 115 [1] (-) | - [-] (-) | [] | [] | |
| 3 年次 | / | | / | | 115 [-] (-) | - [-] (-) | [] | [] | |
| 4 年次 | / | | / | | / | | [] | [] | |
| 計 | 118 [1] (-) | | 231 [1] (-) | | 347 [1] (-) | | [] | [] | |

- (注) ・ 数字は、平成 2 9 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について **内数** で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。

(5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

| 区分 対象年度 | 入学者数(b) | 退学者数(a) | 退学者数(内訳) | | | 主な退学理由 | 入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b) |
|---------------|---------|---------|----------|------|-----------------|-------------|----------------------------------|
| | | | 退学した年度 | 退学者数 | 退学者数の うち留学生数 | | |
| 平成27年度 入学者 | 118 人 | 2 人 | 平成27年度 | 1 人 | 0 人 | 他大学への進学(1人) | 1.69 % |
| | | | 平成28年度 | 1 人 | 0 人 | 他大学への進学(1人) | |
| | | | 平成29年度 | 0 人 | 0 人 | | |
| | | | 平成30年度 | 人 | 人 | | |
| 平成28年度 入学者 | 116 人 | 0 人 | 平成28年度 | 0 人 | 0 人 | | 0 % |
| | | | 平成29年度 | 0 人 | 0 人 | | |
| | | | 平成30年度 | 人 | 人 | | |
| 平成29年度 入学者 | 117 人 | 0 人 | 平成29年度 | 0 人 | 0 人 | | 0 % |
| | | | 平成30年度 | 人 | 人 | | |
| 平成30年度 入学者 | 人 | 0 人 | 平成30年度 | 人 | 人 | | #DIV/0! % |
| 合計 | 351 人 | 2 人 | | | | | 0.56 % |

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学部 機械物理系学科>

(1) 授業科目表

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|-------------|---------------------------------------|-------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|------------------------|--------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 入門科目 | 大学入門ゼミ | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼9 | |
| | 大学入門ゼミ | 2 1後 | 2 | | | | | | | | 兼9 | 全学共通科目の改編により、配当年次を変更(27) |
| | 情報リテラシ | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | キャリア入門 | 1前又は後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 教養基礎英語 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎数学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎物理学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎化学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎生物学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| 全学共通科目 | 人間と文化 | | | | | | | | | | | |
| | 人間と文化 フジヤカと加フ海諸国事情 (in-English) | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | 鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 名作戯曲の創造的読解 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 子どもの生活とものづくり | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | 2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(29) |
| | | | | | | | | | | | 3 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 発達のと教育の心理学 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | アメリカ手話入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 英詩を読むー | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27) |
| | メキシコ事情(in-English) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | 論理の哲学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 彫刻入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | メディア論 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 西洋史読本 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 書いて見る文字の歴史 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 20世紀史 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング基礎」 | 1~4 | | 1 | | | | | | | 兼1 | クォーター制の導入により、科目を追加(29) |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング実践」 | 1~4 | | 1 | | | | | | | 兼1 | クォーター制の導入により、科目を追加(29) |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング論」 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 4 | クォーター制の導入により、科目を削除(29) |
| | 英詩を読むー | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 英詩を読むー | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27) |
| | スポーツ教育学 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | アメリカ手話入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 現代社会とスポーツ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | 11 | |
| | 野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| 舞台芸術を楽しむ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| いろいろな論理 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 地球市民ワークショップ | 1~2後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 西洋史読本 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|--|-----------------------|-------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|--------------------------------|---|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目 | はんこ研究 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | スポーツと文化 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | 20世紀史 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 発達心理学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 論理と集合 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 子供が育つ学校づくり-教育実践論- | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 主体的に学ぶということ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 応用倫理学入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 社会で活かせる人間関係力 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 民法を学ぼう - 不法行為法編 - | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 刑事法入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 考古学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | バリアフリー支援入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | グローバル時代の社会と国家 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 人間と科学 | | | | | | | | | | | | |
| | わかる電気電子のトピックス | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 企業とものづくり実践 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 理系学生のためのグローバルキャリアデザイン | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「キャリア科目」へ変更(28) | |
| | ものづくり基礎講座—社会で役立つスキル— | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | プレゼンテーション入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | ものづくり体験実習—イメージを形にする— | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | 未来を拓く先端化学 | | | | | | | | | | 14 | | |
| | ITが未来とつながる仕組み | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) | |
| | プロジェクトマネジメント入門 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | データハンドリング入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | ハイテクノロジーの最前線 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 地域とものづくり実践 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | インターネットとクラウド・モバイル | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 数理ファイナンスの基礎 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | ものづくり基礎講座—社会で活かせる教養— | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 科学リテラシー | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | PC-Linux入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | 実践プロジェクト—社会につながる問題解決— | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 兼中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 社会を支える技術 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | メカライフの世界(エネルギー) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目名を変更。3年毎の開講のため今年度は未開講(27) | |
| | メカライフの世界(材料) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) | |
| メカライフの世界(設計生産) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| 情報メディア入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | | |
| | | | | | | | | | | 16 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|--|---------------------------|----------|-----|----|----|----|----------|----|----|----|----|--------------------------------|--------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目 | 情報エレクトロニクスの最先端トピックス | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 問題分析・計画立案入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 農業科学入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | PCセキュリティ入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | コンピュータネットワーク入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 初心者のためのコンピュータプログラミング入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 人間と環境 | | | | | | | | | | | | |
| | 森の生態学入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 微生物の世界—人と動物の感染症— | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(27) |
| | | | | | | | | | | | | 6 | |
| | 乾燥地の農業と緑化 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 生物学の目で見た昆虫—昆虫学の基礎— | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 沙漠・サイエンス | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | | | | | | | | | | | 9 | |
| | “生きる”-「食・バイオ・環境」の化学 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 地球環境問題(in-English) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | きのこ学入門+日本の自然保護区域-その現状と課題- | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 鳥取の海の幸を学ぶ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 微生物のイノベーション入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 分類・生態から分子まで：昆虫学入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 動物の病気について | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 分子細胞生物学概論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | きのこ学入門+世界遺産の自然 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 動物の感染症とがん | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 健康と生命 | | | | | | | | | | | 15 | |
| 医学と生命科学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | | | | | | | | | | | 7 | | |
| 健康と疾病 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| 健康科学と応急手当 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| 人として(すてきなあなたになるために) | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | | | | | | | | | | | 15 | | |
| 脳の世紀-脳・心・病気- | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| スポーツ生理学入門 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) | |
| からだ気づき入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| ワイルド&シェイプアップ | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| 放射線科学 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| 動物のメカニカルシステムと寄生虫病 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 社会福祉 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 保健医療概論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 生体防御からみた動物の病気 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 比較腫瘍学概論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|---|----------------------------------|----------|-----|----|----|----|----------|----|----|----|-----|--------------------------------|--------------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目 目 | 少年スポーツ支援入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | こころのコミュニケーション | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 動物の進化と疾病 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 寄生虫の生存・伝播戦略 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 鳥取発・イノベーション創造論 -「発明楽」が未来を作る- | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」から変更(27) |
| | 脊椎動物のかたちと働き | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 微生物の世界 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | スポーツサイエンス入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | 世界のスポーツ・健康文化論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | 動物のメタボリックシンドロームとよくみられる疾患 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 比較腫瘍学概論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 世界と地域 | | | | | | | | | | | 9 | |
| | 鳥取砂丘学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 鳥取学～とっとり再発見～ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 地域社会づくりの最前線 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 鳥取大学学～知の最前線～ | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 公共メディア現場論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 国際理解(グローバル・スタディーズ) | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 国際理解(グローバル・スタディーズ) | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 海外安全マネジメント | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 鳥取発・イノベーション創造論 -「発明楽」が未来を作る- | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「健康と生命」へ変更(27) |
| | ラテンアメリカとアジア海諸国事情 (in English) | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) |
| | メキシコ事情(in English) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) |
| | 鳥取の海の幸を学ぶ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 鳥取の海の幸を学ぶ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と環境」から変更(27) |
| | 鳥取大学を知る | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 鳥取大学を知る | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 地球環境問題 (in English) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 地球環境問題 (in English) | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 鳥取の歴史に学ぶ | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 鳥取の歴史に学ぶ | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 日本文学と地域文化 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、配当学期及び担当教員を変更(28) |
| | 地(知)的好奇心育成のための 早期体験学習 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| 地(知)的好奇心育成のための 早期体験学習 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| 地域文化資産・鳥取と民藝 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| 地域文化資産・鳥取と民藝 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| 起業プランニング論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 社会安全政策論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼8 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 地域防災学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼11 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| デザインプロジェクト | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|---|-----------------------|----------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|---------|--|--------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 科 科 目 目 | とっとり暮らし早期体験学習 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) 全学共通科目の改編により、教員を変更(29) | |
| | 地方創生対策体験学習 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 起業入門 | 1~4後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | ビジネスプラン入門 | 1~4後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 起業とプロトタイピング | 1~4後 | | 2 | | | | | 1 | | | 全学共通科目の改編により、科目名を変更し、「人間と科学」から変更(29) | |
| | 教養ゼミナール | | | | | | | | | | | | |
| | 「だれが原子をみたか」を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 「だれが原子をみたか」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 芥川龍之介を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | ボリヤ「いかにして問題をとくか」を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 分子生物学に魅せられた人々、細胞夜話を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 日本の名著を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 1 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | マイイとしてのボードゲームを読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 宮沢賢治を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 宮沢賢治を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 「不都合な真実」を読むから地球環境を考える | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | マイイとしてのボードゲームを読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「戦艦大和ノ最期」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「マイイからデザインを考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 考えるヒント | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 主の文明史 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「複雑系の世界」を旅する | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 女性研究者に学ぶ | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 論語を学ぶ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | スポーツ文化論 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 読書を楽しむ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 国語の重要性を考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 世界と日本：もう一つの見方 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 7つの習慣 -成功には原則があった！- | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 新渡戸稲造の「武士道」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 世界の日本：国家について考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 世界の日本：日本について考える | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 現代社会とネットワーク | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| ボードゲーム・コミュニケーション | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| ボードゲーム・コミュニケーション | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| デジタルライティング・プレゼンテーション入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| 生きること楽しむために | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 複雑な社会をシミュレーションする | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| ボードゲームと恋愛論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 科学技術と『リスク社会』 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|--------------------------------------|---------------------------|------------------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|----|-------------------------------|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 養 共 通 科 目 | 主 題 科 目 | クライシスノベルで危機管理 | 4~4後 | 2 | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | | ボードゲームと友情論 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | | 『同性婚 だれもが自由に結婚する権利』を読む | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 西洋史読本 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 中川鶴太郎の「ゴム物語」を読む | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 西洋史読本 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 中川鶴太郎の「ゴム物語」を読む | 1~4後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | トポロジー入門 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | キャリア科目 | | | | | | | | | | | | |
| | | 社会人入門 社会が求める人材 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) |
| | | 就職活動に挑む | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | | 就業体験学習 | 1~2前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 集中 |
| | | 地域就業論 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 2 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | | 地域公共メディア論 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | 理系学生のためのグローバルキャリアデザイン | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼11 オムニバス 全学共通科目の改編により、「人間と科学」から変更(28) |
| | | 地域公共メディア実習 | 1~4前 | 1 | | | | | | | | | 兼2 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | | 人文・社会分野 | | | | | | | | | | | |
| | | 哲学・倫理学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、「哲学・倫理学」に統合(29) |
| | | 哲学入門 | 4~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) |
| | | 高等教育論 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 |
| | | 憲法学 | | | | | | | | | | | 1 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) |
| | | 日本国憲法 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼2 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) |
| | | 世界システム論 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) |
| | | 倫理学 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、「哲学・倫理学」に統合(29) |
| | | 合唱入門 | | | | | | | | | | | |
| | | 合唱のたのしみ | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | | 論理学 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | | 社会認識と教育 | 4~2前後 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | 文学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | フランス文学 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) |
| | | 法学入門 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 |
| | 地理学の世界 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼2 | |
| | 情報倫理A | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 | |
| | 日本人と宗教 | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(29) | |
| | 宗教学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 芸術入門 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼6 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 芸術学(美術) | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、「芸術入門」に統合(29) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) | |
| | 情報倫理B | 2~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、配当年度を変更(27) | |
| | 文化社会論 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会- | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | | 3 | |
| | | | | | | | | | | | | 2 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(29) | |
| | 経済学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 西洋政治史 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|--|------------------------|-------------------|--------------|--------------|----|----------|-----|----|----|----|---------------------------------|---|--------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 基 共 養 幹 通 科 科 目 目 | 言語哲学入門 | 1～4前・後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(28) 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 現代と倫理 | 1～4前・後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | 世界システム論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 教育学概論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) | |
| | 経営戦略論 | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(29) |
| | 経営管理論 | 1～4後前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) 隔年開講のため今年度は未開講(29) | |
| | 科学哲学 | 1～4前・後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) | |
| | 社会思想史 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の退職により、科目を削除(29) | |
| | | | | | | | | | | | 1 | | |
| | 教育社会学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | | | | | | | | | | | 2 | | |
| | 心理学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、担当教員を追加(29) | |
| | オペラ入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の退職により、科目を削除(29) | |
| | 民事法・刑事法入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 環境社会学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 歴史学 | 1～4前・後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 歴史学— | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) | |
| | 社会学入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の死去により、科目を削除(29) | |
| | 西洋政治史 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | | | | | | | | | | | | | 隔年開講のため今年度は未開講(29) |
| | 日本語記号論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 隔年 隔年開講のため今年度は未開講(28) | |
| | 日本の古典文学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) | |
| | 文学入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) |
| | 英米文学—英詩を読む— | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | 英詩を読む— | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) | |
| | 英米文学—英詩を読む— | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | 英詩を読む— | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) | |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 哲学の方法 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 社会心理学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| 民事法入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| 生命倫理と法 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| | | | | | | | | | | 3 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更及び教員を追加(29) | | |
| 政治学 | 1～4前・後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) | |
| 歴史学— | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 現代都市の諸問題 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| 国際政治学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| | | | | | | | | | | | | 隔年開講のため今年度は未開講(28)。(29) | |
| 日本語構造論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 隔年 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) | |
| 日本近代文学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|---------------------------------|---------------------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|--|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 全 学 科 共 通 科 目 | 民法学 【財産法】 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | 民法学 【家族法】 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | 基礎経済学一 | 4～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「経済学」に統合(29) |
| | 基礎経済学一 | 4～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | 地図入門 | 4～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 人権保障論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 生物学 | | | | | | | | | | 2 | |
| | 生物学概論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 生物学概論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 地学 | | | | | | | | | | | |
| | 地球科学(社会で活用するための基礎) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 地球科学(天文・海洋・気象学の基礎) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 地球科学(新しい地球観の基礎) | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 地球科学(シミュレーションと自然災害・防災の基礎) | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 数学 | | | | | | | | | | | |
| | 微分積分学 | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 2 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 微分積分学 | 1後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 3 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 線形代数 | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 2 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(27) |
| | 線形代数 | 1後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 物理学 | | | | | | | | | | | |
| | 基礎物理学 | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 基礎物理学 | 1後 | 2 | | | | | | | | 兼2 | 1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 化学 | | | | | | | | | | | |
| | 化学概論 | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼2 | 1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 化学概論 | 1後 | 2 | | | | | | | | 兼2 | 4 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 実験演習分野 | | | | | | | | | | | |
| | 物理学実験演習 | 1前 | 2 | | | | | 3 | | 4 | 兼2 | 6 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 英語 | | | | | | | | | | | |
| コミュニケーション英語A | 1前 | 1 | | | | | | | | 兼5 | | |
| コミュニケーション英語B | 1前 | 1 | | | | | | | | 兼2 | | |
| 実践英語A | 1後 | 1 | | | | | | | | 兼4 | 6 全学共通科目の改編のため(28) 5 全学共通科目の改編のため(27) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|----------------|----------------|------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|--------------|--------------------------------------|------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全学 共通 科目 | 実践英語B | 1後 | 1 | | | | | | | | 6 兼4 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 総合英語 | 2前 | 1 | | | | | | | | 6 7 兼6 | 全学共通科目の改編のため(28) 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 総合英語 | 2後 | 1 | | | | | | | | 6 7 兼6 | 全学共通科目の改編のため(28) 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 総合英語 | 2前 | 1 | | | | | | | | 兼6 | | |
| | 総合英語 | 2後 | 1 | | | | | | | | 兼6 | | |
| | 第二外国語 | | | | | | | | | | | | |
| | ドイツ語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | ドイツ語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | フランス語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | フランス語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 中国語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | | 兼2 | |
| | 中国語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | | 兼2 | |
| | 韓国語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 韓国語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | スペイン語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | スペイン語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | ドイツ語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | ドイツ語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | フランス語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | フランス語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 中国語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 中国語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 韓国語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | | 兼2 | |
| | 韓国語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | | 兼2 | |
| | スペイン語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | スペイン語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 健康 科学 科目 | 健康スポーツ科学実技 | 1前又は後 | 1 | | | | | | | | 2 兼7 | 全学共通科目の改編のため(28) |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|----------------|------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|---|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 専門教育科目 | 航空機力学 | 2後 | | 2 | | | | 1 | 4 | | 担当教員の昇任により、教員配置を変更(29) | |
| | 構造力学 | 3前 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 推進工学 | 3前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 物理数学 | 3後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 物理シミュレーション | 3後 | | 2 | | 4 | 4 | | 1 | | 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を追加(28))(29) 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を削除(27))(29) | |
| | 材料力学 | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 粘性流体力学 | 3前 | | 2 | | 1 | | | 1 | | | |
| | 圧縮性流体力学 | 3後 | | 2 | | 1 | 1 | | | | | |
| | 数値流体力学 | 3後 | | 2 | | 1 | | | 4 | | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(28))(29) | |
| | 量子物質科学 | 3前 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 量子物質科学 | 3後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | システム工学 | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 計測工学 | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 材料科学 | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 材料科学 | 3前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 機械製作法 | 3前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 機械設計学 | 3前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 機械設計学 | 3後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 機械加工学 | 3後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 伝熱工学 | 3前 | | 2 | | | 2 | | | | | |
| | エネルギー変換工学 | 3前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 熱機関学 | 3後 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 材料強度学 | 3後 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 塑性加工 | 3後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 統計力学 | 3前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 制御工学 | 3前 | | 2 | | 1 | 4 | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) | |
| | 制御工学 | 3後 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 人工知能 | 3前 | 後 | | 2 | | 4 | | | | 兼1 | 授業計画の見直しにより、配当学期を変更(29) 訂正漏れ(誤記のため、教員配置を変更(27))(29) |
| | ロボット工学 | 3後 | | | 2 | | 1 | | | | | |
| | 物性物理学 | 3後 | | | 2 | | 1 | | | | | |
| | 画像情報処理 | 3後 | | | 2 | | | | | | | 兼1 |
| | 実践プロジェクト | 3前 | | | 2 | | | 1 | | 1 | | |
| 実践プロジェクト | 3後 | | | 2 | | | 1 | | 1 | | | |
| 機械物理系特別講義 | 3前 | | | 1 | | 4 | | | | | 兼1 | 集中 授業計画の見直しにより、授業形態を変更(29) 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を変更(27))(29) |
| 機械物理系特別講義 | 3前 | | | 1 | | 4 | | | | | 兼1 | 集中 授業計画の見直しにより、授業形態を変更(29) 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を変更(27))(29) |
| 機械物理系特別講義 | 3後 | | | 1 | | 4 | | | | | 兼1 | 集中 授業計画の見直しにより、授業形態を変更(29) 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を変更(27))(29) |
| 機械物理系特別講義 | 3後 | | | 1 | | 4 | | | | | 兼1 | 集中 授業計画の見直しにより、授業形態を変更(29) 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を変更(27))(29) |
| 実験計画法 | 4前 | | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 生産システム工学 | 4前 | | | 2 | | 1 | | | | | | |
| パターン認識論 | 4前 | | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 学外実習(インターンシップ) | 3年次 | | | 1 | | 2 | | | | | 夏季 | |
| 国際実践科目 | 1-4前後 | | | 1 | | 1 | | | | | | |
| 国際実践科目 | 1-4前後 | | | 2 | | 1 | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年度 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|------------------|----------------------------------|---------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|----|-------------------------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 専門教育科目 教職関係科目 | 職業指導 | 3前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | 授業計画の見直しにより、配当学期を変更(27) | |
| | 工業概論 | 3後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | | |
| | 工業科教育法 | 3前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | | |
| | 工業科教育法 | 3前後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | | |
| | 事前事後教育実習 | 3.4前後 | | | 1 | | | | | | | 兼1 | 授業計画の見直しにより、配当年度を変更(27) |
| | 中等教育実習 | 3.4前後 | | | 4 | | | | | | | 兼1 | |
| | 中等教育実習 | 3-4前後 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 加工技術論 | 後 2前 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | 授業計画の見直しにより、配当学期を変更(29) |
| | 樹木学 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 兼4 | 教職課程認定の際の指摘により、科目を削除(27) 授業計画の見直しにより、配当学期及び教員配置を変更(29) |
| | 電気情報系実験 電気電子工学実験(基礎) 栽培学実習 | 後 3前 | | | 2 | | | | | | | 兼2 7 | 授業計画の見直しにより、科目名を変更(27) |
| | 作物学 | 2前 | | | 1 | | | | | | | 兼1 | |
| | 作物学 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 技術認識学習指導設計 | 3前 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 技術認識学習指導分析 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | 教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更(27) 教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更(27) |
| | ものづくり学習指導論 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 中学校技術科教育方法の基礎 ものづくり学習内容学研究 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 技術・ものづくり心理学 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 数学学習指導設計 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 数学学習指導設計 | 2後 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 数学学習指導分析 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| 数学学習指導分析 | 2前 | | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |

- (注)・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年度」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

| 設置時の計画 | | | | 変更状況 | | | | 備考 |
|--------|-----|----|------|-------|-------|-------|-------|----|
| 必修 | 選択 | 自由 | 計(A) | 必修 | 選択 | 自由 | 計 | |
| 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | |
| 35 | 234 | 26 | 295 | 35 | 231 | 20 | 286 | |
| | | | | [0] | [3] | [6] | [9] | |

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合： 1)

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由, 代替措置の有無 |
|----|----------------------------|-----|-------|-------|-------|---|
| 1 | メカライフの世界(エネルギー) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 3年専の開講のため(平成29年度開講)(27) 全学共通科目改編により, 科目を「メカライフの世界」として統合(28) |
| 2 | メカライフの世界(設計生産) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 3年専の開講のため(平成28年度開講)(27) 全学共通科目改編により, 科目を「メカライフの世界」として統合(28) |
| 3 | 日本語記号論 日本語構造論 日本語記号論 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 隔年開講のため(平成30年度開講)(29) 隔年開講のため(平成29年度開講)(28) 隔年開講のため(平成28年度開講)(27) |
| 4 | 科学哲学 | 2 | 1~4前後 | 一般 | 選択 | 隔年開講のため(平成30年度開講)(29) |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由, 代替措置の有無 |
|----|--------------------------|-----|-------|-------|-------|-----------------------|
| 1 | 教養基礎英語 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 2 | 教養基礎数学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 3 | 教養基礎物理学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 4 | 教養基礎化学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 5 | 教養基礎生物学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 6 | 論理の哲学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 7 | いろいろな論理 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 8 | 地域市民ワークショップ | 2 | 1~2後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 9 | 発達心理学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 10 | 論理と集合 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 11 | 主体的に学ぶということ | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 12 | わかる電気電子のトピックス | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 13 | ものづくり基礎講座 -社会で役立つスキル- | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 14 | インターネットとクラウド・メディア | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 15 | ものづくり基礎講座 -社会で活かせる教養- | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 16 | 実践プロジェクト -社会につながる問題解決- | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 17 | 社会を支える技術 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 18 | 生物学の目で見た昆虫 -昆虫学の基礎- | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 19 | 沙漠・サイエンス | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 20 | 地球環境問題(in English) | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 21 | からだ気づき入門 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 22 | 動物のメタボリックシンドロームと寄生虫病 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 23 | 社会福祉 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 24 | 保健医療概論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 25 | 生体防御からみた動物の病気 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 26 | 比較腫瘍学概論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 27 | 鳥取大学学~知の最前線~ | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 28 | 公共メディア現場論 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 29 | 芥川龍之介を読む | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 30 | メディアとしてのボードゲームを読む | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 31 | メディアとしてのボードゲームを読む | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 32 | 「戦艦大和ノ最期」を読む | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 33 | 「エモーショナル・デザイン」からデザインを考える | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 34 | 考えるヒント | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 35 | 土の文明史 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 36 | 「複雑系の世界」を旅する | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 37 | 国語の重要性を考える | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 38 | 世界と日本: もう一つの見方 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 39 | 社会認識と教育 | 2 | 1~2前後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 40 | 文化社会論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 41 | 民事法・刑事法入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 42 | 文学入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由、代替措置の有無 |
|----|----------------------|-----|-------|-------|-------|----------------------------|
| 43 | 樹木学 | 2 | 2前 | 専門 | 自由 | 教職課程認定の際に指摘されたため。代替措置有(27) |
| 44 | スポーツ教育学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 45 | スポーツと文化 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 46 | プレゼンテーション入門 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 47 | プロジェクトマネジメント入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 48 | 地域とものづくり実践 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 49 | PC-Linux入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 50 | メカライフの世界(エネルギー) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 51 | メカライフの世界(設計生産) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 52 | 微生物の世界 -人と動物の感染症- | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 53 | きのこ学入門 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 54 | 少年スポーツ支援入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 55 | ポリヤ「いかにして問題をとくか」を読む | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 56 | 「不都合な真実」から地球環境を考える | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 57 | スポーツ文化論 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 58 | 就職活動に挑む | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 59 | 論理学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 60 | 鳥取銀行講座「マーケティング論」 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 61 | ものづくり体験実習-イメージを形にする- | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 62 | 動物の病気について | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 63 | 分子細胞生物学概論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 64 | 人として(すてきなあなたになるために) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 65 | 脊椎動物のかたちと働き | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 66 | 生きること楽しむために | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 67 | 女性研究者に学ぶ | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 68 | クライシスノベルで危機管理 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 69 | 現代と倫理 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 70 | 社会思想史 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 71 | 哲学入門 | 2 | 1~4前後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 72 | 論理学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 73 | オペラ入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 74 | 芸術学(美術) | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 75 | 英米文学~英詩を読む~ | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 76 | 英米文学~英詩を読む~ | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 77 | フランス文学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 78 | 日本の古典文学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 79 | 日本近代文学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 80 | 民法法入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 81 | 社会学入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 82 | 基礎経済学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 83 | 基礎経済学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 84 | 世界システム論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 85 | 地図入門 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 86 | 歴史学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 87 | 歴史学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 88 | 情報倫理B | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見...本学の大学教育支援機構教育センターにおいて全学共通科目の科目改編を行った結果、該当する科目が廃止された(上記1~4244-5960~87番)。また、教職関係科目については、教職課程認定の際に指摘を受けた結果、他の科目で補えると判断されたため廃止された(上記43番)。いずれも履修機会の多様性は縮小されるが、併せて科目の追加も行っており、基礎的知識の習得には特に影響はない新規に科目を追加することで、履修機会の多様化を図っており、教育の質は確保されている。

学生への周知方法...履修案内・履修の手引きの冊子類及び新入生オリエンテーションにより周知している。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{92}{295} = \boxed{31.18}\%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

| 区 分 | | 内 容 | | | | 備考 | | | |
|---------------------|---------------|--|--|--|--|---------------------------------|--------------------|---|------------|
| (1) 校地等 | 区 分 | 専 用 | 共 用 | 共用する他の 学校等の専用 | 計 | 大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡ | | | |
| | 校舎敷地 | 250,060 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 250,060 ㎡ | | | | |
| | 運動場用地 | 123,946 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 123,946 ㎡ | | | | |
| | 小 計 | 374,006 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 374,006 ㎡ | | | | |
| | そ の 他 | 9,321,100 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 9,321,100 ㎡ | | | | |
| | 合 計 | 9,695,106 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 9,695,106 ㎡ | | | | |
| (2) 校舎 | 専 用 | 132,192 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 132,192 ㎡ | 大学全体 別途附属病院 72,428㎡ | | | |
| | (132,192 ㎡) | (0 ㎡) | (0 ㎡) | (132,192 ㎡) | | | | | |
| (3) 教室等 | 講 義 室 | 演 習 室 | 実験実習室 | 情報処理学習施設 | 語学学習施設 | 学科単位での特定不能 なため、学部全体の数 | | | |
| | 13 室 | 10 室 | 140 室 | 0 室 (補助職員 0人) | 0 室 (補助職員 0人) | | | | |
| (4) 専任教員研究室 | 新設学部等の名称 | | | 室 数 | | | | | |
| | 工学部 機械物理系学科 | | | 26 室 | | | | | |
| (5) 図書・設備 | 新設学部等の 名称 | 図 書 〔うち外国書〕 冊 | 学術雑誌 〔うち外国書〕 種 | 電子ジャーナル 〔うち外国書〕 | 視聴覚資料 点 | 機械・器具 点 | 標 本 点 | 図書、学術雑誌及び視 聴覚資料は、学部及び 学科単位での特定不能 なため、鳥取地区全体 の数 機械・器具及び標本 は、学科単位での特定 不能なため、学部全体 の数 | |
| | | 工学部 機械物理系学科 | 541,091 [112,417] (541,091 [112,417]) | 9,944 [2,513] (9,944 [2,513]) | 4,040 [4,040] (4,040 [4,040]) | 4,725 (4,725) | 4,375 (4,375) | | 3 (3) |
| | 計 | 541,091 [112,417] (541,091 [112,417]) | 9,944 [2,513] (9,944 [2,513]) | 4,040 [4,040] (4,040 [4,040]) | 4,725 (4,725) | 4,375 (4,375) | 3 (3) | | |
| | | | | | | | | | |
| (6) 図書館 | 面 積 | | 閲 覧 座 席 数 | | 収 納 可 能 冊 数 | | 鳥取地区 | | |
| | 4,380 ㎡ | | 663 席 | | 463,083 冊 | | | | |
| (7) 体育館 | 面 積 | | 体育館以外のスポーツ施設の概要 | | | | 鳥取地区 | | |
| | 2,261 ㎡ | | 武道館、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー兼 サッカー場、水泳プール | | | | | | |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 経費の見積り | 区 分 | 開設年度 | 完成年度 | 区 分 | 開設前年度 | 開設年度 | 完成年度 | |
| | | 教員1人当り研究費等 | - 千円 | - 千円 | 図書購入費 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | |
| | 共同研究費等 | - 千円 | - 千円 | 設備購入費 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | | |
| | 学生1人当り 納付金 | 第1年次 | 第2年次 | 第3年次 | 第4年次 | 第5年次 | 第6年次 | | |
| | | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | | |
| 学生納付金以外の維持方法の概要 | | | - | | | | | | |

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

| 大学の名称 | 鳥取大学 | | | | | | | 備考 | |
|-----------------|------|------|----------|------|--------------|-----------|--------|------------------------|--------------------|
| 既設学部等の名称 | 修業年限 | 入定学員 | 編入学定員 | 収定容員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度 | 所在地 | |
| | 年 | 人 | 年次人 | 人 | | 倍 | | | |
| A C対象学部等 工学部 | | | | | | | | | |
| 機械物理系学科 | 4 | 115 | - | 460 | 学士 (工学) | 1.01 | 平成27年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 電気情報系学科 | 4 | 125 | - | 500 | 学士 (工学) | 1.02 | 平成27年度 | 同上 | |
| 化学バイオ系学科 | 4 | 100 | - | 400 | 学士 (工学) | 1.03 | 平成27年度 | 同上 | |
| 社会システム土木系学科 | 4 | 110 | - | 440 | 学士 (工学) | 1.02 | 平成27年度 | 同上 | |
| 機械工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 知能情報工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 電気電子工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 物質工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 生物応用工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 土木工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 社会開発システム工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 応用数理工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成7年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| <学部> 地域学部 | | | | | | | | | |
| 地域学科 | 4 | 170 | - | 680 | 学士 (地域学) | 1.08 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 地域創造コース | 4 | 60 | - | 240 | 学士 (地域学) | 1.08 | 平成29年度 | 同上 | |
| 人間形成コース | 4 | 55 | - | 220 | 学士 (地域学) | 1.07 | 平成29年度 | 同上 | |
| 国際地域文化コース | 4 | 55 | - | 220 | 学士 (地域学) | 1.1 | 平成29年度 | 同上 | |
| 地域政策学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域教育学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域文化学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域環境学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 医学部 | | | | | | | | | |
| 医学科 | 6 | 105 | 2年次 5 | 655 | 学士 (医学) | 1.00 | 昭和24年度 | 鳥取県米子市西町 86番地 | |
| 生命科学科 | 4 | 40 | - | 160 | 学士 (生命科学) | 1.03 | 平成2年度 | 同上 | |
| 保健学科 | | | | | | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|---|-----|----------|-----|--------------------|------|--------|------------------------|--------------------------|
| 看護学専攻 | 4 | 80 | 3年次 2 | 324 | 学士 (看護学) | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | 平成28年度から3年次編入 学定員を変更 |
| 検査技術科学専攻 | 4 | 40 | - | 160 | 学士 (保健学) | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | 平成28年度から3年次編入 学定員を変更 |
| 農学部 | | | | | | | | | |
| 生命環境農学科 | 4 | 220 | - | 880 | 学士 (農学) | 1.05 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 生物資源環境学科 | 4 | - | - | - | 学士 (農学) | - | 平成11年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 共同獣医学科 | 6 | 35 | - | 210 | 学士 (獣医学) | 1.02 | 平成25年度 | 同上 | |
| 獣医学科 | 6 | - | - | - | 学士 (獣医学) | - | 昭和24年度 | 同上 | 平成25年度から学生 募集停止 |
| < 大学院 > | | | | | | | | | |
| 持続性社会創生科学研究科 | | | | | | | | | |
| 地域学専攻 | 2 | 20 | - | 40 | | 0.75 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 地域創生コース | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (地域学) | 0.60 | 平成29年度 | 同上 | |
| 人間形成コース | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (教育学) | 0.90 | 平成29年度 | 同上 | |
| 工学専攻 | 2 | 165 | - | 330 | 修士 (工学又は 学術) | 1.18 | 平成29年度 | 同上 | |
| 農学専攻 | 2 | 46 | - | 92 | 修士 (農学) | 0.78 | 平成29年度 | 同上 | |
| 国際乾燥地科学専攻 | 2 | 20 | - | 40 | 修士 (農学又は 学術) | 0.95 | 平成29年度 | 同上 | |
| 地域学研究科 | | | | | | | | | |
| 地域創造専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (地域学) | - | 平成19年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域教育専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (教育学) | - | 平成19年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 医学系研究科 | | | | | | | | | |
| 修士課程 | | | | | | | | | |
| 臨床心理学専攻 | 2 | 6 | - | 12 | 修士 (臨床心理学) | 1.66 | 平成21年度 | 鳥取県米子市西町 86番地 | |
| 博士課程 | | | | | | | | | |
| 医学専攻 | 4 | 30 | - | 120 | 博士 (医学) | 1.00 | 平成16年度 | 同上 | |
| 博士前期課程 | | | | | | | | | |
| 生命科学専攻 | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (生命科学) | 1.00 | 平成6年度 | 同上 | 平成16年度、生命科学系 専攻から名称変更 |
| 機能再生医科学専攻 | 2 | 11 | - | 22 | 修士 (再生医科学) | 1.76 | 平成15年度 | 同上 | |
| 保健学専攻 | 2 | 14 | - | 28 | 修士 (保健学) | 0.99 | 平成16年度 | 同上 | |
| 博士後期課程 | | | | | | | | | |
| 生命科学専攻 | 3 | 5 | - | 15 | 博士 (生命科学) | 0.33 | 平成8年度 | 同上 | 平成16年度、生命科学系 専攻から名称変更 |
| 機能再生医科学専攻 | 3 | 7 | - | 21 | 博士 (再生医科学) | 0.42 | 平成15年度 | 同上 | |
| 保健学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (保健学) | 1.58 | 平成20年度 | 同上 | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|---|---|---|----|------------|------|--------|------------------------|--------------------|
| 工学研究科 | | | | | | | | | |
| 博士前期課程 | | | | | | | | | |
| 機械宇宙工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 情報エレクトロニクス専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 化学・生物応用工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 社会基盤工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 博士後期課程 | | | | | | | | | |
| 機械宇宙工学専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (工学) | 0.38 | 平成20年度 | 同上 | |
| 情報エレクトロニクス専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (工学) | 0.33 | 平成20年度 | 同上 | |
| 化学・生物応用工学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (工学) | 1.00 | 平成20年度 | 同上 | |
| 社会基盤工学専攻 | 3 | 5 | - | 15 | 博士 (工学) | 0.40 | 平成20年度 | 同上 | |
| 農学研究科 | | | | | | | | | |
| 修士課程 | | | | | | | | | |
| フィールド生産科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 生命資源科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 国際乾燥地科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 連合農学研究科 | | | | | | | | | |
| 博士課程 | | | | | | | | | |
| 生物生産科学専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (農学) | 0.66 | 平成元年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 生物環境科学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (農学) | 1.00 | 平成元年度 | 同上 | |
| 生物資源科学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (農学) | 0.83 | 平成元年度 | 同上 | |
| 国際乾燥地科学専攻 | 3 | 3 | - | 9 | 博士 (農学) | 2.77 | 平成21年度 | 同上 | |

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部,学科),大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について,それぞれの学校種ごとに,平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等,「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

「入学定員を定めている組織ごと」には,課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

なお,課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は,法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」,短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。

・専攻科に係るものについては,記入する必要はありません。

・AC対象学部等についても必ず記入してください。

・「平均入学定員超過率」には,標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合,入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし,「備考」に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 機械物理系学科>

(1) 担当教員表

| 設置時の計画 | | | | | 変更状況 | | | | | 備考 |
|------------|----|-----------------|----------|--|------------|----|-----------------|----------|---|--|
| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月 | 担当授業科目名 | 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月 | 担当授業科目名 | |
| 専 | 教授 | 宮近 幸逸 (62) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 機構学 機械工作実習 機械設計学 機械設計学 卒業研究 | 専 | 教授 | 宮近 幸逸 (62) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 機構学 機械工作実習 機械設計学 機械設計学 卒業研究 | 平成26年11月死去 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) |
| 専 | 教授 | 大澤 克幸 (64) | 平成27年 4月 | 熱力学 技術者倫理 航空宇宙工学概論 推進工学 エネルギー変換工学 卒業研究 | 専 | 教授 | 大澤 克幸 (64) | 平成27年 4月 | 熱力学 技術者倫理 航空宇宙工学概論 推進工学 エネルギー変換工学 卒業研究 | 平成28年3月定年退職 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) |
| 専 | 教授 | 小畑 良洋 (59) | 平成27年 4月 | 材料力学 機械設計製図 材料力学演習 材料力学 機械物理系特別講義 機械物理系特別講義 学外実習 国際実践科目 卒業研究 | | | | | 機械設計製図 材料力学演習 機械物理系特別講義 機械物理系特別講義 学外実習 国際実践科目 | 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) |
| 専 | 教授 | 川添 博光 (60) | 平成27年 4月 | 航空宇宙工学概論 粘性流体力学 圧縮性流体力学 卒業研究 | | | | | | |
| 専 | 教授 | 小出 隆夫 (60) | 平成27年 4月 | 振動工学 機械設計製図 システム工学 実験計画法 卒業研究 | | | | | | |
| 専 | 教授 | 佐藤 昌彦 (47) | 平成27年 4月 | 機械物理系実験 機械設計製図 機械製作法 機械加工学 生産システム工学 卒業研究 | | | | | 機械物理系実験 機械工作実習 学外実習 国際実践科目 | 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) |
| 専 | 教授 | 陳 中春 (52) | 平成27年 4月 | 材料科学 材料科学 塑性加工 卒業研究 | | | | | 機械設計製図 | 担当教員見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 西田信一郎 (59) | 平成27年 4月 | 航空宇宙工学概論 計測工学 制御工学 ロボット工学 卒業研究 | | | | | 機械設計製図 | 担当教員見直しによる変更(28) |
| 専 | 教授 | 石井 晃 (58) | 平成27年 4月 | 確率過程 統計力学 物性物理学 卒業研究 | | | | | | |
| 専 | 教授 | 小谷 岳生 (54) | 平成27年 4月 | プログラミング基礎 熱力学 技術英語 量子物質科学 機械物理系特別講義 機械物理系特別講義 学外実習 国際実践科目 卒業研究 | | | | | プログラミング基礎 技術英語 機械物理系特別講義 機械物理系特別講義 学外実習 学外実習 国際実践科目 国際実践科目 工業数学 | 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(27) |
| 専 | 教授 | 後藤 知伸 (51) | 平成27年 4月 | 流体力学基礎 振動・波動 フーリエ解析 卒業研究 | | | | | 流体力学基礎 学外実習 国際実践科目 | 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(27) |

| | | | | | | | | | | |
|---|-----|-----------------|----------|--|----|-----|-----------------------------|----------|--|--|
| 専 | 教授 | 福井 茂壽 (63) | 平成27年 4月 | ベクトル解析 物理シミュレーション 卒業研究 | 専 | 教授 | 福井 茂壽 (63) | 平成27年 4月 | ベクトル解析 物理シミュレーション 卒業研究 | 平成29年3月定年退職 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 教授 | 藤村 薫 (62) | 平成27年 4月 | 物理数学 力学系入門 物理数学 卒業研究 | | | | | | |
| | | | | | 専 | 教授 | 酒井 武治 (45) | 平成28年 4月 | 機械設計製図 数値流体力学 航空宇宙工学概論 推進工学 エネルギー変換工学 卒業研究 | 平成28年4月採用 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| 専 | 准教授 | 岩佐 貴史 (43) | 平成27年 4月 | 力学 技術英語 機械物理系実験 航空宇宙工学概論 構造力学 卒業研究 | | | | | 技術英語 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 小田 哲也 (50) | 平成27年 4月 | 機械設計製図 機械物理系実験 航空宇宙工学概論 伝熱工学 熱機関学 卒業研究 | | | | | 機械設計製図— | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 小野 勇一 (42) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 材料力学 材料力学演習 機械物理系実験 卒業研究 | 教授 | | | | 材料力学— 材料力学演習 材料力学演習 機械物理系実験— 機構学 機械設計学 機械設計学 | 平成28年1月教授昇任 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| 専 | 准教授 | 音田 哲彦 (49) | 平成27年 4月 | 常微分方程式 機械設計製図 機械物理系実験 材料強度学 実践プロジェクト 実践プロジェクト 卒業研究 | | | | | 常微分方程式— 機械物理系実験— | 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 櫻間 一徳 (38) | 平成27年 4月 | 機械設計製図 機械物理系実験 制御工学 制御工学 卒業研究 | | | | | 機械物理系実験— 制御工学— プログラミング基礎 機械物理系実験 | 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 田村 篤敬 (41) | 平成27年 4月 | 振動工学 ベクトル解析 卒業研究 | | | | | 振動工学 機械設計製図基礎 機械物理系実験 | 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 原 豊 (50) | 平成27年 4月 | 力学 伝熱工学 卒業研究 | | | | | 力学 機械物理系実験 | 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 古川 勝 (42) | 平成27年 4月 | 数値解析学 電磁気学 圧縮性流体力学 卒業研究 | | | | | 数値解析学 機械物理系実験 | 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 星 健夫 (44) | 平成27年 4月 | 工業数学 量子物質科学 卒業研究 | | | | | 機械物理系実験 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 松岡 広成 (46) | 平成27年 4月 | 卒業研究 | 教授 | | | | 機械物理系実験 | 平成29年4月教授昇任 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 吉本 芳英 (40) | 平成27年 4月 | 常微分方程式 物理シミュレーション 卒業研究 | 専 | 准教授 | 吉本 芳英 (40) | 平成27年 4月 | 常微分方程式— 物理シミュレーション 卒業研究 | 平成26年7月辞任 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) |
| 専 | 准教授 | 未 定 | | 機械物理系実験 卒業研究 | 専 | 准教授 | 松野 崇 (36) | 平成28年 4月 | 卒業研究 機械物理系実験 | 平成28年4月採用 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 講師 | 松野 隆 (39) | 平成27年 4月 | プログラミング基礎 流体力学基礎 航空宇宙工学概論 卒業研究 | | | | | プログラミング基礎 機械物理系実験 | 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) |

| | | | | | | | | | | |
|----|----|-----------------|----------|--|----|----------|-----------------|----------|---|--|
| 専 | 講師 | 土井 俊行 (52) | 平成27年 4月 | 工業数学 卒業研究 | | 准教授 | | | 工業数学 力学 数値解析学 機械物理系実験 | 平成28年1月准教授昇任 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 中井 唱 (35) | 平成27年 4月 | 工業数学 数値計算 卒業研究 | | 准教授 | | | 工業数学 プログラミング基礎 機械物理系実験— 機械物理系実験 | 平成27年4月准教授昇任 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 赤尾 尚洋 (45) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 機械物理系実験 卒業研究 | 専 | 助教 | 赤尾 尚洋 (45) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 機械物理系実験— 卒業研究 | 平成28年3月退職 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| 専 | 助教 | 未 定 | | 機械物理系実験 卒業研究 | 専 | 講師 助教 | 西 遼佑 (30) | 平成27年 4月 | 機械物理系実験— 卒業研究 機械設計製図基礎 航空機力学 機械物理系実験 | 平成29年4月講師昇任 平成26年12月採用 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 未 定 | | 機械物理系実験 機械工作実習 卒業研究 | 専 | 助教 | 山本 芳苗 (25) | 平成27年 4月 | 機械物理系実験— 機械工作実習 卒業研究 機械設計製図 技術英語 | 平成27年3月採用 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 大信田文志 (44) | 平成27年 4月 | 常微分方程式 粘性流体力学 卒業研究 | | | | | 機械物理系実験 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 加藤 由紀 (46) | 平成27年 4月 | 複素関数論 卒業研究 | | | | | 機械物理系実験 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 三浦 政司 (31) | 平成27年 4月 | 実践プロジェクト 実践プロジェクト 卒業研究 | | | | | | |
| 専 | 助教 | 住 隆博 (41) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 航空宇宙工学概論 数値流体力学 卒業研究 | 専 | 助教 | 住 隆博 (41) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 航空宇宙工学概論 数値流体力学 卒業研究 | 平成27年2月退職 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) |
| 専 | 助教 | 山田 剛治 (35) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 機械物理系実験 航空宇宙工学概論 航空機力学 卒業研究 | 専 | 助教 | 山田 剛治 (35) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 機械物理系実験— 航空宇宙工学概論 航空機力学 卒業研究 | 平成27年3月退職 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) |
| | | | | | 専 | 助教 | 梶原 寛史 (30) | 平成27年11月 | 常微分方程式 物理シミュレーション 機械物理系実験 卒業研究 | 平成27年11月採用 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| | | | | | 専 | 助教 | 森澤征一郎 (32) | 平成28年 3月 | 機械設計製図基礎 航空宇宙工学概論 卒業研究 | 平成28年3月採用 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| | | | | | 専 | 助教 | 前川 覚 (31) | 平成28年 3月 | 機械物理系実験 卒業研究 | 平成28年3月採用 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| | | | | | 専 | 助教 | 本宮 潤一 (27) | 平成28年 4月 | 技術英語 卒業研究 | 平成28年4月採用 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| | | | | | 専 | 助教 | 中谷真太郎 (27) | 平成28年 4月 | プログラミング基礎 卒業研究 | 平成28年4月採用 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| 兼担 | 教授 | 田中美栄子 (64) | 平成27年 4月 | 人工知能 パターン認識論 | 兼担 | 教授 | 田中美栄子 (64) | 平成27年 4月 | 人工知能 パターン認識論 | 平成28年3月定年退職 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| | | | | | 兼担 | 教授 | 木村 周平 (42) | 平成28年 4月 | パターン認識論 | 担当教員見直しによる変更 (28) |
| | | | | | 兼担 | 教授 | 吉村 和之 (48) | 平成28年 7月 | 人工知能 | 担当教員見直しによる変更 (29) |

| | | | | | | | | | | |
|----|-----|-----------------|----------|----------|----|-----|-----------------|----------|-----------|-----------------------------------|
| 兼任 | 准教授 | 北川 雅彦 (63) | 平成27年 4月 | 電気電子工学概論 | 兼任 | 准教授 | 北川—雅彦 (—63—) | 平成27年 4月 | 電気電子工学概論 | 平成29年3月定年退職 担当教員見直しによる変更 (29) |
| | | | | | 兼任 | 教授 | 中川 匡夫 (53) | 平成28年11月 | 電気電子工学概論 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 兼任 | 准教授 | 井上 順子 (52) | 平成27年 4月 | 確率統計学 | | | | | | |
| 兼任 | 助教 | 三柴 数 (34) | 平成27年 4月 | 画像情報処理 | | 准教授 | | | | 平成28年12月准教授昇任 |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 今村 信昭 未—定 | 平成29年 4月 | 機械物理系特別講義 | 担当教員の決定 (29) 担当教員見直しによる変更 (27) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 福島 孝治 未—定 | 平成29年 4月 | 機械物理系特別講義 | 担当教員の決定 (29) 担当教員見直しによる変更 (27) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 未 定 | 平成29年10月 | 機械物理系特別講義 | 担当教員見直しによる変更 (27) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 未 定 | 平成29年10月 | 機械物理系特別講義 | 担当教員見直しによる変更 (27) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 佐藤 国仁 | 平成28年 4月 | 技術者倫理 | 担当教員見直しによる変更 (28) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 鈴川 竜司 | 平成28年 4月 | 技術者倫理 | 担当教員見直しによる変更 (28) |

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し,大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「年 月変更書提出予定」と記入してください。
 なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

| | |
|------------------------|-------------------------|
| 完成年度時における設置基準上の必要専任教員数 | うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 |
| 10 名 | 5 名 |

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

| 設置時の計画 | | | | | 現在(報告書提出時)の状況 | | | | | 現在(報告書提出時)の完成年度時の計画 | | | | |
|--------|--------|-------|-------|--------|---------------|-----|----|----|------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計(A) | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計(B) |
| 13 | 12 | 2 | 9 | 36 | 13 | 11 | 2 | 9 | 35 | 12 | 11 | 2 | 9 | 34 |
| (12) | (11) | (2) | (6) | (31) | | | | | | [1] | [1] | [0] | [0] | [2] |

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: 1)

(2) - ③ 年齢構成

| 年齢構成 | | |
|-----------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 定年規定の定める定年年齢(歳) | 報告書提出時(上記(A))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 | 完成年度時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数 |
| 65 歳 | 0 名 | 0 名 |

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号 | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目 | 後任補充状況 | 就任辞退（未就任）の理由 | | | |
|------------|-----|---------------------|--------------|------------|--------|--|------|---------|------|
| 1 | 教授 | 宮近 幸逸 | 必修 | 機械設計製図基礎 | | 平成26年11月死去のため就任辞退（27） 担当予定科目について、他の専任教員が担当。後任未定の科目については、開講時期までに決定予定（27） 後任未定の科目について、担当教員を決定（28） | | | |
| | | | 選択 | 機構学 | | | | | |
| | | | 選択 | 機械工作実習 | | | | | |
| | | | 選択 | 機械設計学 | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | |
| 2 | 准教授 | 吉本 芳英 | 選択 | 常微分方程式 | | 他機関の専任教員となるため就任辞退（27） 担当予定科目について、他の専任教員が担当。後任未定の科目については、開講時期までに決定予定（27） 後任未定の科目について、新規採用で助教を補充（28） | | | |
| | | | 選択 | 物理シミュレーション | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | |
| 3 | 助教 | 住 隆博 | 必修 | 機械設計製図基礎 | | 他機関の専任教員となるため就任辞退（27） 担当予定科目について、他の専任教員が担当。後任未定の科目については、開講時期までに決定予定（27） 後任未定の科目について、新規採用で教授を補充（28） | | | |
| | | | 選択 | 航空宇宙工学概論 | | | | | |
| | | | 選択 | 数値流体力学 | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | |
| 4 | 助教 | 山田 剛治 | 必修 | 機械設計製図基礎 | | 他機関の専任教員となるため就任辞退（27） 担当予定科目について、他の専任教員が担当。後任未定の科目については、開講時期までに決定予定（27） 後任未定の科目について、担当教員を決定（28） | | | |
| | | | 必修 | 機械物理系実験 | | | | | |
| | | | 選択 | 航空宇宙工学概論 | | | | | |
| | | | 選択 | 航空機力学 | | | | | |
| 合計（A） | | | 後任補充状況の集計（B） | | | | | | |
| 就任を辞退した教員数 | | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） | | の合計数（a） | | の合計数（b） | | の合計数（c） | |
| 4 | 人 | 必修 | 3 科目 | 必修 | 3 科目 | 必修 | 0 科目 | 必修 | 0 科目 |
| | | 選択 | 9 科目 | 選択 | 3 科目 | 選択 | 0 科目 | 選択 | 6 科目 |
| | | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 |
| | | 計 | 12 科目 | 計 | 6 科目 | 計 | 0 科目 | 計 | 6 科目 |

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」～「 」以外の場合は「 」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号 | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目 | 後任補充状況 | 辞任等の理由 | | | |
|---------|----|---------------------|--------------|------------|--------|--|------|---------|------|
| 1 | 教授 | 大澤 克幸 | 必修 | 熱力学 | | 定年のため辞任（28） 担当予定科目について、他の専任教員が担当するとともに、新規採用で教授を補充（28） | | | |
| | | | 選択 | エネルギー変換工学 | | | | | |
| | | | 選択 | 推進工学 | | | | | |
| | | | 必修 | 技術者倫理 | | | | | |
| | | | 選択 | 航空宇宙工学概論 | | | | | |
| 2 | 助教 | 赤尾 尚洋 | 必修 | 機械設計製図基礎 | | 他機関の専任教員となるため辞任（28） 担当予定科目について、他の専任教員が担当（28） | | | |
| | | | 必修 | 機械物理系実験 | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | |
| 3 | 教授 | 福井 茂寿 | 選択 | 物理シミュレーション | | 定年のため辞任（29） 担当予定科目について、他の専任教員が担当（29） | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | |
| 合計（C） | | | 後任補充状況の集計（D） | | | | | | |
| 辞任した教員数 | | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） | | の合計数（a） | | の合計数（b） | | の合計数（c） | |
| 3 | 人 | 必修 | 5 科目 | 必修 | 4 科目 | 必修 | 1 科目 | 必修 | 0 科目 |
| | | 選択 | 4 科目 | 選択 | 4 科目 | 選択 | 0 科目 | 選択 | 0 科目 |
| | | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 |
| | | 計 | 9 科目 | 計 | 8 科目 | 計 | 1 科目 | 計 | 0 科目 |

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」～「 」以外の場合は「 」

上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

| 合計(A) + (C) | | | 後任補充状況の集計(B) + (D) | | | | | |
|-------------|---------------------|-------|--------------------|-------|---------|------|---------|------|
| 辞任等した教員数 | 担当科目数の合計(a)+(b)+(c) | | の合計数(a) | | の合計数(b) | | の合計数(c) | |
| 7 人 | 必修 | 6 科目 | 必修 | 5 科目 | 必修 | 1 科目 | 必修 | 0 科目 |
| | 選択 | 11 科目 | 選択 | 5 科目 | 選択 | 0 科目 | 選択 | 6 科目 |
| | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 |
| | 計 | 17 科目 | 計 | 10 科目 | 計 | 1 科目 | 計 | 6 科目 |

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

| |
|--|
| <p>大学の所見：「機構学」「数値流体力学」「航空機力学」等については、後任が未就任であるが、開講時期までに後任を補充又は他の専任教員が担当可能であるため、履修等への影響はない。また、「機械設計製図基礎」「機械工作実習」等の分担科目については、他の専任教員が担当可能なため、同様に履修等への影響はない。なお、「技術者倫理」については、学内で担当可能な教員がないため、兼任教員(非常勤講師)が担当する。</p> <p>学生への周知方法：本学独自の学務支援システムや時間割表へ掲載することにより、十分な周知を行った。</p> |
|--|

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分 | 留 意 事 項 等 | 履 行 状 況 | 未履行事項について の実施計画 |
|--------------------------------|-------------|---------|--------------------|
| 設 置 時 (年 月) | | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | 該当なし | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | | | |

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<工学部 機械物理系学科>

(1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況、今後の見通しなど |
|--------|--|
| | <p><施設・設備> 女子学生の修学環境を向上させるため、学科内に自習室兼休息室として、女性専用のリフレッシュルーム（36㎡）を新たに設置した。</p> |

- (注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

| |
|---|
| <p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>(1) 鳥取大学工学部入学試験委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(2) 鳥取大学工学部学務委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(3) 鳥取大学工学部教育方法改善委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(4) 鳥取大学工学部評価委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>a-(1) 10回開催（平成28年度実績による。構成委員全員が参加。以下同じ。）</p> <p>a-(2) 16回開催</p> <p>a-(3) 3回開催</p> <p>a-(4) 2回開催</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>別紙委員会規程のとおり</p> <p>実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>(1) 新任教員研修会</p> <p>(2) ハラスメント防止研修会</p> <p>(3) 情報セキュリティ研修会</p> <p>b 実施方法</p> <p>(1) 本学の教育理念・目標を理解するとともに、コンプライアンス遵守の意識を高め、大学教員としての教育力、資質向上を図るため、学内外の教員・講師が講習を行った。</p> <p>(2) ハラスメント防止に関する意識を高め、教職員・学生の快適な修学環境を構築することを目的として、専門家による講演を行った。</p> <p>(3) 情報セキュリティ管理徹底の意識を向上させるため、専門教員による講習を行った。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>(1) 新任教員研修会（開催：平成28年4月4日（月）、参加者19名）</p> <p>(2) ハラスメント防止研修会（開催：平成28年10月24日（月）、参加者120名）</p> <p>(3) 情報セキュリティ研修会（開催：平成29年1月16日（月）、参加者120名）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>実施結果を踏まえ、各学科の教員が授業の質及び修学環境の向上に取り組んでいる。</p> <p>学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>「有」 前期と後期に2回、大学院及び学部の全学生を対象に実施している。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>実施結果を分析し、改善を要するものについては当該教員に対して個別に指導を行い、教員へは集計結果を各々へ配布している。 なお、学生への公開も兼ねてアンケート結果を大学ホームページ上で公開している。</p> |
|---|

- (注)・ 「a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

| |
|--|
| <p>設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見</p> <p>開設後2年が経過したが、設置の目的は順調に達成されている。 今後、更なる教育・研究水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の達成に取り組むこととする。</p> <p>また、入学者選抜に関しては、平成28年度の実施結果を踏まえ、今後、安定した質の高い学生の確保、特に女子学生の増加に向けて検討を行い、多様な入学試験を実施していきたい。</p> <p>自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 平成29年度以降公表予定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定（平成29年度以降を予定）</p> <p>認証評価を受ける計画</p> <p>・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定</p> |
|--|

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

| |
|--|
| <p>設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年 9月 1日)</p> |
|--|

鳥取大学工学部入学試験委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第5項の規定に基づき、鳥取大学工学部入学試験委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科入学試験委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第8号。以下「研究科入試委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 学生の募集に関する事項
- 二 入学者選抜試験の実施及び実施方法の改善に関する事
- 三 入学者の選抜及び選抜方法の改善に関する事
- 四 その他入学試験に関する事

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科入試委員会規程第5条第2号の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは臨時に開催することができる。

- 2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(入学者選抜試験の実施)

第6条 入学者選抜試験の実施に関し必要な事項は、委員会の議を経て学部長が定める。

(意見の聴取)

第7条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科，物質工学科，土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。
- 3 鳥取大学工学部入学試験委員会規程（昭和44年鳥取大学工学部規則第5号）及び鳥取大学工学部入学試験実施委員会規程（昭和47年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

鳥取大学工学部学務委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第5項の規定に基づき、鳥取大学工学部学務委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科学務委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第9号。以下「研究科学務委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 授業計画、授業時間割表及びシラバスその他教育課程に関すること。
- 二 特別聴講学生、科目等履修生、聴講生及び研究生の受入れ並びに退学に関すること。
- 三 既修得等の単位認定に関すること。
- 四 学生の転学科に関すること。
- 五 学生の休学、復学及び退学に関すること。
- 六 学生の不正行為に関すること。
- 七 非常勤講師の任用計画に関すること。
- 八 教育実習の実施計画及び評価等に関すること。
- 九 学生の厚生及び補導に関すること。
- 十 その他学生に関すること。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科学務委員会規程第5条第2項の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは、臨時に開催することができる。

2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第7条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科、物質工学科、土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。

3 鳥取大学工学部補導委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第2号）及び鳥取大学工学部教務委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

鳥取大学工学部教育方法改善委員会規則

(設置)

第1条 鳥取大学工学部に、学生の学習意欲を喚起し、学習効果の向上を図ることを目的とし、教育方法の改善の調査、研究を推進するため、鳥取大学工学部教育方法改善委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育方法改善のための調査、研究に関すること。
- 二 教育方法改善の目標設定と改善方法の検討に関すること。
- 三 学生による授業評価の実施及び評価結果のフィードバックに関すること。
- 四 教育方法改善に関する講演会、研究会の開催に関すること。
- 五 その他教育方法の改善に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 大学院工学研究科各講座から選出された教員 各1人
 - 二 その他学部長が必要と認めた者
- 2 前項第1号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 第1項第2号の委員の任期は、その都度学部長が定める。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、委員の互選により定める。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって開くものとする。

- 2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決するものとする。

(意見の聴取)

第6条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

第7条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門部会を置くことができる。

- 2 専門部会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第8条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行により、第3条第1項第1号に規定する最初の委員となる者の任期は、同条第2項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成15年3月31日までとする。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成16年10月18日から施行する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

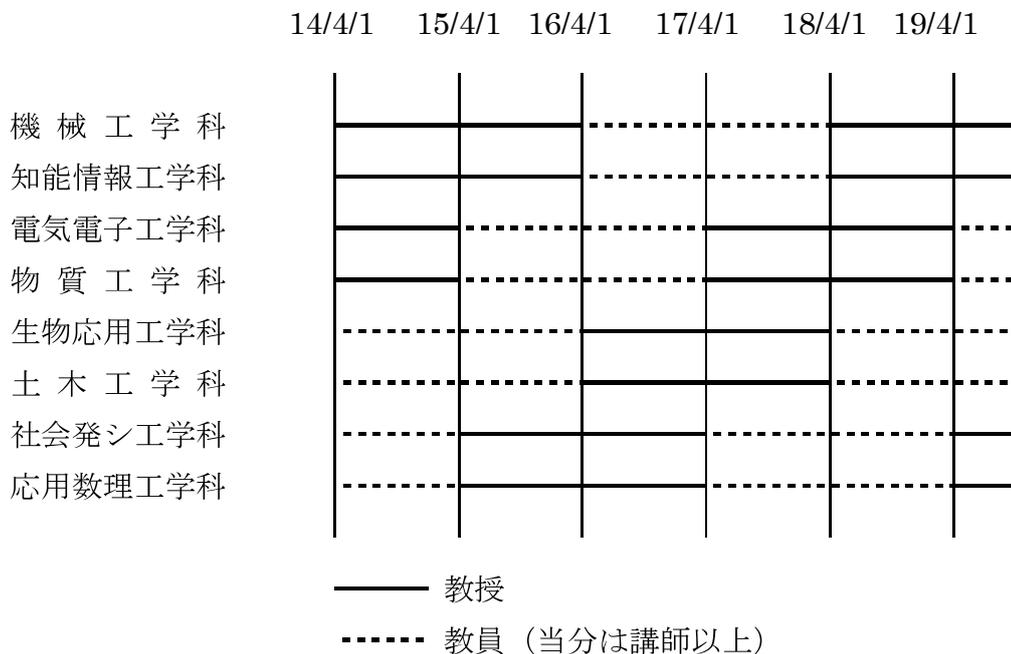
申 し 合 わ せ

1. 第3条関係

「各学科からの委員の選出は、次のとおりとする。」

| 【選出学科】 | 【1期目の委員（任期）】 | | 【2期目の委員（任期）】 | |
|---------|--------------|----|--------------|----|
| 機械工学科 | 教 授 | 2年 | | 2年 |
| 知能情報工学科 | 〃 | 2年 | | 2年 |
| 電気電子工学科 | 〃 | 1年 | | 2年 |
| 物質工学科 | 〃 | 1年 | | 2年 |
| 生物応用工学科 | | 2年 | 教 授 | 2年 |
| 土木工学科 | | 2年 | 〃 | 2年 |
| 社会発シ工学科 | | 1年 | 〃 | 2年 |
| 応用数理工学科 | | 1年 | 〃 | 2年 |

※ 2期目以降，委員が半数交替となるよう選出グループを入れ替える。



2. 第5条関係

委員全員の出席が委員会の成立要件であるが，円滑な運営を図るため代理者の出席を認めるものとする。

鳥取大学大学院工学研究科評価委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、鳥取大学評価委員会規則（平成16年鳥取大学規則第72号）第8条第2項の規定に基づき、鳥取大学大学院工学研究科評価委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定める。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を任務とする。

- 一 大学院工学研究科及び工学部の評価システム、評価方針及び評価計画の策定に関すること。
- 二 大学院工学研究科及び工学部の自己点検及び評価の実施並びにその結果の公表に関すること。
- 三 認証評価機関による評価に関すること。
- 四 中期目標期間及び各事業年度の業務の評価に関すること。
- 五 その他大学院工学研究科及び工学部の評価事業に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 副研究科長（評価担当）
- 二 各講座から選出された教授 各1人
- 三 事務長
- 四 その他委員長が必要と認めた者

(任期)

第4条 前条第2号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第4号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、副研究科長（評価担当）をもって充てる。

2 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席をもって開くものとする。

(意見の聴取)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第8条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第9条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規程は、平成12年5月15日から施行する。
- 2 この規程施行後の最初の第3条第1号の委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成13年4月30日までとし、他の半数は、平成14年4月30日までとする。
- 3 鳥取大学工学部自己評価委員会規程（平成3年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

- 1 この規程は、平成13年12月17日から施行する。
- 2 この規程施行の際、現に委員である者の任期は、改正後の第4条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

| 改正前の任期 | 改正後の任期 |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 自 平成12年 5月15日 至 平成14年 4月30日 | 自 平成12年 5月15日 至 平成14年 3月31日 |
| 自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 4月30日 | 自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 3月31日 |

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年11月20日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成18年11月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成19年5月23日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成19年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

(2) 大学名

鳥取大学

(3) 大学の位置

〒680-8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時 | 変更状況 | 備考 |
|-----|---|--|------------------------------------|
| 学長 | (テシマ リョウタ) 豊島 良太 (平成25年4月) | | |
| 学部長 | (カワタ ヤスシ) 河田 康志 (平成25年4月) | | |
| 学科長 | (オオミ コウトク) 大観 光徳 (平成27年4月) | (イチノ クニオ) 市野 邦男 (平成29年4月) (スガワラ カズノリ) 菅原 一孔 (平成28年4月) | 任期満了による変更(29) 任期満了による変更(28) |

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成27年度に報告済の内容 (27)

平成29年度に報告する内容 (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称(学位) | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 | | | | 備考 |
|------------------------------|-----------|--------|------|----------|------|----|
| | | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | |
| 工学部 電気情報系学科 学士(工学) | 工学 | 4年 | 125人 | - 年次人 | 500人 | |

- (注)・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分 | 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 平均入学定員 超過率 | 備考 |
|----------------|----------------------|-----------------|----------------------|-----------------|----------------------|-----------------|-------------------|-------------------|---------------|----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | | |
| A 入学定員 | 125人 () [若干名] | -人 | 125人 () [若干名] | -人 | 125人 () [若干名] | -人 | 人 () [] | 人 () [] | 1.02 倍 | |
| 志願者数 | 540 () [2] | - () [] | 1032 () [2] | - () [] | 670 () [2] | - () [] | () () [] | () () [] | | |
| 受験者数 | 388 () [1] | - () [] | 710 () [2] | - () [] | 441 () [] | - () [] | () () [] | () () [] | | |
| 合格者数 | 153 () [] | - () [] | 142 () [] | - () [] | 156 () [] | - () [] | () () [] | () () [] | | |
| B 入学者数 | 130 () [] | - () [] | 131 () [] | - () [] | 125 () [] | - () [] | () () [] | () () [] | | |
| 入学定員超過率 B/A | 1.04 | | 1.04 | | 1 | | | | | |

- (注)・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - 調査対象学部等の在学者の状況

| 学 年 | 平成 2 7 年度 | | 平成 2 8 年度 | | 平成 2 9 年度 | | 平成 3 0 年度 | | 備 考 |
|------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------|--------|-----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | |
| 1 年次 | 130 [-] (-) | - [-] (-) | 130 [-] (-) | - [-] (-) | 125 [-] (-) | - [-] (-) | | | |
| 2 年次 | / | | 129 [-] (-) | - [-] (-) | 130 [-] (-) | - [-] (-) | | | |
| 3 年次 | / | | / | | 129 [-] (-) | - [-] (-) | | | |
| 4 年次 | / | | / | | / | | | | |
| 計 | 130 [-] (-) | | 259 [-] (-) | | 384 [-] (-) | | | | |

- (注) ・ 数字は、平成 2 9 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について **内数** で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。

(5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

| 区分 対象年度 | 入学者数(b) | 退学者数(a) | 退学者数(内訳) | | | 主な退学理由 | 入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b) |
|---------------|---------|---------|----------|------|-----------------|----------|----------------------------------|
| | | | 退学した年度 | 退学者数 | 退学者数の うち留学生数 | | |
| 平成27年度 入学者 | 130 人 | 1 人 | 平成27年度 | 1 人 | 0 人 | 進路変更(1人) | 0.76 % |
| | | | 平成28年度 | 0 人 | 0 人 | | |
| | | | 平成29年度 | 0 人 | 0 人 | | |
| | | | 平成30年度 | 人 | 人 | | |
| 平成28年度 入学者 | 131 人 | 1 人 | 平成28年度 | 1 人 | 0 人 | 進路変更(1人) | 0.76 % |
| | | | 平成29年度 | 0 人 | 0 人 | | |
| | | | 平成30年度 | 人 | 人 | | |
| 平成29年度 入学者 | 127 人 | 0 人 | 平成29年度 | 0 人 | 0 人 | | 0 % |
| | | | 平成30年度 | 人 | 人 | | |
| 平成30年度 入学者 | 人 | 0 人 | 平成30年度 | 人 | 人 | | #DIV/0! % |
| 合 計 | 388 人 | 2 人 | | | | | 0.51 % |

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学部 電気情報系学科>

(1) 授業科目表

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|-------------|---------------------------------------|-------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|------------------------|--------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 入門科目 | 大学入門ゼミ | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼9 | |
| | 大学入門ゼミ | 2 1後 | 2 | | | | | | | | 兼9 | 全学共通科目の改編により、配当年次を変更(27) |
| | 情報リテラシ | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | キャリア入門 | 1前又は後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 教養基礎英語 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎数学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎物理学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎化学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎生物学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| 全学共通科目 | 人間と文化 | | | | | | | | | | | |
| | 人間と文化 フジヤカと加フ海諸国事情 (in-English) | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | 鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 名作戯曲の創造的読解 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 子どもの生活とものづくり | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | 2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(29) |
| | | | | | | | | | | | 3 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 発達のと教育の心理学 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | アメリカ手話入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 英詩を読むー | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27) |
| | メキシコ事情(in-English) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | 論理の哲学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 彫刻入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | メディア論 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 西洋史読本 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 書いて見る文字の歴史 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 20世紀史 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング基礎」 | 1~4 | | 1 | | | | | | | 兼1 | クォーター制の導入により、科目を追加(29) |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング実践」 | 1~4 | | 1 | | | | | | | 兼1 | クォーター制の導入により、科目を追加(29) |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング論」 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 4 | クォーター制の導入により、科目を削除(29) |
| | 英詩を読むー | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | スポーツ教育学 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27) |
| | アメリカ手話入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 現代社会とスポーツ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | 11 | |
| | 野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 舞台芸術を楽しむ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| いろいろな論理 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 地球市民ワークショップ | 1~2後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 西洋史読本 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |

| 科目 区分 | 授業科目の名称 | 配 当 年 次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備 考 | | |
|---|---------------------------|------------------|--------|--------|--------|----------|-------------|--------|--------|--------|------------------------------------|---|--|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | 教 授 | 准 教 授 | 講 師 | 助 教 | 助 手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 目 目 | はんこ研究 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | スポーツと文化 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | 20世紀史 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 発達心理学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 論理と集合 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 子供が育つ学校づくり-教育実践 論- | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 主体的に学ぶということ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 応用倫理学入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 社会で活かせる人間関係力 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 民法を学ぼう - 不法行為法編 - | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 刑事法入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 考古学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | バリアフリー支援入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | グローバル時代の社会と国家 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 人間と科学 | | | | | | | | | | | | |
| | わかる電気電子のトピックス | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 企業とものづくり実践 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 理系学生のためのグローバルキャリア デザイン | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「キャリア科目」へ変更(28) | |
| | ものづくり基礎講座— 社会で役立つスキル | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | プレゼンテーション入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | ものづくり体験実習 —イメージを形にする— | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | 未来を拓く先端化学 | | | | | | | | | | 14 | | |
| | ITが未来とつながる仕組み | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、 科目名及び担当教員を変更(28) | |
| | プロジェクトマネジメント入門 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | データハンドリング入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | ハイテクノロジーの最前線 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員 を変更(28) | |
| | 地域とものづくり実践 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | インターネットとクラウド・モバイル | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 数理ファイナンスの基礎 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | ものづくり基礎講座— 社会で活かせる教養- | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 科学リテラシー | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | PC-Linux入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | 実践プロジェクト —社会につながる問題解決— | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 兼中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 社会を支える技術 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | メカライフの世界(エネルギー) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフ の世界」として統合(28) | |
| | メカライフの世界(材料) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目 名を変更。3年毎の開講のため今年 度は未開講(27) | |
| | メカライフの世界(設計生産) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名 及び担当教員を変更(28) | |
| | 情報メディア入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目 を追加。3年毎の開講のため今年 度は未開講(27) | |
| | | | | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | | | | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | 16 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員 を変更(28) | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|--|---------------------------|----------|-----|----|----|----|----------|----|----|----|----|--------------------------------|--------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目 | 情報エレクトロニクスの最先端トピックス | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 問題分析・計画立案入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 農業科学入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | PCセキュリティ入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | コンピュータネットワーク入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 初心者のためのコンピュータプログラミング入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 人間と環境 | | | | | | | | | | | | |
| | 森の生態学入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 微生物の世界—人と動物の感染症— | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(27) |
| | | | | | | | | | | | | 6 | |
| | 乾燥地の農業と緑化 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 生物学の目で見た昆虫—昆虫学の基礎— | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 沙漠・サイエンス | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | | | | | | | | | | | 9 | |
| | “生きる”-「食・バイオ・環境」の化学 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 地球環境問題(in-English) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | きのこ学入門+日本の自然保護区域-その現状と課題- | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 鳥取の海の幸を学ぶ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 微生物のイノベーション入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 分類・生態から分子まで：昆虫学入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 動物の病気について | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 分子細胞生物学概論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | きのこ学入門+世界遺産の自然 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 動物の感染症とがん | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 健康と生命 | | | | | | | | | | | | 15 |
| 医学と生命科学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | | | | | | | | | | | | 7 | |
| 健康と疾病 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| 健康科学と応急手当 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| 人として(すてきなあなたになるために) | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 15 | |
| 脳の世紀-脳・心・病気- | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| スポーツ生理学入門 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) | |
| からだ気づき入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| ワルズとシェイク アップ | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| 放射線科学 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| 動物の病態メカニズムと寄生虫病 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 社会福祉 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 保健医療概論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 生体防御からみた動物の病気 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 比較腫瘍学概論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|---|----------------------------------|-------|-----|----|----|----|----------|----|----|----|-----|--------------------------------|--------------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目 目 | 少年スポーツ支援入門 | 4～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | こころのコミュニケーション | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 動物の進化と疾病 | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 寄生虫の生存-伝播戦略 | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 鳥取発・イノベーション創造論 -「発明楽」が未来を作る- | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」から変更(27) |
| | 脊椎動物のかたちと働き | 4～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 微生物の世界 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | スポーツサイエンス入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | 世界のスポーツ・健康文化論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | 動物のメタボリックシンドロームとよくみられる疾患 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 比較腫瘍学概論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 世界と地域 | | | | | | | | | | | 9 | |
| | 鳥取砂丘学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 鳥取学～とっとり再発見～ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 地域社会づくりの最前線 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 鳥取大学学～知の最前線～ | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 公共メディア現場論 | 4～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 国際理解(グローバル・スタディーズ) | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 国際理解(グローバル・スタディーズ) | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 海外安全マネジメント | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 鳥取発・イノベーション創造論 -「発明楽」が未来を作る- | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「健康と生命」へ変更(27) |
| | ラテンアメリカとアジア海諸国事情 (in English) | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) |
| | メキシコ事情(in English) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) |
| | 鳥取の海の幸を学ぶ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 鳥取の海の幸を学ぶ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と環境」から変更(27) |
| | 鳥取大学を知る | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 鳥取大学を知る | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 地球環境問題 (in English) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 地球環境問題 (in English) | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 鳥取の歴史に学ぶ | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 鳥取の歴史に学ぶ | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 日本文学と地域文化 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、配当学期及び担当教員を変更(28) |
| | 地(知)的好奇心育成のための 早期体験学習 | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| 地(知)的好奇心育成のための 早期体験学習 | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| 地域文化資産・鳥取と民藝 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| 地域文化資産・鳥取と民藝 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| 起業プランニング論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 社会安全政策論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼8 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 地域防災学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼11 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| デザインプロジェクト | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備 考 | | |
|--|-----------------------|----------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|---------|--|--------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 科 目 目 | とっとり暮らし早期体験学習 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) 全学共通科目の改編により、教員を変更(29) | |
| | 地方創生対策体験学習 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 起業入門 | 1~4後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | ビジネスプラン入門 | 1~4後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 起業とプロトタイピング | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更し、「人間と科学」から変更(29) | |
| | 教養ゼミナール | | | | | | | | | | | | |
| | 「だれが原子をみたか」を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 「だれが原子をみたか」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 芥川龍之介を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | ボリヤ「いかにして問題をとくか」を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 分子生物学に魅せられた人々、細胞夜話を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 日本の名著を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 1 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | マイイとしてのボードゲームを読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 宮沢賢治を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 宮沢賢治を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 「不都合な真実」を読むから地球環境を考える | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | マイイとしてのボードゲームを読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「戦艦大和ノ最期」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「マイイからデザインを考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 考えるヒント | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 主の文明史 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「複雑系の世界」を旅する | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 女性研究者に学ぶ | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 論語を学ぶ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | スポーツ文化論 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 読書を楽しむ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 国語の重要性を考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 世界と日本：もう一つの見方 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 7つの習慣 -成功には原則があった！- | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 新渡戸稲造の「武士道」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 世界の日本：国家について考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 世界の日本：日本について考える | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 現代社会とネットワーク | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| ボードゲーム・コミュニケーション | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| ボードゲーム・コミュニケーション | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| ロジカルライティング・プレゼンテーション入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| 生きること楽しむために | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 複雑な社会をシミュレーションする | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| ボードゲームと恋愛論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 科学技術と『リスク社会』 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|----------------------|---------------------------|------------------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|----|----------------------------|------------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全学 教養 共通 科目 | 主 題 科 目 | クライシスノベルで危機管理 | 4~4後 | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | | ボードゲームと友情論 | 1~4後 | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | | 『同性婚 だれもが自由に結婚する権利』を読む | 1~4前 | 2 | | | 1 | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 西洋史読本 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 中川鶴太郎の「ゴム物語」を読む | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 西洋史読本 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 中川鶴太郎の「ゴム物語」を読む | 1~4後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | トポロジー入門 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | キャリア科目 | | | | | | | | | | | | |
| | | 社会人入門 社会が求める人材 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) |
| | | 就職活動に挑む | 4~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | | 就業体験学習 | 1~2前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 集中 |
| | | 地域就業論 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | 2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | | 地域公共メディア論 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | 理系学生のためのグローバルキャリアデザイン | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼11 | オムニバス 全学共通科目の改編により、「人間と科学」から変更(28) |
| | | 地域公共メディア実習 | 1~4前 | 1 | | | | | | | | 兼2 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | | 人文・社会分野 | | | | | | | | | | | |
| | | 哲学・倫理学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、「哲学・倫理学」に統合(29) |
| | | 哲学入門 | 4~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) |
| | | 高等教育論 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | | 憲法学 | | | | | | | | | | 1 | 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) |
| | | 日本国憲法 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) |
| | | 世界システム論 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) |
| | | 倫理学 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「哲学・倫理学」に統合(29) |
| | | 合唱入門 | | | | | | | | | | | |
| | | 合唱のたのしみ | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | | 論理学 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | | 社会認識と教育 | 4~2前後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | 文学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | フランス文学 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) |
| | | 法学入門 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 地理学の世界 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼2 | | |
| | 情報倫理A | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | 日本人と宗教 | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(29) | |
| | 宗教学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 芸術入門 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼6 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 芸術学(美術) | 4~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「芸術入門」に統合(29) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) | |
| | 情報倫理B | 2~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当次を変更(27) | |
| | 文化社会論 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会- | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | | | | | | | | | | | 3 | | |
| | | | | | | | | | | | 2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(29) | |
| | 経済学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 西洋政治史 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|--|-------------|-------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|---|---|-------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 基 共 養 幹 通 科 科 目 目 | 言語哲学入門 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(28) 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | 現代と倫理 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 世界システム論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 教育学概論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) | |
| | 経営戦略論 | | | | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(29) |
| | 経営管理論 | 1～4後前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) 隔年開講のため今年度は未開講(29) | |
| | 科学哲学 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) | |
| | 社会思想史 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の退職により、科目を削除(29) 1 | |
| | 教育社会学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) 2 | |
| | 心理学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、担当教員を追加(29) | |
| | オペラ入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の退職により、科目を削除(29) | |
| | 民事法・刑事法入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 環境社会学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 歴史学 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 歴史学— | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) | |
| | 社会学入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の死去により、科目を削除(29) | |
| | 西洋政治史 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 隔年開講のため今年度は未開講(29) | |
| | 日本語記号論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 隔年 隔年開講のため今年度は未開講(28) | |
| | 日本の古典文学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) | |
| | 文学入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) | |
| | 英米文学—英詩を読む— | | | | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | 英詩を読む— | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) | |
| | 英米文学—英詩を読む— | | | | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | 英詩を読む— | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) | |
| | 哲学の方法 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 社会心理学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | 民事法入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 生命倫理と法 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 3 全学共通科目の改編により、配当学期を変更及び教員を追加(29) | |
| | 政治学 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) | |
| | 歴史学— | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | 現代都市の諸問題 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 国際政治学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 隔年開講のため今年度は未開講(28)。(29) | |
| 日本語構造論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 隔年 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) | | |
| 日本近代文学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|----------------------------|---------------------------|-------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|----|------------------------------|-------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 共 通 科 目 | 民法学 【財産法】 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 民法学 【家族法】 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 基礎経済学— | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「経済学」に統合(29) | |
| | 基礎経済学— | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 地図入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 人権保障論 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 生物学 | | | | | | | | | | | 2 | |
| | 生物学概論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 生物学概論 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 化学 | | | | | | | | | | | | |
| | 化学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | 化学 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) |
| | 化学C | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) |
| | 基礎化学— | 3前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 地学 | | | | | | | | | | | | |
| | 地球科学(社会で活用するための基礎) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 地球科学(天文・海洋・気象学の基礎) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 地球科学(新しい地球観の基礎) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 地球科学(シミュレーションと自然災害・防災の基礎) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 物理学 | | | | | | | | | | | | |
| | 力学基礎 | 1後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 授業計画の見直しにより、専門教育科目から変更(27) |
| | 力学基礎演習 | 1後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 授業計画の見直しにより、単位数を変更(28) |
| | 数学 | | | | | | | | | | | | |
| | 微分積分学 | 1前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | 微分積分学 演習 | 1前 | | 1 | | | | | | | | 兼2 | |
| | 線形代数学 | 1前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| 線形代数学演習 | 1前 | | 1 | | | | | | | | 兼2 | | |
| 微分積分学 | 1後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | | |
| 微分積分学 演習 | 1後 | | 1 | 4 | | | | | | | 兼2 | 授業計画の見直しにより、必修科目へ変更(27) | |
| 実験演習分野 | | | | | | | | | | | | | |
| 物理学実験演習 | 1後 | | 4 | 2 | | | | | | | 兼8 | オムニバス 授業計画の見直しにより、単位数を変更(27) | |
| 英語 | | | | | | | | | | | | | |
| コミュニケーション英語A | 1前 | | 1 | | | | | | | | 兼5 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| コミュニケーション英語B | 1前 | | 1 | | | | | | | | 兼2 | | |
| 実践英語A | 1後 | | 1 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編のため(28) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|----------------------------|-----------------------------|------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|--------------|--------------------------------------|------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 共 通 科 目 | 実践英語B | 1後 | 1 | | | | | | | | 6 兼4 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 総合英語 | 2前 | 1 | | | | | | | | 6 7 兼6 | 全学共通科目の改編のため(28) 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 総合英語 | 2後 | 1 | | | | | | | | 6 7 兼6 | 全学共通科目の改編のため(28) 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 総合英語 | 2前 | 1 | | | | | | | | 兼6 | | |
| | 総合英語 | 2後 | 1 | | | | | | | | 兼6 | | |
| | 第二外国語 | | | | | | | | | | | | |
| | ドイツ語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 2 兼4 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | ドイツ語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 2 兼4 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | フランス語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | フランス語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 中国語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 4 兼2 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 中国語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 4 兼2 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 韓国語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 2 兼4 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 韓国語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 2 兼4 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | スペイン語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | スペイン語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | ドイツ語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | ドイツ語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | フランス語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | フランス語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 中国語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 中国語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 韓国語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼2 | | |
| | 韓国語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼2 | | |
| | スペイン語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | スペイン語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 健康 ツ コ ス 目 ボ | 健康スポーツ科学実技 | 1前又は後 | 1 | | | | | | | | 2 兼7 | 全学共通科目の改編のため(28) |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|----------------|-----------------|------|-----|----|----|----------|----------|-----|----|----|----|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 専門基礎科目 | 数学基礎（複素数，集合と論理） | 1前 | 2 | | | 2 | | | | | | |
| | 論理回路 | 1後 | 2 | | | 1 | | | | | | |
| | 力学基礎 | 1後 | 2 | | | | 2 | | | | | 授業計画の見直しにより，全学共通科目へ変更（27） |
| | 力学基礎演習 | 1後 | 2 | | | | 2 | | | | | 授業計画の見直しにより，全学共通科目へ変更（27） |
| | プログラミング | 1前 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | プログラミング演習 | 1前 | 1 | | | | 1 | | 2 | 1 | | 授業計画の見直しにより，担当教員を変更（27） |
| | プログラミング | 1後 | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | プログラミング演習 | 1後 | 1 | | | | 4 | | | 1 | | 授業計画の見直しにより，担当教員を変更（27） |
| | | | | | | | | | | | | 授業計画の見直しにより，教員配置を変更（29） |
| | 電気情報系総論 | 1前 | 2 | | | 46 44 16 | 43 42 11 | 1 | | 8 | | 訂正漏れ（授業計画の見直しにより，教員配置を変更（28））（29） 訂正漏れ（授業計画の見直しにより，教員配置を変更（27））（29） |
| | 工学倫理 | 1前 | 2 | | | | | | | | | 2 兼4 オムニバス 授業計画の見直しにより，担当教員を追加（29） |
| | ベクトル解析 | 1後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 確率・統計 | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 電気回路（回路の諸定理） | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 電気回路演習 | 2前 | | 1 | | 1 | | | | | | |
| | 電気子回路基礎 | 2後 | | 2 | | 1 | 4 | | | | | 授業計画の見直しにより，担当教員教員配置を変更（28） 授業計画の見直しにより，科目名を変更（27） |
| | 電気子回路基礎演習 | 2後 | | 1 | | 1 | 4 | | | | | 授業計画の見直しにより，担当教員教員配置を変更（28） 授業計画の見直しにより，科目名を変更（27） |
| | データ構造とアルゴリズム | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | プログラミング演習 | 2前 | | 1 | | | | | 1 | 1 | | |
| | 専門科目 | 技術英語 | 3前 | 1 | | | 4 | 4 6 | | | | |
| 技術英語 | | 3後 | 1 | | | 2 | 5 | | 1 | | | 授業計画の見直しにより，担当教員を変更（29） |
| 電気情報系実験 | | 2後 | 2 | | | 1 | 1 | | 8 | 6 | | オムニバス 授業計画の見直しにより，担当教員を変更（29） |
| 電気情報系実験 | | 3前 | 2 | | | 1 | | | 8 | 6 | | オムニバス 授業計画の見直しにより，担当教員を変更（29） |
| 電気情報系実験 | | 3後 | 2 | | | 1 | 2 | 1 | 8 | 2 | | オムニバス 授業計画の見直しにより，担当教員を変更（29） |
| | | | | | | | | | | | | 授業計画の見直しにより，教員配置を変更（29） |
| 電気情報系総合演習 | | 4通 | 2 | | | 46 44 16 | 43 42 11 | 1 | | 8 | | 訂正漏れ（授業計画の見直しにより，教員配置を変更（28））（29） オムニバス 訂正漏れ（授業計画の見直しにより，教員配置を変更（27））（29） |
| | | | | | | | | | | | | 授業計画の見直しにより，教員配置を変更（29） |
| 卒業研究 | | 4通 | 10 | | | 46 44 16 | 43 42 11 | 1 | | 8 | | 訂正漏れ（授業計画の見直しにより，教員配置を変更（27））（29） |
| 微分方程式 | | 2前 | | 2 | | 2 | | | | | | |
| 複素関数論 | | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 熱力学 | | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 統計力学 | | 2前 | | 2 | | | | 1 | | | | |
| フーリエ解析 | | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 数学演習 | | 2後 | | 1 | | | 3 4 | | | | | オムニバス 訂正漏れ（授業計画の見直しにより，担当教員を追加（28））（29） |
| 電気電子計測 | | 2前 | | 2 | | 1 | 4 | | | | | 授業計画の見直しにより，担当教員を変更（28） |
| 離散数学 | | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 電磁気学（静電磁気・電流） | | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 電磁気学演習 | | 2前 | | 1 | | 1 | | | | | | |
| 計算機構成論 | | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| 数値計算法 | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | | |
| 情報理論 | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | | |
| 電磁気学（電磁誘導・電磁場） | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | | |
| 電磁気学演習 | 2後 | | 1 | | 1 | | | | | | | |
| 電気回路（交流回路） | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|----------------------------|---------------------|----------|-----|----|----|----------|-----|----|----|--------------------------------------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 専 門 教 育 科 目 | 電気回路演習 | 2後 | 1 | | | 4 | 1 | | | 4 | 担当教員の昇任により、教員配置を変更(29) 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 制御工学 (基礎) | 2後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | データ構造とアルゴリズム | 2後 | 2 | | | 1 | | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を追加(29) |
| | プログラミング演習 | 2後 | 1 | | | 4 | 1 | | | 1 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 組込みシステム基礎 | 2後 | 2 | | | 1 | | | | 1 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 無機化学 | 3後 | 2 | | | 1 | | | | | 兼4 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 量子力学 | 2後 | 2 | | | 1 | 4 | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 固体電子論 | 3前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 半導体 (基礎) | 3前 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | 半導体 (デバイス応用) | 3後 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | 電気電子材料 | 3後 | 2 | | | 1 | | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 電気回路応用 | 3前 | 2 | | | 1 | 4 | | | | 授業計画の見直しにより、科目名を変更(27) |
| | 電気回路 (3相交流・分布定数) | 3後 | 2 | | | 1 | 4 | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 電気機器(回転機と静止器) | 3前 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | 電力 (発変電) | 3後 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | パワーエレクトロニクス | 3後 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | 電力 (送配電) | 4前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 電気応用 | 4前 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | 制御工学 (古典制御) | 3前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | ロボット制御工学 | 3後 | 2 | | | 1 | 1 | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を追加(29) |
| | 制御工学 (現代制御) | 3後 | 2 | | | 4 | 1 | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | オペレーティングシステム | 3前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 情報ネットワーク | 3後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 並列・分散プログラミング | 3後 | 2 | | | 4 | 1 | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 計算機構成論 | 2後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 形式言語とオートマトン | 2前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 言語とコンパイラ | 3前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | データベースと情報検索 | 3後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 人工知能 | 3後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 画像情報処理 | 3後 | 2 | | | | 1 | | | 4 | 担当教員の昇任により、教員配置を変更(29) |
| | パターン認識論 | 4前 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | ヒューマンコンピュータインタラクション | 4前 | 2 | | | | 1 | | | | |
| | 数理計画法 | 3後 | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 信号処理工学 | 3前 | 2 | | | 1 | 4 | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 情報通信工学 | 3後 | 2 | | | | 1 | | | 4 | 訂正漏れ(担当教員の昇任により、教員配置を変更(27))(29) |
| | 高電圧工学 | 3前 | 1 | | | | 1 | | | | 隔年 授業計画の見直しにより、開講時期を変更(29) 隔年 授業計画の見直しにより、開講時期を変更(29) 隔年開講のため、今年度は未開講(29) |
| | 電気法規及び電力施設管理 | 3前 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | 電気電子設計製図 | 4前 | 2 | | | | | | | 1 | |
| | 機械設計製図基礎 | 4前 | 2 | | | | | | | | 兼5 |
| | 情報化社会— | 4前 | 1 | | | 1 | | | | | 教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更(27) |
| 情報化社会— 情報と職業 | 4前 | 1 | | | 1 | | | | | 教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更(27) | |
| 学外実習(インターンシップ) | 3夏季 | 1 | | | 2 | | | | | | |
| 機械概論 | 4前 | 2 | | | 1 | | | | | 兼1 | |
| 電力工学実験 | 4前 | 1 | | | | | | | 8 | オムニバス | |
| 電気情報系特別講義 | 4前 | 1 | | | 4 | | | | | 兼1 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を変更(27))(28) | |
| 電気情報系特別講義 | 4前 | 1 | | | 4 | | | | | 兼1 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を変更(27))(28) | |
| 電気情報系特別講義 | 4前 | 1 | | | 4 | | | | | 兼1 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を変更(27))(28) | |
| 電気情報系特別講義 | 4前 | 1 | | | 4 | | | | | 兼1 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を変更(27))(28) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|--------|----------|----------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|----|-------------------------|-------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 専門教育科目 | ソフトウェア工学 | 3前 | | 2 | | | | 1 | | | | | |
| | 国際実践科目 | 1-4前後 | | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 国際実践科目 | 1-4前後 | | 2 | | 1 | | | | | | | |
| | 教職関係科目 | 職業指導 | 3前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | | 工業概論 | 3後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | | 工業科教育法 | 3前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | | 工業科教育法 | 3前後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | 授業計画の見直しにより、配当学期を変更(27) |
| | 情報 | 情報教育法 | 2前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | | 情報教育法 | 2後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | | 事前事後教育実習 | 3-4前後 | | | 1 | | | | | | 兼1 | 授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27) |
| | 中等教育実習 | 3-4前後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | 授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27) | |

- (注)・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

| 設置時の計画 | | | | 変更状況 | | | | 備考 |
|--------|-----|----|------|-------|-------|-------|-------|----|
| 必修 | 選択 | 自由 | 計(A) | 必修 | 選択 | 自由 | 計 | |
| 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | |
| 35 | 252 | 13 | 300 | 36 | 247 | 8 | 291 | |
| | | | | [1] | [5] | [5] | [9] | |

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由，代替措置の有無 |
|----|----------------------------|-----|-------|-------|-------|---|
| 1 | メカライフの世界（エネルギー） | 2 | 4～4後 | 一般 | 選択 | 3年毎の開講のため（平成29年度開講）(27) 全学共通科目の改編により，科目を「メカライフの世界」として統合(28) |
| 2 | メカライフの世界（設計生産） | 2 | 4～4後 | 一般 | 選択 | 3年毎の開講のため（平成28年度開講）(27) 全学共通科目の改編により，科目を「メカライフの世界」として統合(28) |
| 3 | 日本語記号論 日本語構造論 日本語記号論 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 隔年開講のため（平成30年度開講）(29) 隔年開講のため（平成29年度開講）(28) 隔年開講のため（平成28年度開講）(27) |
| 4 | 科学哲学 | 2 | 1～4前後 | 一般 | 選択 | 隔年開講のため（平成30年度開講）(29) |
| 5 | 電気法規及び電力施設管理 | 1 | 3前 | 専門 | 選択 | 隔年開講のため（平成30年度開講）(29) |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由，代替措置の有無 |
|----|--------------------------|-----|------|-------|-------|-----------------------|
| 1 | 教養基礎英語 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 2 | 教養基礎数学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 3 | 教養基礎物理学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 4 | 教養基礎化学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 5 | 教養基礎生物学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 6 | 論理の哲学 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 7 | いろいろな論理 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 8 | 地域市民ワークショップ | 2 | 1～2後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 9 | 発達心理学 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 10 | 論理と集合 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 11 | 主体的に学ぶということ | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 12 | わかる電気電子のトピックス | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 13 | ものづくり基礎講座 -社会で役立つスキル- | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 14 | インターネットとクラウド・メディア | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 15 | ものづくり基礎講座 -社会で活かせる教養- | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 16 | 実践プロジェクト -社会につながる問題解決- | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 17 | 社会を支える技術 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 18 | 生物学の目で見た昆虫 -昆虫学の基礎- | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 19 | 沙漠・サイエンス | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 20 | 地球環境問題 (in English) | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 21 | からだ気づき入門 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 22 | 動物のメタボリックシンドロームと寄生虫病 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 23 | 社会福祉 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 24 | 保健医療概論 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 25 | 生体防御からみた動物の病気 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 26 | 比較腫瘍学概論 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 27 | 鳥取大学学～知の最前線～ | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 28 | 公共メディア現場論 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 29 | 芥川龍之介を読む | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 30 | メディアとしてのボードゲームを読む | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 31 | メディアとしてのボードゲームを読む | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 32 | 「戦艦大和ノ最期」を読む | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 33 | 「エモーショナル・デザイン」からデザインを考える | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 34 | 考えるヒント | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 35 | 土の文明史 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 36 | 「複雑系の世界」を旅する | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由，代替措置の有無 |
|----|----------------------|-----|-------|-------|-------|-----------------------|
| 37 | 国語の重要性を考える | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 38 | 世界と日本：もう一つの見方 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 39 | 社会認識と教育 | 2 | 1・2前後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 40 | 文化社会論 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 41 | 民法法・刑法法入門 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 42 | 文学入門 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 43 | 基礎化学 | 2 | 3前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 44 | スポーツ教育学 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 45 | スポーツと文化 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 46 | プレゼンテーション入門 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 47 | プロジェクトマネジメント入門 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 48 | 地域とものづくり実践 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 49 | PC-Linux入門 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 50 | メカライフの世界（エネルギー） | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 51 | メカライフの世界（設計生産） | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 52 | 微生物の世界 ～人と動物の感染症～ | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 53 | きのご学入門 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 54 | 少年スポーツ支援入門 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 55 | ポリヤ「いかにして問題をとくか」を読む | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 56 | 「不都合な真実」から地球環境を考える | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 57 | スポーツ文化論 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 58 | 就職活動に挑む | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 59 | 論理学 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 60 | 鳥取銀行講座「マーケティング論」 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 61 | ものづくり体験実習・イメージを形にする・ | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 62 | 動物の病気について | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 63 | 分子細胞生物学概論 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 64 | 人として（すてきなあなたになるために） | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 65 | 脊椎動物のかたちと働き | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 66 | 生きること楽しむために | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 67 | 女性研究者に学ぶ | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 68 | クライシスノベルで危機管理 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 69 | 現代と倫理 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 70 | 社会思想史 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 71 | 哲学入門 | 2 | 1～4前後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 72 | 倫理学 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 73 | オペラ入門 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 74 | 芸術学（美術） | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 75 | 英米文学～英詩を読む～ | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 76 | 英米文学～英詩を読む～ | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 77 | フランス文学 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 78 | 日本の古典文学 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 79 | 日本近代文学 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 80 | 民法法入門 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 81 | 社会学入門 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 82 | 基礎経済学 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 83 | 基礎経済学 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 84 | 世界システム論 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 85 | 地図入門 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 86 | 歴史学 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 87 | 歴史学 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 88 | 情報倫理 B | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |

(注)・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見... 本学の大学教育支援機構教育センターにおいて全学共通科目の科目改編を行った結果、該当する科目が廃止された。履修機会の多様性は縮小されるが、併せて科目の追加も行っており、基礎的知識の習得には特に影響はない新規に科目を追加することで、履修機会の多様化を図っており、教育の質は確保されている。

学生への周知方法... 履修案内・履修の手引きの冊子類及び新入生オリエンテーションにより周知している。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{93}{300} = \boxed{31} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

| 区 分 | | 内 容 | | | | 備考 | | | |
|---------------------|-----------------|--|--|--|--|---------------------------------|--------------------|---|------------|
| (1) 校地等 | 区 分 | 専 用 | 共 用 | 共用する他の 学校等の専用 | 計 | 大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡ | | | |
| | 校舎敷地 | 250,060 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 250,060 ㎡ | | | | |
| | 運動場用地 | 123,946 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 123,946 ㎡ | | | | |
| | 小 計 | 374,006 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 374,006 ㎡ | | | | |
| | そ の 他 | 9,321,100 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 9,321,100 ㎡ | | | | |
| | 合 計 | 9,695,106 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 9,695,106 ㎡ | | | | |
| (2) 校舎 | 専 用 | 132,192 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 132,192 ㎡ | 大学全体 別途附属病院 72,428㎡ | | | |
| | (132,192 ㎡) | (0 ㎡) | (0 ㎡) | (132,192 ㎡) | | | | | |
| (3) 教室等 | 講 義 室 | 演 習 室 | 実験実習室 | 情報処理学習施設 | 語学学習施設 | 学科単位での特定不能 なため、学部全体の数 | | | |
| | 13 室 | 10 室 | 140 室 | 0 室 (補助職員 0人) | 0 室 (補助職員 0人) | | | | |
| (4) 専任教員研究室 | 新設学部等の名称 | | | 室 数 | | | | | |
| | 工学部 電気情報系学科 | | | 28 室 | | | | | |
| (5) 図書・設備 | 新設学部等の 名称 | 図 書 〔うち外国書〕 冊 | 学術雑誌 〔うち外国書〕 種 | 電子ジャーナル 〔うち外国書〕 | 視聴覚資料 点 | 機械・器具 点 | 標 本 点 | 図書、学術雑誌及び視 聴覚資料は、学部及び 学科単位での特定不能 なため、鳥取地区全体 の数 機械・器具及び標本 は、学科単位での特定 不能なため、学部全体 の数 | |
| | | 工学部 電気情報系学科 | 541,091 [112,417] (541,091 [112,417]) | 9,944 [2,513] (9,944 [2,513]) | 4,040 [4,040] (4,040 [4,040]) | 4,725 (4,725) | 4,375 (4,375) | | 3 (3) |
| | 計 | 541,091 [112,417] (541,091 [112,417]) | 9,944 [2,513] (9,944 [2,513]) | 4,040 [4,040] (4,040 [4,040]) | 4,725 (4,725) | 4,375 (4,375) | 3 (3) | | |
| | | | | | | | | | |
| (6) 図書館 | 面 積 | | 閲 覧 座 席 数 | | 収 納 可 能 冊 数 | | 鳥取地区 | | |
| | 4,380 ㎡ | | 663 席 | | 463,083 冊 | | | | |
| (7) 体育館 | 面 積 | | 体育館以外のスポーツ施設の概要 | | | | 鳥取地区 | | |
| | 2,261 ㎡ | | 武道館、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー兼 サッカー場、水泳プール | | | | | | |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 経費の見積り | 区 分 | 開設年度 | 完成年度 | 区 分 | 開設前年度 | 開設年度 | 完成年度 | |
| | | 教員 1 人当り研究費等 | - 千円 | - 千円 | 図書購入費 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | |
| | 共同研究費等 | - 千円 | - 千円 | 設備購入費 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | | |
| | 学生 1 人当り 納付金 | 第 1 年次 | 第 2 年次 | 第 3 年次 | 第 4 年次 | 第 5 年次 | 第 6 年次 | | |
| | | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | | |
| 学生納付金以外の維持方法の概要 | | | - | | | | | | |

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号(その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成 29 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

| 大学の名称 | 鳥取大学 | | | | | | | 備考 | |
|-------------|----------|------|------|--------|----------|--------|-----------|--------------------|----------------|
| | 既設学部等の名称 | 修業年限 | 入定学員 | 編入学定学員 | 収定容員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | | 開年度 |
| | 年 | 人 | 年次人 | 人 | | | 倍 | | |
| A C対象学部等 | | | | | | | | | |
| 工学部 | | | | | | | | | |
| 機械物理系学科 | 4 | 115 | - | 460 | 学士(工学) | 1.01 | 平成27年度 | 鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地 | |
| 電気情報系学科 | 4 | 125 | - | 500 | 学士(工学) | 1.02 | 平成27年度 | 同上 | |
| 化学バイオ系学科 | 4 | 100 | - | 400 | 学士(工学) | 1.03 | 平成27年度 | 同上 | |
| 社会システム土木系学科 | 4 | 110 | - | 440 | 学士(工学) | 1.02 | 平成27年度 | 同上 | |
| 機械工学科 | 4 | - | - | - | 学士(工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生募集停止 |
| 知能情報工学科 | 4 | - | - | - | 学士(工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生募集停止 |
| 電気電子工学科 | 4 | - | - | - | 学士(工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生募集停止 |
| 物質工学科 | 4 | - | - | - | 学士(工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生募集停止 |
| 生物応用工学科 | 4 | - | - | - | 学士(工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生募集停止 |
| 土木工学科 | 4 | - | - | - | 学士(工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生募集停止 |
| 社会開発システム工学科 | 4 | - | - | - | 学士(工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生募集停止 |
| 応用数理工学科 | 4 | - | - | - | 学士(工学) | - | 平成7年度 | 同上 | 平成27年度から学生募集停止 |
| <学部> | | | | | | | | | |
| 地域学部 | | | | | | | | | |
| 地域学科 | 4 | 170 | - | 680 | 学士(地域学) | 1.08 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地 | |
| 地域創造コース | 4 | 60 | - | 240 | 学士(地域学) | 1.08 | 平成29年度 | 同上 | |
| 人間形成コース | 4 | 55 | - | 220 | 学士(地域学) | 1.07 | 平成29年度 | 同上 | |
| 国際地域文化コース | 4 | 55 | - | 220 | 学士(地域学) | 1.1 | 平成29年度 | 同上 | |
| 地域政策学科 | 4 | - | - | - | 学士(地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生募集停止 |
| 地域教育学科 | 4 | - | - | - | 学士(地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生募集停止 |
| 地域文化学科 | 4 | - | - | - | 学士(地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生募集停止 |
| 地域環境学科 | 4 | - | - | - | 学士(地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生募集停止 |
| 医学部 | | | | | | | | | |
| 医学科 | 6 | 105 | 2年次5 | 655 | 学士(医学) | 1.00 | 昭和24年度 | 鳥取県米子市西町86番地 | |
| 生命科学科 | 4 | 40 | - | 160 | 学士(生命科学) | 1.03 | 平成2年度 | 同上 | |
| 保健学科 | | | | | | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|---|-----|----------|-----|--------------------|------|--------|------------------------|--------------------------|
| 看護学専攻 | 4 | 80 | 3年次 2 | 324 | 学士 (看護学) | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | 平成28年度から3年次編入 学定員を変更 |
| 検査技術科学専攻 | 4 | 40 | - | 160 | 学士 (保健学) | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | 平成28年度から3年次編入 学定員を変更 |
| 農学部 | | | | | | | | | |
| 生命環境農学科 | 4 | 220 | - | 880 | 学士 (農学) | 1.05 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 生物資源環境学科 | 4 | - | - | - | 学士 (農学) | - | 平成11年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 共同獣医学科 | 6 | 35 | - | 210 | 学士 (獣医学) | 1.02 | 平成25年度 | 同上 | |
| 獣医学科 | 6 | - | - | - | 学士 (獣医学) | - | 昭和24年度 | 同上 | 平成25年度から学生 募集停止 |
| < 大学院 > | | | | | | | | | |
| 持続性社会創生科学研究科 | | | | | | | | | |
| 地域学専攻 | 2 | 20 | - | 40 | | 0.75 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 地域創生コース | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (地域学) | 0.60 | 平成29年度 | 同上 | |
| 人間形成コース | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (教育学) | 0.90 | 平成29年度 | 同上 | |
| 工学専攻 | 2 | 165 | - | 330 | 修士 (工学又は 学術) | 1.18 | 平成29年度 | 同上 | |
| 農学専攻 | 2 | 46 | - | 92 | 修士 (農学) | 0.78 | 平成29年度 | 同上 | |
| 国際乾燥地科学専攻 | 2 | 20 | - | 40 | 修士 (農学又は 学術) | 0.95 | 平成29年度 | 同上 | |
| 地域学研究科 | | | | | | | | | |
| 地域創造専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (地域学) | - | 平成19年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域教育専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (教育学) | - | 平成19年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 医学系研究科 | | | | | | | | | |
| 修士課程 | | | | | | | | | |
| 臨床心理学専攻 | 2 | 6 | - | 12 | 修士 (臨床心理学) | 1.66 | 平成21年度 | 鳥取県米子市西町 86番地 | |
| 博士課程 | | | | | | | | | |
| 医学専攻 | 4 | 30 | - | 120 | 博士 (医学) | 1.00 | 平成16年度 | 同上 | |
| 博士前期課程 | | | | | | | | | |
| 生命科学専攻 | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (生命科学) | 1.00 | 平成6年度 | 同上 | 平成16年度、生命科学系 専攻から名称変更 |
| 機能再生医科学専攻 | 2 | 11 | - | 22 | 修士 (再生医科学) | 1.76 | 平成15年度 | 同上 | |
| 保健学専攻 | 2 | 14 | - | 28 | 修士 (保健学) | 0.99 | 平成16年度 | 同上 | |
| 博士後期課程 | | | | | | | | | |
| 生命科学専攻 | 3 | 5 | - | 15 | 博士 (生命科学) | 0.33 | 平成8年度 | 同上 | 平成16年度、生命科学系 専攻から名称変更 |
| 機能再生医科学専攻 | 3 | 7 | - | 21 | 博士 (再生医科学) | 0.42 | 平成15年度 | 同上 | |
| 保健学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (保健学) | 1.58 | 平成20年度 | 同上 | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|---|---|---|----|------------|------|--------|------------------------|--------------------|
| 工学研究科 | | | | | | | | | |
| 博士前期課程 | | | | | | | | | |
| 機械宇宙工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 情報エレクトロニクス専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 化学・生物応用工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 社会基盤工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 博士後期課程 | | | | | | | | | |
| 機械宇宙工学専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (工学) | 0.38 | 平成20年度 | 同上 | |
| 情報エレクトロニクス専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (工学) | 0.33 | 平成20年度 | 同上 | |
| 化学・生物応用工学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (工学) | 1.00 | 平成20年度 | 同上 | |
| 社会基盤工学専攻 | 3 | 5 | - | 15 | 博士 (工学) | 0.40 | 平成20年度 | 同上 | |
| 農学研究科 | | | | | | | | | |
| 修士課程 | | | | | | | | | |
| フィールド生産科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 生命資源科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 国際乾燥地科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 連合農学研究科 | | | | | | | | | |
| 博士課程 | | | | | | | | | |
| 生物生産科学専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (農学) | 0.66 | 平成元年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 生物環境科学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (農学) | 1.00 | 平成元年度 | 同上 | |
| 生物資源科学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (農学) | 0.83 | 平成元年度 | 同上 | |
| 国際乾燥地科学専攻 | 3 | 3 | - | 9 | 博士 (農学) | 2.77 | 平成21年度 | 同上 | |

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部,学科),大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について,それぞれの学校種ごとに,平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等,「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
「入学定員を定めている組織ごと」には,課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
なお,課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は,法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」,短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては,記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には,標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合,入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし,「備考」に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 電気情報系学科>

(1) 担当教員表

| 設置時の計画 | | | | | 変更状況 | | | | | 備考 | |
|------------|----|---------------|---------|---|------------|----|---------------|---------|---|--|--|
| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月 | 担当授業科目名 | 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月 | 担当授業科目名 | | |
| 専 | 教授 | 岩井 儀雄 (45) | 平成27年4月 | フーリエ解析 数学演習 プログラミング演習 並列・分散プログラミング 情報化社会 情報化社会 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 電気情報系特別講義 電気情報系特別講義 | | | | | プログラミング演習— 並列・分散プログラミング 情報化社会 情報化社会— 情報と職業 情報化社会— 電気情報系特別講義— 電気情報系特別講義— | 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 教職課程認定の際の指摘により、 科目名を変更(27) 教職課程認定の際の指摘により、 科目名を変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) | |
| 専 | 教授 | 川村 尚生 (49) | 平成27年4月 | データ構造とアルゴリズム データ構造とアルゴリズム オペレーティングシステム 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | | | | |
| 専 | 教授 | 北村 章 (62) | 平成27年4月 | 制御工学(基礎) 制御工学(古典制御) 数理計画法 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | | 制御工学(古典制御) | 担当教員見直しによる変更(29) | |
| 専 | 教授 | 木村 周平 (42) | 平成27年4月 | 数学基礎 離散数学 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | | 数学基礎 離散数学 パターン認識論 数値計算法 学外実習 国際実践科目 | 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) | |
| 専 | 教授 | 菅原 一孔 (58) | 平成27年4月 | 論理回路 計算機構成論 組込みシステム基礎 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | | | | |
| 専 | 教授 | 田中美栄子 (64) | 平成27年4月 | 数値計算法 人工知能 パターン認識論 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 専 | 教授 | 田中美栄子 (64) | 平成27年4月 | 数値計算法 人工知能 パターン認識論 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 平成28年3月定年退職 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) | |
| 専 | 教授 | 村田 真樹 (44) | 平成27年4月 | 情報理論 形式言語とオートマトン 言語とコンパイラ データベースと情報検索 学外実習 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 国際実践科目 | | | | | 学外実習 国際実践科目— | 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) | |
| 専 | 教授 | 横田 孝義 (58) | 平成27年4月 | 技術英語 微分方程式 数学演習 計算機構成論 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | | 技術英語— 学外実習 国際実践科目— ロボット制御工学 | 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(29) | |

| | | | | | | | | | | |
|---|-----|-----------------|-----------|--|---|----|-----------------|--|---|--|
| 専 | 教授 | 市野 邦男 (48) | 平成27年 4 月 | 熱力学 電磁気学 (静電気・電流) 電磁気学演習 学外実習 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 国際実践科目 | | | | 学外実習 国際実践科目— 量子力学 力学基礎 力学基礎演習 電気情報系実験 | 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) | |
| 専 | 教授 | 伊藤 良生 (59) | 平成27年 4 月 | 確率・統計 電気回路演習 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | 数学演習 | 担当教員見直しによる変更 (28) | |
| 専 | 教授 | 大観 光徳 (53) | 平成27年 4 月 | 数学基礎 ベクトル解析 技術英語 電磁気学 (電磁誘導・電磁場) 電磁気学演習 固体電子論 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 電気情報系特別講義 電気情報系特別講義 | | | | ベクトル解析 技術英語— 電気情報系特別講義— 電気情報系特別講義— 無機化学 | 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) | |
| 専 | 教授 | 岸田 悟 (62) | 平成27年 4 月 | 複素関数論 数学演習 電気電子材料 電力 (送配電) 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | 学外実習 国際実践科目— | 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (27) | |
| 専 | 教授 | 近藤 克哉 (48) | 平成27年 4 月 | 電気回路 (回路の諸定理) 電気回路 (交流回路) 電気回路演習 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | 電気回路演習— 制御工学 (古典制御) | 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) | |
| 専 | 教授 | 未 定 | 平成27年 4 月 | 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 専 | 教授 | 李 相錫 (48) | 平成27年 4 月 | 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 微分方程式 ベクトル解析 学外実習 国際実践科目 | 平成27年4月採用 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 教授 | 吉留 健 (55) | 平成27年 4 月 | 微分方程式 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 専 | 教授 | 吉留—健 (—55—) | 平成27年 4 月 | 微分方程式 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 平成27年3月退職 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) |
| 専 | 教授 | 李 仕剛 (52) | 平成27年 4 月 | 技術英語 制御工学 (現代制御) 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 専 | 教授 | 李—仕剛 (—52—) | 平成27年 4 月 | 技術英語— 制御工学—(現代制御)— 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 平成27年3月退職 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) |
| | | | | | 専 | 教授 | 吉村 和之 (48) | 平成28年 7 月 | 離散数学 数学基礎 (複素数・集合と論理) 人工知能 信号処理工学 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 平成28年7月採用 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| | | | | | 専 | 教授 | 中川 匡夫 (53) | 平成28年11月 | 電気情報系実験 電子回路応用 電気回路 (3巻交流・分布定数) 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 平成28年11月採用 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 有井 士郎 (58) | 平成27年 4 月 | 力学基礎 力学基礎演習 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | 技術英語 電気情報系実験 | 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) | |

| | | | | | | | | | | |
|---|-----|-----------------|----------|--|----|-----|------------------|----------------------|---|--|
| 専 | 准教授 | 清水 忠昭 (52) | 平成27年 4月 | ヒューマンコンピュータ インタラクション 信号処理工学 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | | 信号処理工学 技術英語 | 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 高橋 健一 (38) | 平成27年 4月 | プログラミング プログラミング 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | | 技術英語 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 竹森 史暁 (47) | 平成27年 4月 | プログラミング演習 ロボット制御工学 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | プログラミング演習 | 技術英語 | 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 村上 仁一 (53) | 平成27年 4月 | 技術英語 情報ネットワーク 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | | 電気情報系実験 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 阿部 友紀 (42) | 平成27年 4月 | 統計力学 半導体 (基礎) 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | 半導体 (デバイス応用) 技術英語 | | 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 大木 誠 (51) | 平成27年 4月 | 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | | 技術英語 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 北川 雅彦 (63) | 平成27年 4月 | 半導体 (デバイス応用) 電子回路応用 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 専 | 准教授 | 北川—雅彦 —(—63—) | 平成27年 4月 | 半導体—(デバイス応用)— 電子回路応用 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 平成29年3月定年退職 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 木下健太郎 (40) | 平成27年 4月 | 力学基礎 力学基礎演習 量子力学 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 専 | 准教授 | 木下健太郎 —(—40—) | 平成27年 4月 | 力学基礎 力学基礎演習 量子力学 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 平成29年3月退職 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 未 定 | 平成27年 4月 | 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 専 | 准教授 | 未—定 | 平成27年 4月 | 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) |
| 専 | 准教授 | 中西 功 (53) | 平成27年 4月 | 電子回路基礎 電子回路基礎演習 電気回路 (3相交流・分布定数) 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 教授 | | | | 電気回路—(3相交流・分布定数)— 電気電子計測 電気情報系実験 | 平成28年1月教授昇任 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 西村 亮 (48) | 平成27年 4月 | 電気機器 (回転機と静止器) 電力 (発電電) パワーエレクトロニクス 電気応用 高電圧工学 電気法規及び電力施設管理 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | | | | | 技術英語 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 未 定 | 平成27年 4月 | 電気電子計測 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 | 専 | 准教授 | 西山 正志 (38) | 平成27年 4月 | 電気電子計測 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 プログラミング演習 並列・分散プログラミング 技術英語 | 平成27年4月採用 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 講師 | 徳久 雅人 (43) | 平成27年 4月 | プログラミング演習 電気情報系総論 電気情報系総合演習 卒業研究 ソフトウェア工学 | | | | | 電気情報系実験 | 担当教員見直しによる変更 (29) |

| | | | | | | | | | | |
|---|----|-----------------|----------|---|---|-----|-----------------|--|---|---|
| 専 | 助教 | 笹岡 直人 (36) | 平成27年 4月 | 情報通信工学 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 | | 准教授 | | | 電気情報系実験 技術英語 電気情報系実験 | 平成27年4月准教授昇任 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 榎田 大輔 (40) | 平成27年 4月 | プログラミング演習 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 | | | | プログラミング演習 電気情報系実験 | プログラミング演習 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) プログラミング演習 担当教員見直しによる変更 (27) | |
| 専 | 助教 | 笹間 俊彦 (42) | 平成27年 4月 | プログラミング演習 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 | | | | 電気情報系実験 組込みシステム基礎 | 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) | |
| 専 | 助教 | 藪田 義人 (45) | 平成27年 4月 | プログラミング演習 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 | | | | プログラミング演習 電気情報系実験 | プログラミング演習 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) | |
| 専 | 助教 | 吉村 宏紀 (44) | 平成27年 4月 | プログラミング演習 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 | | | | プログラミング演習 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 プログラミング演習 | プログラミング演習 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) | |
| 専 | 助教 | 藤村喜久郎 (52) | 平成27年 4月 | 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 | | | | 電気情報系実験 | 担当教員見直しによる変更 (29) | |
| 専 | 助教 | 三柴 数 (34) | 平成27年 4月 | 画像情報処理 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 | | 准教授 | | 電気情報系実験 電力工学実験 電気回路演習 制御工学 (現代制御) 技術英語 | 平成28年12月准教授昇任 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) | |
| 専 | 助教 | 宮下 英俊 (38) | 平成27年 4月 | 電気電子設計製図 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 | 専 | 助教 | 宮下 英俊 (38) | 平成27年 4月 | 電気電子設計製図 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 | 平成28年2月退職 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| | | | | | 専 | 助教 | 白岩 史 (33) | 平成27年 4月 | 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 技術英語 | 平成26年9月採用 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) |

| | | | | | | | | | | |
|----|-----|-----------------|----------|------------------|---------|-----------------|---------------------------|---|---|--|
| | | | | | 専 助教 | 小山田雄仁 (31) | 平成27年 4月 | 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 | 平成27年4月採用 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) | |
| | | | | | 専 助教 | 赤岩 和明 (29) | 平成28年 3月 | 電気情報系総論 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系実験 電気情報系総合演習 卒業研究 電力工学実験 | 平成28年3月採用 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) | |
| 兼任 | 教授 | 南条真佐人 (46) | 平成27年 4月 | 無機化学 | 兼任 | 教授 | 南条真佐人 (46) | 平成27年 4月 | 無機化学 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 兼任 | 教授 | 宮近 幸逸 (62) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 機械概論 | 兼任 | 教授 | 宮近 幸逸 (62) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 機械概論 | 平成26年11月死去 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) |
| 兼任 | 准教授 | 小野 勇一 (42) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 | | 教授 | | | | 平成28年1月教授昇任 |
| | | | | | 兼任 | 准教授 | 田村 篤敬 (41) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 | 担当教員見直しによる変更 (27) |
| 兼任 | 助教 | 赤尾 尚洋 (45) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 | 兼任 | 助教 | 赤尾 尚洋 (45) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 | 平成28年3月退職 担当教員見直しによる変更 (27) |
| 兼任 | 助教 | 住 隆博 (41) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 | 兼任 | 助教 | 住 隆博 (41) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 | 平成27年2月退職 担当教員見直しによる変更 (27) |
| 兼任 | 助教 | 山田 剛治 (35) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 | 兼任 | 助教 | 山田 剛治 (35) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 | 平成27年3月退職 担当教員見直しによる変更 (27) |
| | | | | | 兼任 | 講師 助教 | 西 遼佑 (30) | 平成27年 4月 | 機械設計製図基礎 | 平成29年4月講師昇任 担当教員見直しによる変更 (27) |
| | | | | | 兼任 | 助教 | 森澤征一郎 (33) | 平成29年 4月 | 機械設計製図基礎 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 兼任 | 講師 | 小田 宗孝 | 平成27年 4月 | 工学倫理 | | | | | | |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 鈴木 竜司 | 平成29年 4月 | 工学倫理 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 未 定 | 平成30年 4月 | 電気情報系特別講義 | 担当教員見直しによる変更 (27) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 未 定 | 平成30年 4月 | 電気情報系特別講義 | 担当教員見直しによる変更 (27) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 未 定 | 平成30年 4月 | 電気情報系特別講義 | 担当教員見直しによる変更 (27) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 未 定 | 平成30年 4月 | 電気情報系特別講義 | 担当教員見直しによる変更 (27) |

- (注)・申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し,大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「年 月変更書提出予定」と記入してください。
 なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

| | |
|------------------------|-------------------------|
| 完成年度時における設置基準上の必要専任教員数 | うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 |
| 10 名 | 5 名 |

- (注)・大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

| 設置時の計画 | | | | | 現在(報告書提出時)の状況 | | | | | 現在(報告書提出時)の完成年度時の計画 | | | | |
|--------|------|-----|-----|------|---------------|-----|----|----|------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計(A) | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計(B) |
| 16 | 13 | 1 | 8 | 38 | 16 | 11 | 1 | 8 | 36 | 14 | 11 | 1 | 8 | 34 |
| (14) | (13) | (1) | (8) | (36) | | | | | | [2] | [2] | [0] | [0] | [4] |

- (注)・「設置時の計画」には,設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに,()内に開設時の状況を記入してください。
- ・「現在(報告書提出時)の状況」には,報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には,報告書提出年度の5月1日現在,完成年度時に計画している教員数を記入するとともに,[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: 1)

(2)-③ 年齢構成

| 年齢構成 | | |
|-----------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 定年規定の定める定年年齢(歳) | 報告書提出時(上記(A))の教員のうち,定年を延長して採用している教員数 | 完成年度時(上記(B))の教員うち,定年を延長して採用する教員数 |
| 65 歳 | 0 名 | 0 名 |

- (注)・「年齢構成」には,当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません),および,平成29年5月1日現在,定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・なお,職位等によって定年年齢が異なる場合には,職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し,「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号 | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目 | 後任補充状況 | 就任辞退（未就任）の理由 | | | | | | | |
|------------|----|--------|---------------------|------------|--------------|--|---------|----|---|----|----|---|----|
| 1 | 教授 | 吉留 健 | 選択 | 微分方程式 | | 体調不良のため就任辞退（27） 担当予定科目について、他の専任教員が担当するとともに、新規採用で教授を補充（27） | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系総論 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系総合演習 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | | | | | |
| 2 | 教授 | 李 仕剛 | 必修 | 技術英語 | | 他機関の専任教員となるため就任辞退（27） 担当予定科目について、他の専任教員が担当。後任未定の科目については、開講時期までに決定予定（27） 後任未定の科目について、担当教員を決定（29） | | | | | | | |
| | | | 選択 | 制御工学（現代制御） | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系総論 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系総合演習 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | | | | | |
| 合計（A） | | | | | 後任補充状況の集計（B） | | | | | | | | |
| 就任を辞退した教員数 | | | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） | | の合計数（a） | の合計数（b） | の合計数（c） | | | | | | |
| 2 | 人 | 必修 | 4 | 科目 | 必修 | 4 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 |
| | | 選択 | 2 | 科目 | 選択 | 1 | 科目 | 選択 | 0 | 科目 | 選択 | 1 | 科目 |
| | | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 |
| | | 計 | 6 | 科目 | 計 | 5 | 科目 | 計 | 0 | 科目 | 計 | 1 | 科目 |

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|----------------------------------|
| ・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」 |
| ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」 |
| ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」～「 」以外の場合は「 」 |

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号 | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目 | 後任補充状況 | 辞任等の理由 | | | | | | | |
|---------|-----------|--------|---------------------|-------------|--------------|---|---------|----|---|----|----|---|----|
| 1 | 教授 | 田中美栄子 | 選択 | 数値計算法 | | 定年のため辞任（28） 担当予定科目について、他の専任教員が担当。後任未定の科目については、開講時期までに決定予定（28） 後任未定の科目について、新規採用で教授を補充（29） | | | | | | | |
| | | | 選択 | 人工知能 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | パターン認識論 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系総論 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系総合演習 | | | | | | | | | |
| 2 | 助教 | 宮下 英俊 | 選択 | 電気電子設計製図 | | 他機関の専任教員となるため辞任（28） 担当予定科目について、他の専任教員が担当。後任未定の科目については、開講時期までに決定予定（28） | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系総論 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系実験 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系実験 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系実験 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系総合演習 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | | | | | |
| 選択 | 電力工学実験 | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 准教授 | 北川 雅彦 | 選択 | 半導体（デバイス応用） | | 定年のため辞任（29） 担当予定科目について、他の専任教員が担当するとともに、新規採用で教授を補充（29） | | | | | | | |
| | | | 選択 | 電子回路応用 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系総論 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系総合演習 | | | | | | | | | |
| 4 | 准教授 | 木下健太郎 | 必修 | 卒業研究 | | 他機関の専任教員となるため辞任（29） 担当予定科目について、他の専任教員が担当（29） | | | | | | | |
| | | | 必修 | 力学基礎 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 力学基礎演習 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 量子力学 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 電気情報系総論 | | | | | | | | | |
| 必修 | 電気情報系総合演習 | | | | | | | | | | | | |
| 必修 | 卒業研究 | | | | | | | | | | | | |
| 合計（C） | | | | | 後任補充状況の集計（D） | | | | | | | | |
| 辞任した教員数 | | | 担当科目数の合計（a）+（b）+（c） | | の合計数（a） | の合計数（b） | の合計数（c） | | | | | | |
| 4 | 人 | 必修 | 8 | 科目 | 必修 | 8 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 |
| | | 選択 | 8 | 科目 | 選択 | 6 | 科目 | 選択 | 0 | 科目 | 選択 | 2 | 科目 |
| | | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 |
| | | 計 | 16 | 科目 | 計 | 14 | 科目 | 計 | 0 | 科目 | 計 | 2 | 科目 |

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「 」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「 」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」 「 」以外の場合は「 」 |
|--|

上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

| 合計(A) + (C) | | | 後任補充状況の集計(B) + (D) | | | | | | | | | | |
|-------------|-------------------------|----|--------------------|----|---------|----|---------|----|---|----|----|---|----|
| 辞任等した教員数 | 担当科目数の合計(a) + (b) + (c) | | の合計数(a) | | の合計数(b) | | の合計数(c) | | | | | | |
| 6 | 人 | 必修 | 9 | 科目 | 必修 | 9 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 |
| | | 選択 | 10 | 科目 | 選択 | 7 | 科目 | 選択 | 0 | 科目 | 選択 | 3 | 科目 |
| | | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 |
| | | 計 | 19 | 科目 | 計 | 16 | 科目 | 計 | 0 | 科目 | 計 | 3 | 科目 |

- (注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

| |
|---|
| <p>大学の所見：「人工知能」「電子回路応用」「量子力学」等については、開講時期までに後任を補充又は他の専任教員が担当可能なため、履修等への影響はない。また、「微分方程式」「技術英語」等の分担科目については、他の教員が担当可能なため、同様に履修等への影響はない。</p> <p>学生への周知方法：本学独自の学務支援システムや時間割表へ掲載することにより、十分な周知を行った。</p> |
|---|

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分 | 留 意 事 項 等 | 履 行 状 況 | 未履行事項について の実施計画 |
|-------------------------------|-------------|---------|--------------------|
| 設 置 時 (年 月) | | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | 該当なし | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | | | |

- (注)・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<工学部 電気情報系学科>

(1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況、今後の見通しなど |
|--------|--|
| | <p><施設・設備> 女子学生の修学環境を向上させるため、学科内に自習室兼休息室として、女性専用のリフレッシュルーム（36㎡）を新たに設置した。</p> |

- (注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

| |
|---|
| <p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>(1) 鳥取大学工学部入学試験委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(2) 鳥取大学工学部学務委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(3) 鳥取大学工学部教育方法改善委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(4) 鳥取大学工学部評価委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>a-(1) 10回開催（平成28年度実績による。構成委員全員が参加。以下同じ。）</p> <p>a-(2) 16回開催</p> <p>a-(3) 3回開催</p> <p>a-(4) 2回開催</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>別紙委員会規程のとおり</p> <p>実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>(1) 新任教員研修会</p> <p>(2) ハラスメント防止研修会</p> <p>(3) 情報セキュリティ研修会</p> <p>b 実施方法</p> <p>(1) 本学の教育理念・目標を理解するとともに、コンプライアンス遵守の意識を高め、大学教員としての教育力、資質向上を図るため、学内外の教員・講師が講習を行った。</p> <p>(2) ハラスメント防止に関する意識を高め、教職員・学生の快適な修学環境を構築することを目的として、専門家による講演を行った。</p> <p>(3) 情報セキュリティ管理徹底の意識を向上させるため、専門教員による講習を行った。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>(1) 新任教員研修会（開催：平成28年4月4日（月）、参加者19名）</p> <p>(2) ハラスメント防止研修会（開催：平成28年10月24日（月）、参加者120名）</p> <p>(3) 情報セキュリティ研修会（開催：平成29年1月16日（月）、参加者120名）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>実施結果を踏まえ、各学科の教員が授業の質及び修学環境の向上に取り組んでいる。</p> <p>学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>「有」 前期と後期に2回、大学院及び学部の全学生を対象に実施している。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>実施結果を分析し、改善を要するものについては当該教員に対して個別に指導を行い、教員へは集計結果を各々へ配布している。 なお、学生への公開も兼ねてアンケート結果を大学ホームページ上で公開している。</p> |
|---|

- (注)・ 「a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

開設後2年が経過したが、設置の目的は順調に達成されている。
今後、更なる教育・研究水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の達成に取り組むこととする。

また、入学者選抜に関しては、平成28年度の実施結果を踏まえ、今後、安定した質の高い学生の確保、特に女子学生の増加に向けて検討を行い、多様な入学試験を実施していきたい。

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

平成29年度以降公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（平成29年度以降を予定）

認証評価を受ける計画

・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 9月 1日)

鳥取大学工学部入学試験委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第5項の規定に基づき、鳥取大学工学部入学試験委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科入学試験委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第8号。以下「研究科入試委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 学生の募集に関する事項
- 二 入学者選抜試験の実施及び実施方法の改善に関する事
- 三 入学者の選抜及び選抜方法の改善に関する事
- 四 その他入学試験に関する事

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科入試委員会規程第5条第2号の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは臨時に開催することができる。

- 2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(入学者選抜試験の実施)

第6条 入学者選抜試験の実施に関し必要な事項は、委員会の議を経て学部長が定める。

(意見の聴取)

第7条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科，物質工学科，土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。
- 3 鳥取大学工学部入学試験委員会規程（昭和44年鳥取大学工学部規則第5号）及び鳥取大学工学部入学試験実施委員会規程（昭和47年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

鳥取大学工学部学務委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第5項の規定に基づき、鳥取大学工学部学務委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科学務委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第9号。以下「研究科学務委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 授業計画、授業時間割表及びシラバスその他教育課程に関すること。
- 二 特別聴講学生、科目等履修生、聴講生及び研究生の受入れ並びに退学に関すること。
- 三 既修得等の単位認定に関すること。
- 四 学生の転学科に関すること。
- 五 学生の休学、復学及び退学に関すること。
- 六 学生の不正行為に関すること。
- 七 非常勤講師の任用計画に関すること。
- 八 教育実習の実施計画及び評価等に関すること。
- 九 学生の厚生及び補導に関すること。
- 十 その他学生に関すること。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科学務委員会規程第5条第2項の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは、臨時に開催することができる。

2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第7条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科、物質工学科、土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。

3 鳥取大学工学部補導委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第2号）及び鳥取大学工学部教務委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

鳥取大学工学部教育方法改善委員会規則

(設置)

第1条 鳥取大学工学部に、学生の学習意欲を喚起し、学習効果の向上を図ることを目的とし、教育方法の改善の調査、研究を推進するため、鳥取大学工学部教育方法改善委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育方法改善のための調査、研究に関すること。
- 二 教育方法改善の目標設定と改善方法の検討に関すること。
- 三 学生による授業評価の実施及び評価結果のフィードバックに関すること。
- 四 教育方法改善に関する講演会、研究会の開催に関すること。
- 五 その他教育方法の改善に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 大学院工学研究科各講座から選出された教員 各1人
 - 二 その他学部長が必要と認めた者
- 2 前項第1号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 第1項第2号の委員の任期は、その都度学部長が定める。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、委員の互選により定める。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって開くものとする。

- 2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決するものとする。

(意見の聴取)

第6条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

第7条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門部会を置くことができる。

- 2 専門部会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第8条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行により、第3条第1項第1号に規定する最初の委員となる者の任期は、同条第2項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成15年3月31日までとする。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成16年10月18日から施行する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

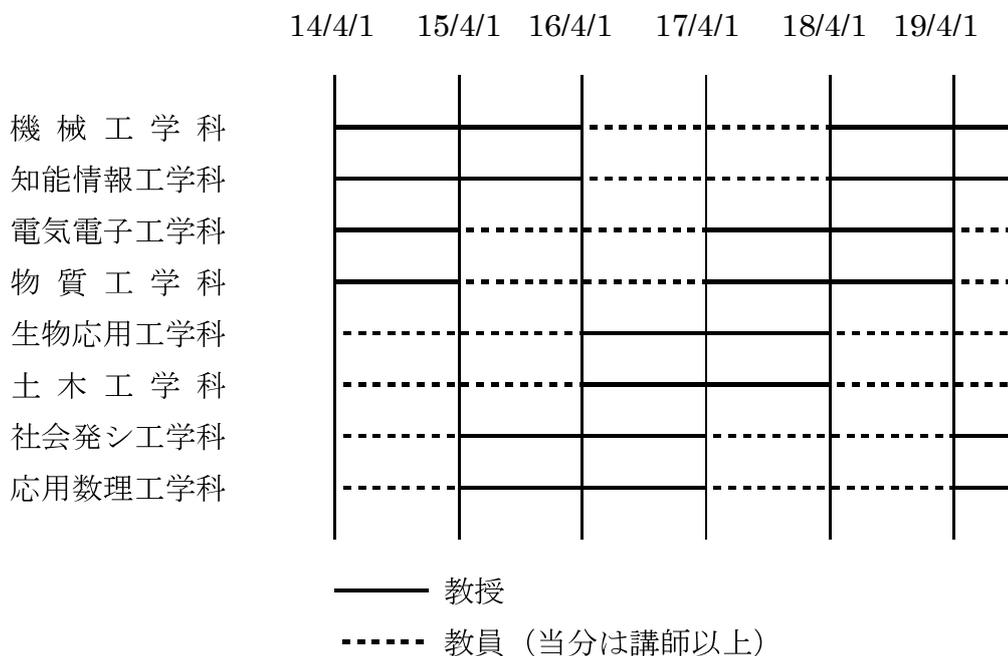
申 し 合 わ せ

1. 第3条関係

「各学科からの委員の選出は、次のとおりとする。」

| 【選出学科】 | 【1期目の委員（任期）】 | 【2期目の委員（任期）】 |
|---------|--------------|--------------|
| 機械工学科 | 教 授 2年 | 2年 |
| 知能情報工学科 | 〃 2年 | 2年 |
| 電気電子工学科 | 〃 1年 | 2年 |
| 物質工学科 | 〃 1年 | 2年 |
| 生物応用工学科 | 2年 | 教 授 2年 |
| 土木工学科 | 2年 | 〃 2年 |
| 社会発シ工学科 | 1年 | 〃 2年 |
| 応用数理工学科 | 1年 | 〃 2年 |

※ 2期目以降，委員が半数交替となるよう選出グループを入れ替える。



2. 第5条関係

委員全員の出席が委員会の成立要件であるが，円滑な運営を図るため代理者の出席を認めるものとする。

鳥取大学大学院工学研究科評価委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、鳥取大学評価委員会規則（平成16年鳥取大学規則第72号）第8条第2項の規定に基づき、鳥取大学大学院工学研究科評価委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定める。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を任務とする。

- 一 大学院工学研究科及び工学部の評価システム、評価方針及び評価計画の策定に関すること。
- 二 大学院工学研究科及び工学部の自己点検及び評価の実施並びにその結果の公表に関すること。
- 三 認証評価機関による評価に関すること。
- 四 中期目標期間及び各事業年度の業務の評価に関すること。
- 五 その他大学院工学研究科及び工学部の評価事業に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 副研究科長（評価担当）
- 二 各講座から選出された教授 各1人
- 三 事務長
- 四 その他委員長が必要と認めた者

(任期)

第4条 前条第2号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第4号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、副研究科長（評価担当）をもって充てる。

2 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席をもって開くものとする。

(意見の聴取)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第8条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第9条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規程は、平成12年5月15日から施行する。
- 2 この規程施行後の最初の第3条第1号の委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成13年4月30日までとし、他の半数は、平成14年4月30日までとする。
- 3 鳥取大学工学部自己評価委員会規程（平成3年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

- 1 この規程は、平成13年12月17日から施行する。
- 2 この規程施行の際、現に委員である者の任期は、改正後の第4条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

| 改正前の任期 | 改正後の任期 |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 自 平成12年 5月15日 至 平成14年 4月30日 | 自 平成12年 5月15日 至 平成14年 3月31日 |
| 自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 4月30日 | 自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 3月31日 |

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年11月20日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成18年11月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成19年5月23日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成19年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

(2) 大学名

鳥取大学

(3) 大学の位置

〒680 - 8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時 | 変更状況 | 備考 |
|-----|--|--|---------------|
| 学長 | (テシマ リョウタ) 豊島 良太 (平成25年4月) | | |
| 学部長 | (カワタ ヤスシ) 河田 康志 (平成25年4月) | | |
| 学科長 | | (イトウ トシユキ) 伊藤 敏幸 (平成29年4月) | 任期満了による変更(29) |
| | (マツウラ カズノリ) 松浦 和則 (平成27年4月) | (ナガノ シンゴ) 永野 真吾 (平成28年4月) | 任期満了による変更(28) |

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成27年度に報告済の内容 (27)

平成29年度に報告する内容 (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称(学位) | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 | | | | 備考 |
|-------------------------------|-----------|--------|------|----------|------|----|
| | | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | |
| 工学部 化学バイオ系学科 学士(工学) | 工学 | 4年 | 100人 | - 年次人 | 400人 | |

- (注)・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分 | 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 平均入学定員 超過率 | 備考 |
|----------------|----------------------|------------------|----------------------|------------------|----------------------|------------------|-------------------|-------------------|---------------|----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | | |
| A 入学定員 | 100人 () [若干名] | -人 () [] | 100人 () [若干名] | -人 () [] | 100人 () [若干名] | -人 () [] | 人 () [] | 人 () [] | 1.03 倍 | |
| 志願者数 | 398 () [3] | - () [] | 573 () [2] | - () [] | 433 () [3] | - () [] | () () [] | () () [] | | |
| 受験者数 | 242 () [2] | - () [] | 301 () [1] | - () [] | 239 () [3] | - () [] | () () [] | () () [] | | |
| 合格者数 | 138 () [] | - () [] | 136 () [1] | - () [] | 146 () [] | - () [] | () () [] | () () [] | | |
| B 入学者数 | 107 () [] | - () [] | 100 () [1] | - () [] | 102 () [] | - () [] | () () [] | () () [] | | |
| 入学定員超過率 B/A | 1.07 | | 1 | | 1.02 | | | | | |

- (注)・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - 調査対象学部等の在学者の状況

| 学 年 | 平成 2 7 年度 | | 平成 2 8 年度 | | 平成 2 9 年度 | | 平成 3 0 年度 | | 備 考 |
|------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------|--------|-----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | |
| 1 年次 | 106 [-] (-) | - [-] (-) | 100 [-] (-) | - [-] (-) | 102 [-] (-) | - [-] (-) | | | |
| 2 年次 | / | | 106 [-] (-) | - [-] (-) | 99 [1] (-) | - [-] (-) | | | |
| 3 年次 | / | | / | | 106 [-] (-) | - [-] (-) | | | |
| 4 年次 | / | | / | | / | | | | |
| 計 | 106 [-] (-) | | 206 [-] (-) | | 307 [1] (-) | | | | |

- (注) ・ 数字は、平成 2 9 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について **内数** で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。

(5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

| 区分 対象年度 | 入学者数(b) | 退学者数(a) | 退学者数(内訳) | | | 主な退学理由 | 入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b) |
|---------------|---------|---------|----------|------|-----------------|----------|----------------------------------|
| | | | 退学した年度 | 退学者数 | 退学者数の うち留学生数 | | |
| 平成27年度 入学者 | 107 人 | 1 人 | 平成27年度 | 1 人 | 0 人 | 進路変更(1人) | 0.93 % |
| | | | 平成28年度 | 0 人 | 0 人 | | |
| | | | 平成29年度 | 0 人 | 0 人 | | |
| | | | 平成30年度 | 人 | 人 | | |
| 平成28年度 入学者 | 100 人 | 1 人 | 平成28年度 | 1 人 | 1 人 | 進路変更(1人) | 1 % |
| | | | 平成29年度 | 0 人 | 0 人 | | |
| | | | 平成30年度 | 人 | 人 | | |
| 平成29年度 入学者 | 102 人 | 0 人 | 平成29年度 | 0 人 | 0 人 | | 0 % |
| | | | 平成30年度 | 人 | 人 | | |
| 平成30年度 入学者 | 人 | 0 人 | 平成30年度 | 人 | 人 | | #DIV/0! % |
| 合 計 | 309 人 | 2 人 | | | | | 0.64 % |

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学部 化学バイオ系学科>

(1) 授業科目表

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|----------------------|----------------------------|-------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|--------------------------------|--------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 入門科目 | 大学入門ゼミ | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼9 | |
| | 大学入門ゼミ | 2 1後 | 2 | | | | | | | | 兼9 | 全学共通科目の改編により、配当年次を変更(27) |
| | 情報リテラシ | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | キャリア入門 | 1前又は後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 教養基礎英語 | 4前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎数学 | 4前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎物理学 | 4前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎化学 | 4前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎生物学 | 4前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| 全学共通科目 | 人間と文化 | | | | | | | | | | | |
| | アフリカとアジア海諸国事情 (in-English) | 1~4前後 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | 鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」 | 1~4前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 名作戯曲の創造的読解 | 1~4前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | 子どもの生活とものづくり | 1~4前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | 2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(29) |
| | | | | | | | | | | | 3 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 発達のと教育の心理学 | 1~4前後 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | アメリカ手話入門 | 1~4前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | 英詩を読むー | 4~4前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27) |
| | メキシコ事情(in-English) | 4~4前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | 論理の哲学 | 4~4前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 彫刻入門 | 1~4前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | メディア論 | 1~4前後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | 西洋史読本 | 1~4前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | 書いて見る文字の歴史 | 1~4前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | 20世紀史 | 1~4前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング基礎」 | 1~4 | | | 1 | | | | | | 兼1 | クォーター制の導入により、科目を追加(29) |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング実践」 | 1~4 | | | 1 | | | | | | 兼1 | クォーター制の導入により、科目を追加(29) |
| | | | | | | | | | | | 4 | クォーター制の導入により、科目を削除(29) |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング論」 | 4~4前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 英詩を読むー | 4~4後 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27) |
| | スポーツ教育学 | 4~4後 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | アメリカ手話入門 | 1~4後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | 現代社会とスポーツ | 1~4後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | 11 | |
| 野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」 | 1~4後 | | | 2 | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| 舞台芸術を楽しむ | 1~4後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | | |
| いろいろな論理 | 4~4後 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 地球市民ワークショップ | 4~2後 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 西洋史読本 | 1~4後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備 考 | | |
|--|--------------------------|----------|-----|-----|-----|--|----------|-----|-----|-----|-----|---|---|------------------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | | 教 授 | 准教授 | 講 師 | 助 教 | 助 手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 科 目 目 | はんこ研究 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | スポーツと文化 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | 20世紀史 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | 発達心理学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 論理と集合 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 子供が育つ学校づくり-教育実践論- | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | 主体的に学ぶということ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 応用倫理学入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 2 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 社会で活かせる人間関係力 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 民法を学ぼう - 不法行為法編 - | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 刑法入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 考古学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | バリアフリー支援入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | グローバル時代の社会と国家 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 人間と科学 | | | | | | | | | | | | | |
| | わかる電気電子のトピックス | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 企業とものづくり実践 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 理系学生のためのグローバルキャリアデザイン | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「キャリア科目」へ変更(28) | |
| | ものづくり基礎講座— 社会で役立つスキル— | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | プレゼンテーション入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | ものづくり体験実習 —イメージを形にする— | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | 未来を拓く先端化学 | | | | | | | | | | | | 14 | |
| | 未来と存続の未来 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、 科目名及び担当教員を変更(28) | |
| | | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | プロジェクトマネジメント入門 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | データハンドリング入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | | | 9 | |
| | バイオテクノロジーの最前線 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 地域とものづくり実践 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | インターネットとクラウド・データ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 数理ファイナンスの基礎 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | ものづくり基礎講座— 社会で活かせる教養— | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 科学リテラシー | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| PC-Linux入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | | |
| 実践プロジェクト —社会につながる問題解決— | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | | |
| 社会を支える技術 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | | |
| メカライフの世界(エネルギー) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目名を変更。3年毎の開講のため今年度は未開講(27) | | |
| メカライフの世界(材料) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) | | |
| メカライフの世界(設計生産) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 情報メディア入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| | | | | | | | | | | | | 16 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備 考 | | |
|--------------------------------------|---------------------------|----------|-----|-----|-----|----------|-----|-----|-----|-----|-----|--------------------------------|--------------------------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | 教 授 | 准教授 | 講 師 | 助 教 | 助 手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 目 | 情報エレクトロニクスの最先端トピックス | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 問題分析・計画立案入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 農業科学入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | PCセキュリティ入門 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | コンピュータネットワーク入門 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 初心者のためのコンピュータプログラミング入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 人間と環境 | | | | | | | | | | | | |
| | 森の生態学入門 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 微生物の世界――人と動物の感染症―― | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(27) |
| | | | | | | | | | | | | 6 | |
| | 乾燥地の農業と緑化 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 生物学の目で見た昆虫――昆虫学の基礎―― | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 沙漠・サイエンス | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | | | | | | | | | | | 9 | |
| | “生きる” - 「食・バイオ・環境」の化学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 地球環境問題(in English) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | きのこ学入門+日本の自然保護区域-その現状と課題- | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 鳥取の海の幸を学ぶ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 微生物のイテカラシ-入門 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 分類・生態から分子まで：昆虫学入門 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 動物の病気について | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 分子細胞生物学概論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | きのこ学入門+世界遺産の自然 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 動物の感染症とがん | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 健康と生命 | | | | | | | | | | | | 15 |
| 医学と生命科学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | | | | | | | | | | | | 7 | |
| 健康と疾病 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| 健康科学と応急手当 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| 人として(すてきなあなたになるために) | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 15 | |
| 脳の世紀・脳・心・病気 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| スポーツ生理学入門 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) | |
| からだ気づき入門 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| カレルとシェイプアップ | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| 放射線科学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| 動物の特殊リザンションと寄生虫病 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 社会福祉 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 保健医療概論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 生体防御からみた動物の病気 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 比較腫瘍学概論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備 考 | |
|--|---------------------------------|----------|-----|-----|-----|----------|-----|-----|-----|-----|--------------------------------|--------------------------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | 教 授 | 准教授 | 講 師 | 助 教 | 助 手 | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 科 目 目 | 少年スポーツ支援入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除（28） |
| | こころのコミュニケーション | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を削除（28） |
| | 動物の進化と疾病 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（27） |
| | 寄生虫の生存・伝播戦略 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（27） |
| | 鳥取発・イノベーション創造論 -「発明楽」が未来を作る- | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」から変更（27） |
| | 脊椎動物のかたちと働き | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（28） |
| | 微生物の世界 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（28） |
| | スポーツサイエンス入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（28） |
| | 世界のスポーツ・健康文化論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（28） |
| | 動物のメタボリックシンドロームとよくみられる疾患 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（29） |
| | 比較腫瘍学概論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（29） |
| | 世界と地域 | | | | | | | | | | 9 | |
| | 鳥取砂丘学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更（28） |
| | 鳥取学～とっとり再発見～ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更（28） |
| | 地域社会づくりの最前線 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更（28） |
| | 鳥取大学学～知の最前線～ | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 兼中 全学共通科目の改編により、科目を削除（27） |
| | 公共メディア現場論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除（27） |
| | 国際理解（グローバル・スタディーズ） | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 国際理解（グローバル・スタディーズ） | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 海外安全マネジメント | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 鳥取発・イノベーション創造論 -「発明楽」が未来を作る- | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「健康と生命」へ変更（27） |
| | ラテンアメリカの海諸国事情 (in English) | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更（27） |
| | メキシコ事情(in English) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更（27） |
| | 鳥取の海の幸を学ぶ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と環境」から変更（27） |
| | 鳥取大学を知る | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更（28） |
| | 地球環境問題 (in English) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（27） |
| | 地球環境問題 (in English) | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（27） |
| | 鳥取の歴史に学ぶ | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更（28） |
| | 日本文学と地域文化 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（27） |
| | 地（知）的好奇心育成のための 早期体験学習 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（27） |
| 地域文化資産・鳥取と民藝 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更（28） | |
| 起業プランニング論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（28） | |
| 社会安全政策論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼8 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加（28） | |
| 地域防災学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼11 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加（28） | |
| デザインプロジェクト | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加（28） | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|--|-----------------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|---------|--|--------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目 | とっとり暮らし早期体験学習 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(29) | |
| | 地方創生対策体験学習 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 起業入門 | 1~4後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | ビジネスプラン入門 | 1~4後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 起業とプロトタイピング | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更し、「人間と科学」から変更(29) | |
| | 教養ゼミナール | | | | | | | | | | | | |
| | 「だれが原子をみたか」を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 「だれが原子をみたか」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 芥川龍之介を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | ボリヤ「いかにして問題をとくか」を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 分子生物学に魅せられた人々、細胞夜話を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 日本の名著を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 1 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 将棋としてのボードゲームを読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 宮沢賢治を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 宮沢賢治を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 「不都合な真実」を読むから地球環境を考える | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 将棋としてのボードゲームを読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「戦艦大和ノ最期」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「坪井由緒・デザイン」からデザインを考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 考えるヒント | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 主の文明史 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「複雑系の世界」を旅する | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 女性研究者に学ぶ | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 論語を学ぶ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | スポーツ文化論 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 読書を楽しむ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 国語の重要性を考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 世界と日本：もう一つの見方 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 7つの習慣 -成功には原則があった！- | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 新渡戸稲造の「武士道」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 世界の日本——国家について考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 世界の日本——日本について考える | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 現代社会とネットワーク | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| ボードゲーム・コミュニケーション | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| ボードゲーム・コミュニケーション | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| ロジカルライティング・プレゼンテーション入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| 生きること楽しむために | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 複雑な社会をシュミレーションする | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| ボードゲームと恋愛論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 科学技術と『リスク社会』 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備 考 | | |
|---|---------------------------|------------------------|-------|-----|-----|----------|-----|-----|-----|-----|-----|----------------------------|------------------------------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | 教 授 | 准教授 | 講 師 | 助 教 | 助 手 | | | |
| 全 学 教 養 通 科 目 基 幹 科 目 | 主 題 科 目 | クライシスノベルで危機管理 | 1~4後 | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | | ボードゲームと友情論 | 1~4後 | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | | 『同性婚 だれもが自由に結婚する権利』を読む | 1~4前 | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | | 西洋史読本 | 1~4前 | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | | 中川鶴太郎の「ゴム物語」を読む | 1~4前 | 2 | | | | | 1 | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 西洋史読本 | 1~4後 | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 中川鶴太郎の「ゴム物語」を読む | 1~4後 | 2 | | | | | 1 | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | トポロジー入門 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | キャリア科目 | | | | | | | | | | | | |
| | | 社会人入門 社会が求める人材 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) |
| | | 就職活動に挑む | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | | 就業体験学習 | 1~2前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 集中 |
| | | 地域就業論 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | 2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | | 地域公共メディア論 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | 理系学生のためのグローバルキャリアデザイン | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼11 | オムニバス 全学共通科目の改編により、「人間と科学」から変更(28) |
| | | 地域公共メディア実習 | 1~4前 | 1 | | | | | | | | 兼2 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | | 人文・社会分野 | | | | | | | | | | | |
| | | 哲学・倫理学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、「哲学・倫理学」に統合(29) |
| | | 哲学入門 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) |
| | | 高等教育論 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | | 憲法学 | | | | | | | | | | 1 | 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) |
| | | 日本国憲法 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) |
| | | 世界システム論 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) |
| | | 倫理学 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「哲学・倫理学」に統合(29) |
| | | 合唱入門 | | | | | | | | | | | |
| | | 合唱のたのしみ | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | | 論理学 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | | 社会認識と教育 | 1~2前後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | 文学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | フランス文学 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) |
| | | 法学入門 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 地理学の世界 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼2 | | |
| | 情報倫理A | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | 日本人と宗教 | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(29) | |
| | 宗教学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 芸術入門 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼6 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 芸術学(美術) | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「芸術入門」に統合(29) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) | |
| | 情報倫理B | 2~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当年次を変更(27) | |
| | 文化社会論 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会- | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | | | | | | | | | | | 3 | | |
| | | | | | | | | | | | 2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(29) | |
| | 経済学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 西洋政治史 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |

| 科目 区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備 考 | | |
|---|-------------|----------|--------|--------|--------|----------|-------------|--------|--------|--------|--|---|-------------------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | 教 授 | 准 教 授 | 講 師 | 助 教 | 助 手 | | | |
| 全 学 教 基 共 養 科 目 目 | 言語哲学入門 | 1～4前前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(28) 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 現代と倫理 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 世界システム論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 教育学概論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) | |
| | 経営戦略論 | | | | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(29) |
| | 経営管理論 | 1～4後前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) 隔年開講のため、今年度は未開講(29) | |
| | 科学哲学 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) | |
| | 社会思想史 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の退職により、科目を削除(29) | |
| | 教育社会学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 心理学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、担当教員を追加(29) | |
| | オペラ入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の退職により、科目を削除(29) | |
| | 民法法・刑事法入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 環境社会学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 歴史学 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 歴史学— | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) | |
| | 社会学入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の死去により、科目を削除(29) | |
| | 西洋政治史 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 隔年開講のため、今年度は未開講(29) | |
| | 日本語記号論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 隔年 隔年開講のため今年度は未開講(28) | |
| | 日本の古典文学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) | |
| | 文学入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) | |
| | 英米文学～英詩を読む— | | | | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | 英詩を読む— | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) | |
| | 英米文学～英詩を読む— | | | | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | 英詩を読む— | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | 哲学の方法 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 社会心理学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | 民法法入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 生命倫理と法 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 政治学 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) | |
| | 歴史学— | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| 現代都市の諸問題 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | | |
| 国際政治学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| 日本語構造論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 隔年 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 隔年開講のため今年度は未開講(28)-(29) | | |
| 日本近代文学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備 考 | | | |
|---------------------------------|-------------------------|----------|-----|-----|-----|----------|-----|-----|-----|-----|-----|---|-------------------------------|-------------------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | 教 授 | 准教授 | 講 師 | 助 教 | 助 手 | | | | |
| 全 学 目 共 通 科 目 | 民法学 【財産法】 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | | |
| | 民法学 【家族法】 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) 全学共通科目の改編により、「経済学」に統合(29) | | |
| | 基礎経済学— | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) 全学共通科目の改編により、「経済学」に統合(29) | | |
| | 基礎経済学— | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | | |
| | 地図入門 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | | |
| | 人権保障論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | | |
| | 生物学 | | | | | | | | | | | 2 | | |
| | 生物学概論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | |
| | 生物学概論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | 地学 | | | | | | | | | | | | 6 | |
| | 地球科学(社会で活用するための基礎) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | 地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | |
| | 地球科学(天文・海洋・気象学の基礎) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | |
| | 地球科学(新しい地球観の基礎) | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | |
| | 地球科学(ｼﾞｻﾞｰｸと自然災害・防災の基礎) | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | |
| | 数学 | | | | | | | | | | | | 10 | |
| | 基礎数学 | 1前 | 2 | 2 | | | | | | | | 兼2 | 授業計画の見直しにより、選択科目へ変更(27) | |
| | 基礎数学 | 1後 | 2 | 2 | | | | | | | | 1 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | |
| | 基礎数学 | 1後 | 2 | 2 | | | | | | | | 兼2 | 授業計画の見直しにより、選択科目へ変更(27) | |
| | 物理学 | | | | | | | | | | | | | |
| | 基礎物理学— | 1前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 基礎物理学— | 1後 | 2 | | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 化学 | | | | | | | | | | | | 1 | |
| | 基礎化学 | 1前 | 2 | | | | | | | | | 兼2 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | |
| | 基礎化学 | 1後 | 2 | | | | | | | | | 1 | | |
| | 基礎化学 | 1後 | 2 | | | | | | | | | 兼2 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | |
| | 実験演習分野 | | | | | | | | | | | | 6 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| 化学実験演習 | 1前後 | 2 | | | | | | | | | 兼3 | 授業計画の見直しにより、配当学期を変更(27) | | |
| 物理学実験演習 | 1 2後 | 2 | | | | | | | | | 2 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | | |
| 物理学実験演習 | 1 2後 | 2 | | | | | | | | | 兼3 | 授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27) | | |
| 英語 | | | | | | | | | | | | 4 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| コミュニケーション英語A | 1前 | 1 | | | | | | | | | 兼5 | | | |
| コミュニケーション英語B | 1前 | 1 | | | | | | | | | 兼2 | | | |
| 実践英語A | 1後 | 1 | | | | | | | | | 5 | 全学共通科目の改編のため(28) | | |
| 実践英語A | 1後 | 1 | | | | | | | | | 6 | 全学共通科目の改編のため(27) | | |
| 実践英語B | 1後 | 1 | | | | | | | | | 6 | 全学共通科目の改編のため(27) | | |
| 実践英語B | 1後 | 1 | | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編のため(27) | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|----------------------------|------------|-------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|----|-------------------------|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全学 共通 科目 | 総合英語 | 2前 | 1 | | | | | | | | 6 | 全学共通科目の改編のため(28) | |
| | 総合英語 | 2後 | 1 | | | | | | | | 8 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 総合英語 | 2前 | 1 | | | | | | | | 兼6 | | |
| | 総合英語 | 2後 | 1 | | | | | | | | 兼6 | | |
| | 第二外国語 | | | | | | | | | | | | |
| | ドイツ語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 2 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | ドイツ語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼4 | | |
| | フランス語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 2 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | フランス語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼4 | | |
| | 中国語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 中国語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 韓国語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 4 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 韓国語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼2 | | |
| | 韓国語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 4 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 韓国語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼2 | | |
| | 韓国語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 2 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 韓国語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼4 | | |
| | スペイン語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | スペイン語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | ドイツ語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | ドイツ語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | フランス語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | フランス語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 中国語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 中国語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 韓国語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼2 | | |
| 韓国語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼2 | | | |
| スペイン語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | | |
| スペイン語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | | |
| 健康 科学 目 | 健康スポーツ科学実技 | 1前又は後 | 1 | | | | | | | | 4 | 全学共通科目の改編のため(28) | |
| 専 門 教 育 科 目 | 有機化学 | 1後 | 2 | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 生化学 | 1後 | 2 | | | | 1 | | | | | | |
| | 化学数学 | 1前 | 2 | | | | 1 | 4 | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | |
| | 物理化学 | 1後 | 2 | | | 1 | | | | | | | |
| | 無機化学 | 1後 | 2 | | | 2 | | | | | | オムニバス | |
| | 分析化学 | 1前 | 2 | | | 1 | | | | | | | |
| | 有機化学 | 2前 | 2 | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 工学倫理 | 3前 | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | 物理学概論 | 1前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 分析化学 | 1後 | | 2 | | 1 | 4 | | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | |
| | 工業無機化学 | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | | |
| | 工業有機化学 | 2後 | | 2 | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 機器分析 | 2前 | | 2 | | | 1 | | | | | | |
| 生化学 | 2前 | | 2 | | | 1 | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | | |
|--------------------|---------------|-------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|----|-----------------------------------|-----------------------------------|----|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | | |
| 専門教育科目 | バイオインフォマティクス | 3後 | | 2 | | | | | 1 | | | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(28)(29)) | | |
| | 応用化学ゼミナール | 3後 | | 1 | | 7 | 6 | 5 | 4 | 1 | 4 | 5 | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(27)(29)) | |
| | グリーンケミストリー | 3後 | | 2 | | 1 | | | | 1 | | | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を追加(29)) | |
| | 応用微生物学 | 3後 | | 2 | | 1 | | | | | | | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を削除(28)(29)) | |
| | 応用化学実験 | 2後 | | 2 | | 7 | 6 | 5 | 4 | 1 | 4 | 5 | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(28)(29)) | |
| | 応用化学実験 | 3前 | | 2 | | 7 | 6 | 5 | 4 | 1 | 4 | 5 | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(28)(29)) | |
| | 生物工学実験 | 3前 | | 2 | | 5 | 5 | 6 | 5 | 4 | 3 | 4 | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(28)(29)) | |
| | 生物工学実験 | 3後 | | 2 | | 5 | 5 | 6 | 5 | 4 | 3 | 4 | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(28)(29)) | |
| | 生物工学プレゼンテーション | 4前 | | 2 | | 5 | 5 | 6 | 5 | 4 | 3 | 4 | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(28)(29)) | |
| | 生物工学英語 | 3後 | | 2 | | 5 | | | | | | | オムニバス | |
| | 化学英語演習 | 4前 | | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | 化学・バイオ工学特別講義 | 3前 | | 1 | | | | | | | | | 兼1 集中 授業計画の見直しにより、授業形態を変更(29) | |
| | 化学・バイオ工学特別講義 | 3後 | | 1 | | | | | | | | | 兼1 集中 授業計画の見直しにより、授業形態を変更(29) | |
| | 化学・バイオ工学特別講義 | 4前 | | 1 | | | | | | | | | 兼1 | |
| | ものづくり実践プロジェクト | 3前 | | 2 | | | | | | | | | 兼2 | |
| | 学外実習(インターシップ) | 3夏季 | | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | 国際実践科目 | 1~4前後 | | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| | 国際実践科目 | 1~4前後 | | 2 | | 1 | | | | | | | | |
| | 教職関係科目 | 職業指導 | 3前 | | | 2 | | | | | | | | 兼1 |
| | | 工業概論 | 3後 | | | 2 | | | | | | | | 兼1 |
| 工業科教育法 | | 3前 | | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| 工業科教育法 | | 3前後 | | | 2 | | | | | | | | 兼1 授業計画の見直しにより、配当学期を変更(27) | |
| 科学学習指導論 科学学習指導分析 | | 2後 | | | 2 | | | | | | | | 兼1 授業計画の見直しにより、科目名を変更(27) | |
| 科学学習内容学研究 科学学習指導設計 | | 3前 | | | 2 | | | | | | | | 兼1 授業計画の見直しにより、科目名を変更(27) | |
| 科学学習指導分析 | | 2前 | | | 2 | | | | | | | | 兼1 授業計画の見直しにより、科目名を変更(27) | |
| 事前事後教育実習 | | 3.4前後 | | | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| 中等教育実習 | | 3.4前後 | | | 4 | | | | | | | | 兼1 | |
| 中等教育実習 | | 3-4前後 | | | 2 | | | | | | | | 兼1 授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27) | |
| 科学学習指導設計 | | 3後 | | | 2 | | | | | | | | 兼1 授業計画の見直しにより、科目名を変更(27) | |
| 物質工学実験— | | 2前 | | | 4 | | | | | | | | 兼4 教職課程認定の際の調整により、科目を削除(27) | |
| 微生物学— | | 2前 | | | 2 | 1 | | | | | | | 兼4 教職課程認定の際の調整により、科目名を変更(27) | |
| 微生物学— | | 2後 | | | 2 | | | | | | | | 兼4 教職課程認定の際の調整により、科目を削除(27) | |
| 生物学実験 | 2-3前 | | | 4 | | | | | | | | 兼2 教職関係科目の改編により、科目を削除(28) | | |
| 土壌地質学 | 4後2前 | | | 2 | | | | | | | | 兼1 授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27) | | |
| 地球環境情報工学 | 4前 | | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |

- (注)・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について, 設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても, 設置認可時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

| 設置時の計画 | | | | 変更状況 | | | | 備考 |
|--------|-----|----|------|-------|-------|-------|--------|----|
| 必修 | 選択 | 自由 | 計(A) | 必修 | 選択 | 自由 | 計 | |
| 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | |
| 29 | 239 | 22 | 290 | 25 | 238 | 14 | 277 | |
| | | | | [4] | [1] | [8] | [13] | |

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由, 代替措置の有無 |
|----|----------------------------|-----|-------|-------|-------|---|
| 1 | メカライフの世界(エネルギー) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 3年毎の開講のため(平成29年度開講)(27) 全学共通科目改編により, 科目を「メカライフの世界」として統合(28) |
| 2 | メカライフの世界(設計生産) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 3年毎の開講のため(平成28年度開講)(27) 全学共通科目改編により, 科目を「メカライフの世界」として統合(28) |
| 3 | 日本語記号論 日本語構造論 日本語記号論 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 隔年開講のため(平成30年度開講)(29) 隔年開講のため(平成29年度開講)(28) 隔年開講のため(平成28年度開講)(27) |
| 4 | 科学哲学 | 2 | 1~4前後 | 一般 | 選択 | 隔年開講のため(平成30年度開講)(29) |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由, 代替措置の有無 |
|----|--------------------------|-----|-------|-------|-------|-----------------------|
| 1 | 教養基礎英語 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 2 | 教養基礎数学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 3 | 教養基礎物理学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 4 | 教養基礎化学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 5 | 教養基礎生物学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 6 | 論理の哲学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 7 | いろいろな論理 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 8 | 地域市民ワークショップ | 2 | 1~2後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 9 | 発達心理学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 10 | 論理と集合 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 11 | 主体的に学ぶということ | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 12 | わかる電気電子のトピックス | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 13 | ものづくり基礎講座 -社会で役立つスキル- | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 14 | インターネットとクラウド・メディア | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 15 | ものづくり基礎講座 -社会で活かせる教養- | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 16 | 実践プロジェクト -社会につながる問題解決- | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 17 | 社会を支える技術 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 18 | 生物学の目で見た昆虫 -昆虫学の基礎- | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 19 | 沙漠・サイエンス | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 20 | 地球環境問題(in English) | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 21 | からだ気づき入門 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 22 | 動物のメタボリックシンドロームと寄生虫病 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 23 | 社会福祉 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 24 | 保健医療概論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 25 | 生体防御からみた動物の病気 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 26 | 比較腫瘍学概論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 27 | 鳥取大学学~知の最前線~ | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 28 | 公共メディア現場論 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 29 | 芥川龍之介を読む | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 30 | メディアとしてのボードゲームを読む | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 31 | メディアとしてのボードゲームを読む | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 32 | 「戦艦大和ノ最期」を読む | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 33 | 「エモーショナル・デザイン」からデザインを考える | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 34 | 考えるヒント | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 35 | 土の文明史 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 36 | 「複雑系の世界」を旅する | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 37 | 国語の重要性を考える | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 38 | 世界と日本: もう一つの見方 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 39 | 社会認識と教育 | 2 | 1~2前後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 40 | 文化社会論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 41 | 民事法・刑事法入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 42 | 文学入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由、代替措置の有無 |
|----|----------------------|-----|-------|-------|-------|--------------------------|
| 43 | 基礎物理学 | 2 | 1前 | 一般 | 必修 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 44 | 基礎物理学 | 2 | 1後 | 一般 | 必修 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 45 | 物質工学実験 | 2 | 2前 | 専門 | 自由 | 教職課程認定の際の調整のため。代替措置有(27) |
| 46 | 微生物学 | 2 | 2後 | 専門 | 自由 | 教職課程認定の際の調整のため。代替措置有(27) |
| 47 | スポーツ教育学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 48 | スポーツと文化 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 49 | プレゼンテーション入門 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 50 | プロジェクトマネジメント入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 51 | 地域とものづくり実践 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 52 | PC-Linux入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 53 | メカライフの世界(エネルギー) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 54 | メカライフの世界(設計生産) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 55 | 微生物の世界 -人と動物の感染症- | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 56 | きのこ学入門 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 57 | 少年スポーツ支援入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 58 | ポリヤ「いかにして問題をとくか」を読む | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 59 | 「不都合な真実」から地球環境を考える | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 60 | スポーツ文化論 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 61 | 就職活動に挑む | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 62 | 論理学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 63 | 鳥取銀行講座「マーケティング論」 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 64 | ものづくり体験実習・イメージを形にする・ | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 65 | 動物の病気について | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 66 | 分子細胞生物学概論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 67 | 人として(すてきなあなたになるために) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 68 | 脊椎動物のかたちと働き | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 69 | 生きること楽しむために | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 70 | 女性研究者に学ぶ | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 71 | クライシスノベルで危機管理 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 72 | 現代と倫理 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 73 | 社会思想史 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 74 | 哲学入門 | 2 | 1~4前後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 75 | 論理学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 76 | オペラ入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 77 | 芸術学(美術) | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 78 | 英米文学~英詩を読む~ | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 79 | 英米文学~英詩を読む~ | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 80 | フランス文学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 81 | 日本の古典文学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 82 | 日本近代文学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 83 | 民法学入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 84 | 社会学入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 85 | 基礎経済学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 86 | 基礎経済学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 87 | 世界システム論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 88 | 地図入門 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 89 | 歴史学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 90 | 歴史学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 91 | 情報倫理B | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 92 | 生物学実験 | 1 | 2,3前 | 専門 | 自由 | 教職関連科目改編のため。代替措置有(29) |

(注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見... 本学の大学教育支援機構教育センターにおいて全学共通科目の科目改編を行った結果、該当する科目が廃止された(上記1~44、47~62、63~90番)。また、教職関係科目については、教職課程認定の際に、教職科目として内容がそぐわないと判断されたため廃止された(上記45~46番)。いずれも履修機会の多様性は縮小されるが、併せて科目の追加も行ってあり、基礎的知識の習得には特に影響はない新規に科目を追加することで、履修機会の多様化を図っており、教育の質は確保されている。

廃止科目(上記91番)は、教員免許取得のために必要な科目ではあるが、2年に1度開講である。現在は、毎年開講される科目で読替対応するため、学生の履修への影響はない(29)

学生への周知方法... 履修案内・履修の手引きの冊子類及び新入生オリエンテーションにより周知している。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{96}{290} = \boxed{33.1} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

| 区 分 | | 内 容 | | | | 備考 | | |
|---------------------|-----------------|--|--|--|--|---------------------------------|--------------------|---|
| (1) 校地等 | 区 分 | 専 用 | 共 用 | 共用する他の学校等の専用 | 計 | 大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡ | | |
| | 校舎敷地 | 250,060 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 250,060 ㎡ | | | |
| | 運動場用地 | 123,946 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 123,946 ㎡ | | | |
| | 小 計 | 374,006 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 374,006 ㎡ | | | |
| | そ の 他 | 9,321,100 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 9,321,100 ㎡ | | | |
| | 合 計 | 9,695,106 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 9,695,106 ㎡ | | | |
| (2) 校舎 | | 専 用 | 共 用 | 共用する他の学校等の専用 | 計 | 大学全体 別途附属病院 72,428㎡ | | |
| | | 132,192 ㎡ (132,192 ㎡) | 0 ㎡ (0 ㎡) | 0 ㎡ (0 ㎡) | 132,192 ㎡ (132,192 ㎡) | | | |
| (3) 教室等 | 講義室 | 演習室 | 実験実習室 | 情報処理学習施設 | 語学学習施設 | 学科単位での特定不能 なため、学部全体の数 | | |
| | 13 室 | 10 室 | 140 室 | 0 室 (補助職員 0人) | 0 室 (補助職員 0人) | | | |
| (4) 専任教員研究室 | 新設学部等の名称 | | | 室 数 | | | | |
| | 工学部 化学バイオ系学科 | | | 22 室 | | | | |
| (5) 図書・設備 | 新設学部等の名称 | 図 書 〔うち外国書〕 冊 | 学術雑誌 〔うち外国書〕 種 | 電子ジャーナル 〔うち外国書〕 | 視聴覚資料 点 | 機械・器具 点 | 標 本 点 | 図書、学術雑誌及び視 聴覚資料は、学部及び 学科単位での特定不能 なため、鳥取地区全体 の数 機械・器具及び標本 は、学科単位での特定 不能なため、学部全体 の数 |
| | | 工学部 化学バイオ系 学科 | 541,091 [112,417] (541,091 [112,417]) | 9,944 [2,513] (9,944 [2,513]) | 4,040 [4,040] (4,040 [4,040]) | 4,725 (4,725) | 4,375 (4,375) | |
| | 計 | 541,091 [112,417] (541,091 [112,417]) | 9,944 [2,513] (9,944 [2,513]) | 4,040 [4,040] (4,040 [4,040]) | 4,725 (4,725) | 4,375 (4,375) | 3 (3) | |
| | | | | | | | | |
| (6) 図書館 | 面 積 | 閱 覧 座 席 数 | | 収 納 可 能 冊 数 | | 鳥取地区 | | |
| | 4,380 ㎡ | 663 席 | | 463,083 冊 | | | | |
| (7) 体育館 | 面 積 | 体育館以外のスポーツ施設の概要 | | | | 鳥取地区 | | |
| | 2,261 ㎡ | 武道館、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー兼サッカー場、水泳プール | | | | | | |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 経費の見積り | 区 分 | 開設年度 | 完成年度 | 区 分 | 開設年度 | 完成年度 | |
| | | 教員 1 人当り研究費等 | - 千円 | - 千円 | 図書購入費 | - 千円 | - 千円 | |
| | 共同研究費等 | - 千円 | - 千円 | 設備購入費 | - 千円 | - 千円 | | |
| | 学生 1 人当り 納付金 | 第 1 年次 | 第 2 年次 | 第 3 年次 | 第 4 年次 | 第 5 年次 | 第 6 年次 | |
| | | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | |
| 学生納付金以外の維持方法の概要 | | - | | | | | | |

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5) 図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成 2 9 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

| 大学の名称 | 鳥取大学 | | | | | | | | 備考 |
|-----------------|------|------|----------|------|--------------|-----------|--------|------------------------|--------------------|
| 既設学部等の名称 | 修業年限 | 入定学員 | 編入学定学員 | 収定容員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度 | 所在地 | |
| | 年 | 人 | 年次人 | 人 | | 倍 | | | |
| A C対象学部等 工学部 | | | | | | | | | |
| 機械物理系学科 | 4 | 115 | - | 460 | 学士 (工学) | 1.01 | 平成27年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 電気情報系学科 | 4 | 125 | - | 500 | 学士 (工学) | 1.02 | 平成27年度 | 同上 | |
| 化学バイオ系学科 | 4 | 100 | - | 400 | 学士 (工学) | 1.03 | 平成27年度 | 同上 | |
| 社会システム土木系学科 | 4 | 110 | - | 440 | 学士 (工学) | 1.02 | 平成27年度 | 同上 | |
| 機械工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 知能情報工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 電気電子工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 物質工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 生物応用工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 土木工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 社会開発システム工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 応用数理工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成7年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| <学部> 地域学部 | | | | | | | | | |
| 地域学科 | 4 | 170 | - | 680 | 学士 (地域学) | 1.08 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 地域創造コース | 4 | 60 | - | 240 | 学士 (地域学) | 1.08 | 平成29年度 | 同上 | |
| 人間形成コース | 4 | 55 | - | 220 | 学士 (地域学) | 1.07 | 平成29年度 | 同上 | |
| 国際地域文化コース | 4 | 55 | - | 220 | 学士 (地域学) | 1.1 | 平成29年度 | 同上 | |
| 地域政策学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域教育学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域文化学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域環境学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 医学部 | | | | | | | | | |
| 医学科 | 6 | 105 | 2年次 5 | 655 | 学士 (医学) | 1.00 | 昭和24年度 | 鳥取県米子市西町 86番地 | |
| 生命科学科 | 4 | 40 | - | 160 | 学士 (生命科学) | 1.03 | 平成2年度 | 同上 | |
| 保健学科 | | | | | | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|---|-----|----------|-----|--------------------|------|--------|--------------------|----------------------|
| 看護学専攻 | 4 | 80 | 3年次 2 | 324 | 学士 (看護学) | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | 平成28年度から3年次編入学定員を変更 |
| 検査技術科学専攻 | 4 | 40 | - | 160 | 学士 (保健学) | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | 平成28年度から3年次編入学定員を変更 |
| 農学部 | | | | | | | | | |
| 生命環境農学科 | 4 | 220 | - | 880 | 学士 (農学) | 1.05 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地 | |
| 生物資源環境学科 | 4 | - | - | - | 学士 (農学) | - | 平成11年度 | 同上 | 平成29年度から学生募集停止 |
| 共同獣医学科 | 6 | 35 | - | 210 | 学士 (獣医学) | 1.02 | 平成25年度 | 同上 | |
| 獣医学科 | 6 | - | - | - | 学士 (獣医学) | - | 昭和24年度 | 同上 | 平成25年度から学生募集停止 |
| < 大学院 > | | | | | | | | | |
| 持続性社会創生科学研究科 | | | | | | | | | |
| 地域学専攻 | 2 | 20 | - | 40 | | 0.75 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地 | |
| 地域創生コース | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (地域学) | 0.60 | 平成29年度 | 同上 | |
| 人間形成コース | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (教育学) | 0.90 | 平成29年度 | 同上 | |
| 工学専攻 | 2 | 165 | - | 330 | 修士 (工学又は 学術) | 1.18 | 平成29年度 | 同上 | |
| 農学専攻 | 2 | 46 | - | 92 | 修士 (農学) | 0.78 | 平成29年度 | 同上 | |
| 国際乾燥地科学専攻 | 2 | 20 | - | 40 | 修士 (農学又は 学術) | 0.95 | 平成29年度 | 同上 | |
| 地域学研究科 | | | | | | | | | |
| 地域創造専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (地域学) | - | 平成19年度 | 鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地 | 平成29年度から学生募集停止 |
| 地域教育専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (教育学) | - | 平成19年度 | 同上 | 平成29年度から学生募集停止 |
| 医学系研究科 | | | | | | | | | |
| 修士課程 | | | | | | | | | |
| 臨床心理学専攻 | 2 | 6 | - | 12 | 修士 (臨床心理学) | 1.66 | 平成21年度 | 鳥取県米子市西町86番地 | |
| 博士課程 | | | | | | | | | |
| 医学専攻 | 4 | 30 | - | 120 | 博士 (医学) | 1.00 | 平成16年度 | 同上 | 平成6年度、医学研究科から名称変更 |
| 博士前期課程 | | | | | | | | | |
| 生命科学専攻 | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (生命科学) | 1.00 | 平成6年度 | 同上 | 平成16年度、生命科学系専攻から名称変更 |
| 機能再生医科学専攻 | 2 | 11 | - | 22 | 修士 (再生医科学) | 1.76 | 平成15年度 | 同上 | |
| 保健学専攻 | 2 | 14 | - | 28 | 修士 (保健学) | 0.99 | 平成16年度 | 同上 | |
| 博士後期課程 | | | | | | | | | |
| 生命科学専攻 | 3 | 5 | - | 15 | 博士 (生命科学) | 0.33 | 平成8年度 | 同上 | 平成16年度、生命科学系専攻から名称変更 |
| 機能再生医科学専攻 | 3 | 7 | - | 21 | 博士 (再生医科学) | 0.42 | 平成15年度 | 同上 | |
| 保健学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (保健学) | 1.58 | 平成20年度 | 同上 | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|---|---|---|----|------------|------|--------|------------------------|--------------------|
| 工学研究科 | | | | | | | | | |
| 博士前期課程 | | | | | | | | | |
| 機械宇宙工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 情報エレクトロニクス専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 化学・生物応用工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 社会基盤工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 博士後期課程 | | | | | | | | | |
| 機械宇宙工学専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (工学) | 0.38 | 平成20年度 | 同上 | |
| 情報エレクトロニクス専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (工学) | 0.33 | 平成20年度 | 同上 | |
| 化学・生物応用工学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (工学) | 1.00 | 平成20年度 | 同上 | |
| 社会基盤工学専攻 | 3 | 5 | - | 15 | 博士 (工学) | 0.40 | 平成20年度 | 同上 | |
| 農学研究科 | | | | | | | | | |
| 修士課程 | | | | | | | | | |
| フィールド生産科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 生命資源科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 国際乾燥地科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 連合農学研究科 | | | | | | | | | |
| 博士課程 | | | | | | | | | |
| 生物生産科学専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (農学) | 0.66 | 平成元年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 生物環境科学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (農学) | 1.00 | 平成元年度 | 同上 | |
| 生物資源科学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (農学) | 0.83 | 平成元年度 | 同上 | |
| 国際乾燥地科学専攻 | 3 | 3 | - | 9 | 博士 (農学) | 2.77 | 平成21年度 | 同上 | |

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部,学科),大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について,それぞれの学校種ごとに,平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等,「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

「入学定員を定めている組織ごと」には,課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

なお,課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は,法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」,短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。

・専攻科に係るものについては,記入する必要はありません。

・AC対象学部等についても必ず記入してください。

・「平均入学定員超過率」には,標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合,入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし,「備考」に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 化学バイオ系学科>

(1) 担当教員表

| 設置時の計画 | | | | | 変更状況 | | | | | 備考 |
|------------|----|------------------|----------|--|------------|----|-----------------|----------|---|---|
| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月 | 担当授業科目名 | 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月 | 担当授業科目名 | |
| 専 | 教授 | 伊藤 敏幸 (61) | 平成27年 4月 | 工業有機化学 合成有機化学 グリーンケミストリー 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | | |
| 専 | 教授 | 片田 直伸 (49) | 平成27年 4月 | 物理化学 物理化学 触媒化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 学外実習 | | | | | 学外実習 | 担当教員見直しによる変更(28) |
| 専 | 教授 | 斎本 博之 (59) | 平成27年 4月 | 有機化学 工業有機化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | 分析化学 | 担当教員見直しによる変更(28) |
| 専 | 教授 | 坂口 裕樹 (54) | 平成27年 4月 | 無機化学 電気化学 無機材料化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | | |
| 専 | 教授 | 南条 真佐人 (46) | 平成27年 4月 | 無機化学 構造物理化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | | |
| 専 | 教授 | 未定 | 平成27年 4月 | 分析化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | 専 | 教授 | 増井 敏行 (46) | 平成27年 4月 | 分析化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 工業無機化学 国際実践科目 国際実践科目 学外実習 | 平成27年4月採用 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 松浦 和則 (46) | 平成27年 4月 | 有機化学 工業無機化学 理論有機化学 超分子化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 化学英語演習 | | | | | 工業無機化学 理論有機化学 理論有機化学 | 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(28) |
| 専 | 教授 | 大城 隆 (54) | 平成27年 4月 | 微生物学 応用微生物学 生物工学実験 卒業研究 生物工学実験 生物工学実験 生物工学プレゼンテーション 生物工学英語 | | | | | | |
| 専 | 教授 | 河田 康志 (57) | 平成27年 4月 | 生命分子化学 蛋白質工学 生物工学実験 卒業研究 生物工学実験 生物工学実験 生物工学プレゼンテーション 生物工学英語 | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|---|-----|-----------------|----------|--|---|-----|-----------------|----------|---|---|--|
| 専 | 教授 | 木瀬 直樹 (58) | 平成27年 4月 | 理論有機化学 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション 生物学英語 国際実践科目 国際実践科目 | | | | | 国際実践科目— 国際実践科目— 学外実習 | 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) | |
| 専 | 教授 | 永野 真吾 (47) | 平成27年 4月 | 物理化学 構造生物学 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション 生物学英語 | | | | | 国際実践科目 国際実践科目 | 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) | |
| 専 | 教授 | 築瀬 英司 (63) | 平成27年 4月 | 酵素化学 酵素工学 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション 生物学英語 | 専 | 教授 | 築瀬—英司 (—63—) | 平成27年 4月 | 酵素化学 酵素工学 生物学実験— 卒業研究 生物学実験— 生物学実験— 生物学プレゼンテーション 生物学英語 | 平成29年3月定年退職 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) | |
| 専 | 准教授 | 伊福 伸介 (40) | 平成27年 4月 | 工業有機化学 高分子化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | | | |
| 専 | 准教授 | 薄井 洋行 (40) | 平成27年 4月 | 機器分析 化学数学演習 無機化学演習 工業無機化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | 化学数学演習 無機化学演習 | 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) | |
| 専 | 准教授 | 小林 和裕 (61) | 平成27年 4月 | 有機化学 有機化学 超分子化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | | | |
| 専 | 准教授 | 野上 敏材 (39) | 平成27年 4月 | 機器分析 無機化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | | | |
| 専 | 准教授 | 韓 旻娥 (44) | 平成27年 4月 | 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | 専 | 准教授 | 韓—旻娥 (—44—) | 平成27年 4月 | 応用化学実験— 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験— 応用化学実験— 理論有機化学 物理化学— | 平成29年2月退職 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) | |
| 専 | 准教授 | 未 定 | 平成27年 4月 | 分析化学 有機化学演習 無機化学 物理化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | 専 | 准教授 | 未—定 | 平成27年 4月 | 分析化学— 有機化学演習 無機化学— 物理化学— 応用化学実験— 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験— 応用化学実験— | 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) 担当教員見直しによる変更 (27) | |
| 専 | 准教授 | 岡本 賢治 (52) | 平成27年 4月 | 分子生物学 食品微生物工学 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション | | 教授 | | | | 酵素工学 生物学プレゼンテーション 生物学英語 | 平成29年4月教授昇任 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |

| | | | | | | | | | | | |
|---|-----|-----------------|----------|---|---|-----|----------------|----------|---|--|------------------|
| 専 | 准教授 | 櫻井 敏彦 (42) | 平成27年 4月 | 生物有機化学 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション | | | | | | 酵素化学 | 担当教員見直しによる変更(29) |
| 専 | 准教授 | 鈴木 宏和 (39) | 平成27年 4月 | 環境微生物工学 遺伝子工学 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション | | | | | | | |
| 専 | 准教授 | 原田 尚志 (40) | 平成27年 4月 | バイオレメディエーション 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション | | | | | | | |
| 専 | 准教授 | 溝端 知宏 (47) | 平成27年 4月 | 生化学 生化学 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション | | | | | | | |
| 専 | 講師 | 日野 智也 (40) | 平成27年 4月 | 化学数学 物理化学 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション | | 准教授 | | | | | 平成27年12月准教授昇任 |
| | | | | | 専 | 講師 | 辻 悦司 (33) | 平成27年10月 | 無機化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 物理化学 無機化学演習 グリーンケミストリー | 平成27年10月採用 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) | |
| 専 | 助教 | 井澤 浩則 (34) | 平成27年 4月 | 化学数学演習 有機化学演習 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | | | |
| 専 | 助教 | 道見 康弘 (33) | 平成27年 4月 | 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | | 物理化学演習 | 担当教員見直しによる変更(29) |
| 専 | 助教 | 早瀬 修一 (57) | 平成27年 4月 | 物理化学演習 基礎量子化学 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | | | |
| 専 | 助教 | 菅沼 学史 (31) | 平成27年 4月 | 物理化学演習 無機化学演習 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | | | | | | 物理化学演習 | 担当教員見直しによる変更(29) |
| 専 | 助教 | 福間 三喜 (61) | 平成27年 4月 | 生物化学量論 化学工学 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション | | | | | | 化学数学演習 | 担当教員見直しによる変更(28) |
| 専 | 助教 | 本郷 邦広 (44) | 平成27年 4月 | 生化学実験計画法 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション | | | | | | | |
| 専 | 助教 | 八木 寿梓 (37) | 平成27年 4月 | バイオインフォマティクス 生物学実験 卒業研究 生物学実験 生物学実験 生物学プレゼンテーション | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|----|-----------|-----------------------|-----------|---------------|-------------|-----------------------|-----------|---|---|
| | | | | | 専 助教 | 稲葉 央 (29) | 平成28年 3 月 | 有機化学演習 応用化学実験 卒業研究 応用化学ゼミナール 応用化学実験 応用化学実験 | 平成28年3月採用 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| | | | | | 専 助教 | 小田 沙織 (27) | 平成28年 3 月 | 生物工学実験 卒業研究 生物工学実験 生物工学実験 生物工学プレゼンテーション | 平成28年3月採用 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| 兼担 | 教授 | 石井 晃 (58) | 平成27年 4 月 | 物理学概論 | | | | | |
| 兼担 | 准教授 | 松岡 広成 (46) | 平成27年 4 月 | 物理学概論 | | 教授 | | | 平成29年4月教授昇任 |
| 兼担 | 准教授 | 森本 稔 (50) | 平成27年 4 月 | 有機材料科学 | | | | | |
| 兼担 | 特命 准教授 | 深谷 幸信 (36) | 平成27年 4 月 | グリーンケミストリー | 専 特命 准教授 | 深谷 幸信 (—36—) | 平成27年 4 月 | グリーンケミストリー | 平成28年3月退職 担当教員見直しによる変更 (28) |
| 兼担 | 助教 | 三浦 政司 (31) | 平成27年 4 月 | ものづくり実践プロジェクト | | | | | |
| 兼担 | 特任教員 | 村上 健介 (58) | 平成27年 4 月 | ものづくり実践プロジェクト | 兼任 講師 | | 平成28年 4 月 | | 担当教員の異動に伴い、兼担から 変更 (28) |
| 兼任 | 講師 | 山松 節男 | 平成27年 4 月 | 工学倫理 | | | | | |
| 兼任 | 講師 | アングーウッド・ トッド・ウィリアム | 平成27年 4 月 | 生物工学基礎英語 | 兼任 講師 | アングーウッド・ トッド・ウィリアム | 平成27年 4 月 | 生物工学基礎英語 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| | | | | | 兼任 講師 | ゼノストレメイ | 平成29年 4 月 | 生物工学基礎英語 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 兼任 | 講師 | 深井 俊和 | 平成27年 4 月 | 知的財産権 | | | | | |
| 兼任 | 講師 | 宮川 雅充 | 平成27年 4 月 | リスクマネジメント | | | | | |
| 兼任 | 講師 | 未 定 | 平成29年 4 月 | 化学・バイオ工学特別講義 | | | 平成29年 8 月 | | 授業計画の見直しにより、授業 形態を集中講義に変更 (29) |
| 兼任 | 講師 | 未 定 | 平成29年10月 | 化学・バイオ工学特別講義 | | | | | |
| 兼任 | 講師 | 未 定 | 平成30年 4 月 | 化学・バイオ工学特別講義 | | | | | |

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「年 月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

| | |
|------------------------|-------------------------|
| 完成年度時における設置基準上の必要専任教員数 | うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 |
| 9 名 | 5 名 |

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

| 設置時の計画 | | | | | 現在（報告書提出時）の状況 | | | | | 現在（報告書提出時）の完成年度時の計画 | | | | |
|--------|--------|-------|-------|--------|---------------|-----|----|----|-------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 (A) | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 (B) |
| 12 | 11 | 1 | 7 | 31 | 12 | 9 | 1 | 9 | 31 | 12 | 9 | 1 | 9 | 31 |
| (12) | (10) | (1) | (7) | (30) | | | | | | [0] | [2] | [0] | [2] | [0] |

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合： 1）

(2) - ③ 年齢構成

| 年齢構成 | | |
|-----------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 定年規定の定める定年年齢（歳） | 報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 | 完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数 |
| 65 歳 | 0 名 | 0 名 |

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号 | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目 | 後任補充状況 | 就任辞退（未就任）の理由 | | | | | | | |
|------------|-----|---------------------|------------|-----------|--------------|---|---------|----|---|----|----|---|----|
| 1 | 准教授 | 未 定 | 選択 | 分析化学 | | 定年のため辞職した教員の後任が未決定のため (27) 担当予定科目について、他の専任教員が担当するとともに、新規採用で講師、助教を補充(28) | | | | | | | |
| | | | 選択 | 有機化学演習 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 無機化学 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 物理化学 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 応用化学ゼミナール | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 応用化学実験 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 応用化学実験 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | | | | | |
| 合計(A) | | | | | 後任補充状況の集計(B) | | | | | | | | |
| 就任を辞退した教員数 | | 担当科目数の合計(a)+(b)+(c) | | | の合計数(a) | の合計数(b) | の合計数(c) | | | | | | |
| 1 | 人 | 必修 | 1 | 科目 | 必修 | 1 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 |
| | | 選択 | 8 | 科目 | 選択 | 4 | 科目 | 選択 | 0 | 科目 | 選択 | 4 | 科目 |
| | | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 |
| | | 計 | 9 | 科目 | 計 | 5 | 科目 | 計 | 0 | 科目 | 計 | 4 | 科目 |

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」 「 」 以外の場合は「 」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号 | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目 | 後任補充状況 | 辞任等の理由 | | | | | | | |
|---------|------|---------------------|------------|---------------|--------------|---|---------|----|---|----|----|---|----|
| 1 | 准教授 | 韓 旻娥 | 選択 | 応用化学ゼミナール | | 他機関の専任教員となるため辞任(28) 担当予定科目について、他の専任教員が担当(28) | | | | | | | |
| | | | 選択 | 応用化学実験 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 応用化学実験 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 応用化学実験 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | | | | | |
| 2 | 教授 | 築瀬 英司 | 選択 | 酵素化学 | | 定年のため辞任(29) 担当予定科目について、他の専任教員が担当(29) | | | | | | | |
| | | | 選択 | 酵素工学 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 生物工学実験 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 生物工学実験 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 生物工学実験 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 生物工学英語 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 生物工学プレゼンテーション | | | | | | | | | |
| 必修 | 卒業研究 | | | | | | | | | | | | |
| 合計(C) | | | | | 後任補充状況の集計(D) | | | | | | | | |
| 辞任した教員数 | | 担当科目数の合計(a)+(b)+(c) | | | の合計数(a) | の合計数(b) | の合計数(c) | | | | | | |
| 2 | 人 | 必修 | 1 | 科目 | 必修 | 1 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 |
| | | 選択 | 11 | 科目 | 選択 | 11 | 科目 | 選択 | 0 | 科目 | 選択 | 0 | 科目 |
| | | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 |
| | | 計 | 12 | 科目 | 計 | 12 | 科目 | 計 | 0 | 科目 | 計 | 0 | 科目 |

- (注)・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」 「 」 以外の場合は「 」

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

| 合計(A)+(C) | | | 後任補充状況の集計(B)+(D) | | | | | |
|-----------|---------------------|-------|------------------|-------|---------|------|---------|------|
| 辞任等した教員数 | 担当科目数の合計(a)+(b)+(c) | | の合計数(a) | | の合計数(b) | | の合計数(c) | |
| 3 人 | 必修 | 1 科目 | 必修 | 1 科目 | 必修 | 0 科目 | 必修 | 0 科目 |
| | 選択 | 15 科目 | 選択 | 11 科目 | 選択 | 0 科目 | 選択 | 4 科目 |
| | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 |
| | 計 | 16 科目 | 計 | 12 科目 | 計 | 0 科目 | 計 | 4 科目 |

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

| |
|---|
| <p>大学の所見：「分析化学」「無機化学」等については後任が未就任であるが、開講時期までに後任を補充又は他の専任教員が担当可能であるため、履修等への影響はない。また、「応用化学ゼミナール」「応用化学実験」等の分担科目については、他の教員が担当可能なため、同様に履修等への影響はない。</p> <p>学生への周知方法：本学独自の学務支援システムや時間割表へ掲載することにより、十分な周知を行った。</p> |
|---|

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分 | 留 意 事 項 等 | 履 行 状 況 | 未履行事項について の実施計画 |
|--------------------------------|-------------|---------|--------------------|
| 設 置 時 (年 月) | | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | 該当なし | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | | | |

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<工学部 化学バイオ系学科>

(1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況、今後の見通しなど |
|--------|--|
| | <p><施設・設備> 女子学生の修学環境を向上させるため、学科内に自習室兼休息室として、女性専用のリフレッシュルーム（36㎡）を新たに設置した。</p> |

- (注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

| |
|--|
| <p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>(1) 鳥取大学工学部入学試験委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(2) 鳥取大学工学部学務委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(3) 鳥取大学工学部教育方法改善委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(4) 鳥取大学工学部評価委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>a-(1) 10回開催（平成28年度実績による。構成委員全員が参加。以下同じ。）</p> <p>a-(2) 16回開催</p> <p>a-(3) 3回開催</p> <p>a-(4) 2回開催</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>別紙委員会規程のとおり</p> <p>実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>(1) 新任教員研修会</p> <p>(2) ハラスメント防止研修会</p> <p>(3) 情報セキュリティ研修会</p> <p>b 実施方法</p> <p>(1) 本学の教育理念・目標を理解するとともに、コンプライアンス遵守の意識を高め、大学教員としての教育力、資質向上を図るため、学内外の教員・講師が講習を行った。</p> <p>(2) ハラスメント防止に関する意識を高め、教職員・学生の快適な修学環境を構築することを目的として、専門家による講演を行った。</p> <p>(3) 情報セキュリティ管理徹底の意識を向上させるため、専門教員による講習を行った。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>(1) 新任教員研修会（開催：平成28年4月4日（月）、参加者19名）</p> <p>(2) ハラスメント防止研修会（開催：平成28年10月24日（月）、参加者120名）</p> <p>(3) 情報セキュリティ研修会（開催：平成29年1月16日（月）、参加者120名）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>実施結果を踏まえ、各学科の教員が授業の質及び修学環境の向上に取り組んでいる。</p> <p>学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>「有」 前期と後期に2回、大学院及び学部の全学生を対象に実施している。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>実施結果を分析し、改善を要するものについては当該教員に対して個別に指導を行い、教員へは集計結果を各々へ配布している。</p> <p>なお、学生への公開も兼ねてアンケート結果を大学ホームページ上で公開している。</p> |
|--|

- (注)・ 「a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

| |
|--|
| <p>設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見</p> <p>開設後2年が経過したが、設置の目的は順調に達成されている。 今後、更なる教育・研究水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の達成に取り組むこととする。</p> <p>また、入学者選抜に関しては、平成28年度の実施結果を踏まえ、今後、安定した質の高い学生の確保、特に女子学生の増加に向けて検討を行い、多様な入学試験を実施していきたい。</p> <p>自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 平成29年度以降公表予定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定（平成29年度以降を予定）</p> <p>認証評価を受ける計画</p> <p>・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定</p> |
|--|

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

| |
|--|
| <p>設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年 9月 1日)</p> |
|--|

鳥取大学工学部入学試験委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第5項の規定に基づき、鳥取大学工学部入学試験委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科入学試験委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第8号。以下「研究科入試委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 学生の募集に関する事項
- 二 入学者選抜試験の実施及び実施方法の改善に関する事
- 三 入学者の選抜及び選抜方法の改善に関する事
- 四 その他入学試験に関する事

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科入試委員会規程第5条第2号の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは臨時に開催することができる。

- 2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(入学者選抜試験の実施)

第6条 入学者選抜試験の実施に関し必要な事項は、委員会の議を経て学部長が定める。

(意見の聴取)

第7条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科，物質工学科，土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。
- 3 鳥取大学工学部入学試験委員会規程（昭和44年鳥取大学工学部規則第5号）及び鳥取大学工学部入学試験実施委員会規程（昭和47年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

鳥取大学工学部学務委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第5項の規定に基づき、鳥取大学工学部学務委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科学務委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第9号。以下「研究科学務委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 授業計画、授業時間割表及びシラバスその他教育課程に関すること。
- 二 特別聴講学生、科目等履修生、聴講生及び研究生の受入れ並びに退学に関すること。
- 三 既修得等の単位認定に関すること。
- 四 学生の転学科に関すること。
- 五 学生の休学、復学及び退学に関すること。
- 六 学生の不正行為に関すること。
- 七 非常勤講師の任用計画に関すること。
- 八 教育実習の実施計画及び評価等に関すること。
- 九 学生の厚生及び補導に関すること。
- 十 その他学生に関すること。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科学務委員会規程第5条第2項の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは、臨時に開催することができる。

2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第7条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科、物質工学科、土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。

3 鳥取大学工学部補導委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第2号）及び鳥取大学工学部教務委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

鳥取大学工学部教育方法改善委員会規則

(設置)

第1条 鳥取大学工学部に、学生の学習意欲を喚起し、学習効果の向上を図ることを目的とし、教育方法の改善の調査、研究を推進するため、鳥取大学工学部教育方法改善委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育方法改善のための調査、研究に関すること。
- 二 教育方法改善の目標設定と改善方法の検討に関すること。
- 三 学生による授業評価の実施及び評価結果のフィードバックに関すること。
- 四 教育方法改善に関する講演会、研究会の開催に関すること。
- 五 その他教育方法の改善に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 大学院工学研究科各講座から選出された教員 各1人
 - 二 その他学部長が必要と認めた者
- 2 前項第1号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 第1項第2号の委員の任期は、その都度学部長が定める。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、委員の互選により定める。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって開くものとする。

- 2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決するものとする。

(意見の聴取)

第6条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

第7条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門部会を置くことができる。

- 2 専門部会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第8条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行により、第3条第1項第1号に規定する最初の委員となる者の任期は、同条第2項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成15年3月31日までとする。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成16年10月18日から施行する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

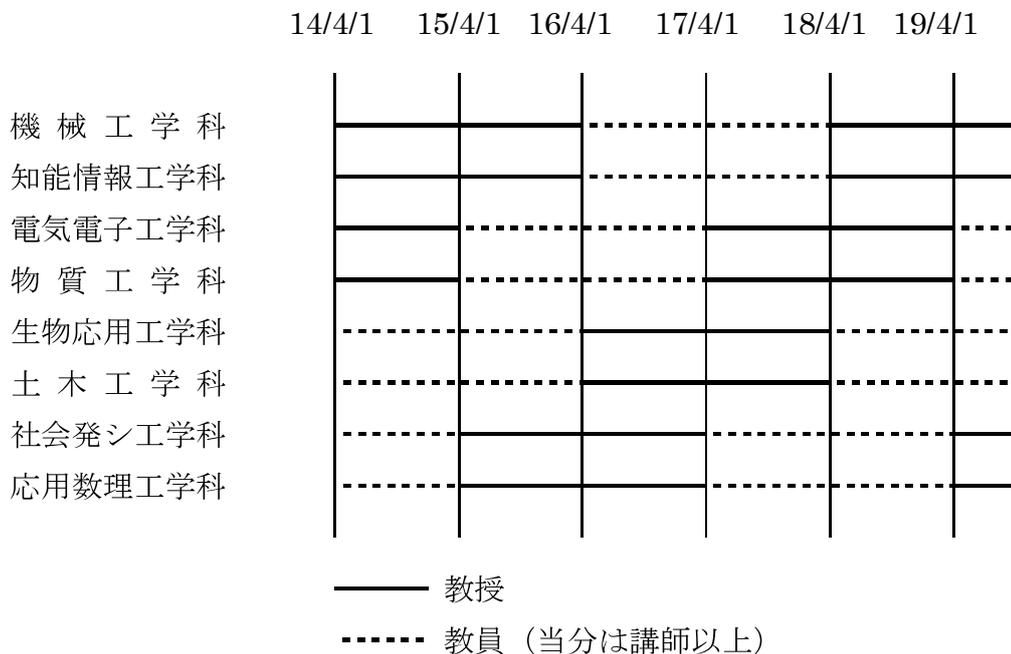
申 し 合 わ せ

1. 第3条関係

「各学科からの委員の選出は、次のとおりとする。」

| 【選出学科】 | 【1期目の委員（任期）】 | 【2期目の委員（任期）】 |
|---------|--------------|--------------|
| 機械工学科 | 教 授 2年 | 2年 |
| 知能情報工学科 | 〃 2年 | 2年 |
| 電気電子工学科 | 〃 1年 | 2年 |
| 物質工学科 | 〃 1年 | 2年 |
| 生物応用工学科 | 2年 | 教 授 2年 |
| 土木工学科 | 2年 | 〃 2年 |
| 社会発シ工学科 | 1年 | 〃 2年 |
| 応用数理工学科 | 1年 | 〃 2年 |

※ 2期目以降，委員が半数交替となるよう選出グループを入れ替える。



2. 第5条関係

委員全員の出席が委員会の成立要件であるが，円滑な運営を図るため代理者の出席を認めるものとする。

鳥取大学大学院工学研究科評価委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、鳥取大学評価委員会規則（平成16年鳥取大学規則第72号）第8条第2項の規定に基づき、鳥取大学大学院工学研究科評価委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定める。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を任務とする。

- 一 大学院工学研究科及び工学部の評価システム、評価方針及び評価計画の策定に関すること。
- 二 大学院工学研究科及び工学部の自己点検及び評価の実施並びにその結果の公表に関すること。
- 三 認証評価機関による評価に関すること。
- 四 中期目標期間及び各事業年度の業務の評価に関すること。
- 五 その他大学院工学研究科及び工学部の評価事業に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 副研究科長（評価担当）
- 二 各講座から選出された教授 各1人
- 三 事務長
- 四 その他委員長が必要と認めた者

(任期)

第4条 前条第2号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第4号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、副研究科長（評価担当）をもって充てる。

2 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席をもって開くものとする。

(意見の聴取)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第8条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第9条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規程は、平成12年5月15日から施行する。
- 2 この規程施行後の最初の第3条第1号の委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成13年4月30日までとし、他の半数は、平成14年4月30日までとする。
- 3 鳥取大学工学部自己評価委員会規程（平成3年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

- 1 この規程は、平成13年12月17日から施行する。
- 2 この規程施行の際、現に委員である者の任期は、改正後の第4条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

| 改正前の任期 | 改正後の任期 |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 自 平成12年 5月15日 至 平成14年 4月30日 | 自 平成12年 5月15日 至 平成14年 3月31日 |
| 自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 4月30日 | 自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 3月31日 |

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年11月20日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成18年11月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成19年5月23日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成19年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

(2) 大学名

鳥取大学

(3) 大学の位置

〒680 - 8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時 | 変更状況 | 備考 |
|-----|------------------------------------|---|------------------------------------|
| 学長 | (テシマ リョウタ) 豊島 良太 (平成25年4月) | | |
| 学部長 | (カワタ ヤスシ) 河田 康志 (平成25年4月) | | |
| 学科長 | (タニグチ トモヨ) 谷口 朋代 (平成27年4月) | (クロイワ マサミツ) 黒岩 正光 (平成29年4月) (タニモト ケイシ) 谷本 圭志 (平成28年4月) | 任期満了による変更(29) 任期満了による変更(28) |

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 (27)

平成29年度に報告する内容 (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - 調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称(学位) | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 | | | | 備考 |
|----------------------------------|-----------|--------|------|-------|------|----|
| | | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | |
| 工学部 社会システム土木系学科 学士(工学) | 工学 | 4年 | 110人 | -年次人 | 440人 | |

- (注)・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分 | 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 平均入学定員超過率 | 備考 |
|----------------|------------------------|-----------------|------------------------|-----------------|------------------------|-----------------|-------------------|-------------------|-----------|----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | | |
| A 入学定員 | 110人 (若干名) [若干名] | -人 | 110人 (若干名) [若干名] | -人 | 110人 (若干名) [若干名] | -人 | 人 () [] | 人 () [] | 1.02 倍 | |
| 志願者数 | 707 (4) [1] | - (-) [-] | 559 (-) [1] | - (-) [-] | 551 (-) [2] | - (-) [-] | () () [] | () () [] | | |
| 受験者数 | 517 (4) [1] | - (-) [-] | 370 (-) [1] | - (-) [-] | 353 (-) [2] | - (-) [-] | () () [] | () () [] | | |
| 合格者数 | 136 (1) [-] | - (-) [-] | 130 (-) [-] | - (-) [-] | 131 (-) [1] | - (-) [-] | () () [] | () () [] | | |
| B 入学者数 | 112 (-) [-] | - (-) [-] | 115 (-) [-] | - (-) [-] | 113 (-) [1] | - (-) [-] | () () [] | () () [] | | |
| 入学定員超過率 B/A | 1.01 | | 1.04 | | 1.02 | | | | | |

- (注)・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - 調査対象学部等の在学者の状況

| 学 年 | 平成 2 7 年度 | | 平成 2 8 年度 | | 平成 2 9 年度 | | 平成 3 0 年度 | | 備 考 |
|------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|-----------|--------|-----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | |
| 1 年次 | 112 [-] (-) | - [-] (-) | 115 [-] (-) | - [-] (-) | 113 [1] (-) | - [-] (-) | [] | [] | |
| 2 年次 | / | | 111 [-] (-) | - [-] (-) | 115 [-] (-) | - [-] (-) | [] | [] | |
| 3 年次 | / | | / | | 110 [-] (-) | - [-] (-) | [] | [] | |
| 4 年次 | / | | / | | / | | [] | [] | |
| 計 | 112 [-] (-) | | 226 [-] (-) | | 338 [1] (-) | | [] | [] | |

- (注) ・ 数字は、平成 2 9 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について **内数** で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 社会システム土木系学科>

(1) 授業科目表

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|-------------|------------------------------|-------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|------------------------|--------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 入門科目 | 大学入門ゼミ | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼9 | |
| | 大学入門ゼミ | 2 1後 | 2 | | | | | | | | 兼9 | 全学共通科目の改編により、配当年次を変更(27) |
| | 情報リテラシ | 1前 | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | キャリア入門 | 1前又は後 | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 教養基礎英語 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎数学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎物理学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎化学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 教養基礎生物学 | 1前 | | | 2 | | | | | | 兼4 | 卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| 全学共通科目 | 人間と文化 | | | | | | | | | | 兼4 | |
| | 人間と文化 英語と加海諸国事情 (in-English) | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | 鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 名作戯曲の創造的読解 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 子どもの生活とものづくり | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | 2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(29) |
| | | | | | | | | | | | 3 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 発達のと教育の心理学 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | アメリカ手話入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 英詩を読むー | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27) |
| | メキシコ事情(in-English) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | 論理の哲学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 彫刻入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | メディア論 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 西洋史読本 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 書いて見る文字の歴史 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 20世紀史 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング基礎」 | 1~4 | | 1 | | | | | | | 兼1 | クォーター制の導入により、科目を追加(29) |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング実践」 | 1~4 | | 1 | | | | | | | 兼1 | クォーター制の導入により、科目を追加(29) |
| | 鳥取銀行講座「マーケティング論」 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | クォーター制の導入により、科目を削除(29) |
| | 英詩を読むー | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | スポーツ教育学 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27) |
| | アメリカ手話入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 現代社会とスポーツ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | 11 | |
| | 野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| 舞台芸術を楽しむ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| いろいろな論理 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 地球市民ワークショップ | 1~2後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 西洋史読本 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|--|-----------------------|-------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|--|---|------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目 | はんこ研究 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | スポーツと文化 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | 20世紀史 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 発達心理学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 論理と集合 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 子供が育つ学校づくり-教育実践論- | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 主体的に学ぶということ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 応用倫理学入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | 2 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 社会で活かせる人間関係力 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 民法を学ぼう - 不法行為法編 - | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 刑事法入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 考古学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | バリアフリー支援入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | グローバル時代の社会と国家 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 人間と科学 | | | | | | | | | | | | |
| | わかる電気電子のトピックス | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 企業とものづくり実践 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 理系学生のためのグローバルキャリアデザイン | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「キャリア科目」へ変更(28) | |
| | ものづくり基礎講座—社会で役立つスキル— | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | プレゼンテーション入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | ものづくり体験実習—イメージを形にする— | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | 未来を拓く先端化学 | | | | | | | | | | 14 | | |
| | ITが未来とつながる仕組み | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) | |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | プロジェクトマネジメント入門 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | データハンドリング入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | | | | | | | | | | | 9 | | |
| | ハイテクノロジーの最前線 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 地域とものづくり実践 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | インターネットとクラウド・モバイル | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 数理ファイナンスの基礎 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | ものづくり基礎講座—社会で活かせる教養— | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 科学リテラシー | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | | |
| | PC-Linux入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | 実践プロジェクト—社会につながる問題解決— | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 兼中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 社会を支える技術 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | メカライフの世界(エネルギー) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28) | |
| | | | | | | | | | | | | 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目名を変更。3年毎の開講のため今年度は未開講(27) | |
| | メカライフの世界(材料) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) | |
| | | | | | | | | | | | 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| メカライフの世界(設計生産) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28) | | |
| | | | | | | | | | | | 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加。3年毎の開講のため今年度は未開講(27) | | |
| | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | | |
| 情報メディア入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| | | | | | | | | | | 16 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備 考 | |
|--|---------------------------|----------|-----|-----|-----|-----|----------|-----|-----|-----|----|--------------------------------|--------------------------------|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | 教 授 | 准教授 | 講 師 | 助 教 | 助 手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目 | 情報エレクトロニクスの最先端トピックス | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 問題分析・計画立案入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 農業科学入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | PCセキュリティ入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | コンピュータネットワーク入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 初心者のためのコンピュータプログラミング入門 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 人間と環境 | | | | | | | | | | | | |
| | 森の生態学入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 微生物の世界—人と動物の感染症— | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(27) |
| | | | | | | | | | | | | 6 | |
| | 乾燥地の農業と緑化 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 生物学の目で見た昆虫—昆虫学の基礎— | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 沙漠・サイエンス | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | | | | | | | | | | | 9 | |
| | “生きる”-「食・バイオ・環境」の化学 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | 地球環境問題(in-English) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | きのこ学入門+日本の自然保護区域-その現状と課題- | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 鳥取の海の幸を学ぶ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 微生物のイノベーション入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 分類・生態から分子まで：昆虫学入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 動物の病気について | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 分子細胞生物学概論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | きのこ学入門+世界遺産の自然 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 動物の感染症とがん | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 健康と生命 | | | | | | | | | | | 15 | |
| | | | | | | | | | | | | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| 医学と生命科学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | | |
| | | | | | | | | | | | 7 | | |
| 健康と疾病 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| 健康科学と応急手当 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| 人として(すてきなあなたになるために) | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | | | | | | | | | | | 15 | | |
| 脳の世紀-脳・心・病気- | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| スポーツ生理学入門 | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) | |
| からだ気づき入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| ワイルド&シェイプアップ | 1~4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| 放射線科学 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| 動物のメカニカルシステムと寄生虫病 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 社会福祉 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 保健医療概論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 生体防御からみた動物の病気 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| 比較腫瘍学概論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|---|----------------------------------|----------|-----|----|----|----|----------|----|----|----|-----|--------------------------------|--------------------------------------|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目 目 | 少年スポーツ支援入門 | 4～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | こころのコミュニケーション | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| | 動物の進化と疾病 | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 寄生虫の生存・伝播戦略 | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 鳥取発・イノベーション創造論 -「発明楽」が未来を作る- | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「世界と地域」から変更(27) | |
| | 脊椎動物のかたちと働き | 4～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | 微生物の世界 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | スポーツサイエンス入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 世界のスポーツ・健康文化論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 動物のメタボリックシンドロームとよくみられる疾患 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 比較腫瘍学概論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 世界と地域 | | | | | | | | | | | | 9 | |
| | 鳥取砂丘学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 鳥取学～とっとり再発見～ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 地域社会づくりの最前線 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 鳥取大学学～知の最前線～ | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 公共メディア現場論 | 4～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 国際理解(グローバル・スタディーズ) | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | 国際理解(グローバル・スタディーズ) | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | 海外安全マネジメント | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | | |
| | 鳥取発・イノベーション創造論 -「発明楽」が未来を作る- | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「健康と生命」へ変更(27) | |
| | ラテンアメリカとアジア海諸国事情 (in English) | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) | |
| | メキシコ事情(in English) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) | |
| | 鳥取の海の幸を学ぶ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 鳥取の海の幸を学ぶ | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と環境」から変更(27) | |
| | 鳥取大学を知る | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 鳥取大学を知る | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 地球環境問題 (in English) | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 地球環境問題 (in English) | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 鳥取の歴史に学ぶ | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 鳥取の歴史に学ぶ | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | 日本文学と地域文化 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、配当学期及び担当教員を変更(28) | |
| | 地(知)的好奇心育成のための 早期体験学習 | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 地(知)的好奇心育成のための 早期体験学習 | 4～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| 地域文化資産・鳥取と民藝 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | | |
| 地域文化資産・鳥取と民藝 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | | |
| 起業プランニング論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | | |
| 社会安全政策論 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼8 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | | |
| 地域防災学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | | 兼11 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | | |
| デザインプロジェクト | 1～4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|--|--------------------------------|----------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|----|--------------------------------------|--------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目 | とっとり暮らし早期体験学習 | 1~4前 | | 2 | | | | | 1 | | 1 | 全学共通科目の改編により、教員を変更(29) | |
| | 地方創生対策体験学習 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 起業入門 | 1~4後 | | 1 | | | | | | 2 | 兼1 | 全学共通科目の改編により、教員を追加(29) | |
| | ビジネスプラン入門 | 1~4後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | 兼中 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 起業とプロトタイピング | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更し、「人間と科学」から変更(29) | |
| | 教養ゼミナール | | | | | | | | | | | | |
| | 「だれが原子をみたか」を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 「だれが原子をみたか」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 芥川龍之介を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | ボリヤ「いかにして問題をとくか」を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 分子生物学に魅せられた人々、細胞夜話を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 日本の名著を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 1 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | マイイとしてのボードゲームを読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 宮沢賢治を読む | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 宮沢賢治を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 「不都合な真実」を読むから地球環境を考える | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | マイイとしてのボードゲームを読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「戦艦大和ノ最期」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「E=mc ² 」からデザインを考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 考えるヒント | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 主の文明史 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 「複雑系の世界」を旅する | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 女性研究者に学ぶ | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 論語を学ぶ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | スポーツ文化論 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 読書を楽しむ | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 國語の重要性を考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 世界と日本：もう一つの見方 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 7つの習慣 -成功には原則があった！- | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 新渡戸稲造の「武士道」を読む | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 世界の日本：国家について考える | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 世界の日本：日本について考える | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 現代社会とネットワーク | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| ボードゲーム・コミュニケーション | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| ボードゲーム・コミュニケーション | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| ロジカルライティング・プレゼンテーション入門 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| 生きること楽しむために | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 複雑な社会をシミュレーションする | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| ボードゲームと恋愛論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| 科学技術と『リスク社会』 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|----------------------|---------------------------|------------------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|----|-------------------------------|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全学 教養 共通 科目 | 主 題 科 目 | クライシスノベルで危機管理 | 4~4後 | 2 | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | | ボードゲームと友情論 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | | 『同性婚 だれもが自由に結婚する権利』を読む | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 西洋史読本 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 中川鶴太郎の「ゴム物語」を読む | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 西洋史読本 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | 中川鶴太郎の「ゴム物語」を読む | 1~4後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | トポロジー入門 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | キャリア科目 | | | | | | | | | | | | |
| | | 社会人入門 社会が求める人材 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) |
| | | 就職活動に挑む | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | | 就業体験学習 | 1~2前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 集中 |
| | | 地域就業論 | 1~4後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | | | 2 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | | 地域公共メディア論 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | 理系学生のためのグローバルキャリアデザイン | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼11 オムニバス 全学共通科目の改編により、「人間と科学」から変更(28) |
| | | 地域公共メディア実習 | 1~4前 | 1 | | | | | | | | | 兼2 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) |
| | | 人文・社会分野 | | | | | | | | | | | |
| | | 哲学・倫理学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、「哲学・倫理学」に統合(29) |
| | | 哲学入門 | 4~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) |
| | | 高等教育論 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 |
| | | 憲法学 | | | | | | | | | | | 1 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) |
| | | 日本国憲法 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼2 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) |
| | | 世界システム論 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) |
| | | 倫理学 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、「哲学・倫理学」に統合(29) |
| | | 合唱入門 | | | | | | | | | | | |
| | | 合唱のたのしみ | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | | 論理学 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | | 社会認識と教育 | 4~2前後 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | 文学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | | フランス文学 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) |
| | | 法学入門 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 |
| | 地理学の世界 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼2 | |
| | 情報倫理A | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 | |
| | 日本人と宗教 | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(29) | |
| | 宗教学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼1 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) | |
| | 芸術入門 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼6 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 芸術学(美術) | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、「芸術入門」に統合(29) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) | |
| | 情報倫理B | 2~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、配当年度を変更(27) | |
| | 文化社会論 | 4~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) | |
| | 社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会- | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | | 3 | |
| | | | | | | | | | | | | 2 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(29) | |
| | 経済学 | 1~4前後 | 2 | | | | | | | | | 兼4 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) | |
| | 西洋政治史 | 1~4前 | 2 | | | | | | | | | 兼1 | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|--|------------------------|------------------|--------------|--------------|----|----------|-----|----|----|---------------|---------------------------------|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 全 学 教 基 共 養 幹 通 科 科 目 目 | 言語哲学入門 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(28) 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) |
| | 現代と倫理 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) |
| | 世界システム論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27) |
| | 教育学概論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 経営戦略論 | 1～4後前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(29) |
| | 経営管理論 | 1～4後前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) 隔年開講のため今年度は未開講(29) |
| | 科学哲学 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28) |
| | 社会思想史 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の退職により、科目を削除(29) |
| | | | | | | | | | | | 1 | |
| | 教育社会学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) |
| | | | | | | | | | | | 2 | |
| | 心理学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、担当教員を追加(29) |
| | オペラ入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の退職により、科目を削除(29) |
| | 民事法・刑事法入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 環境社会学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | 歴史学 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) |
| | 歴史学— | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) |
| | 社会学入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 担当教員の死去により、科目を削除(29) |
| | 西洋政治史 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| | | | | | | | | | | | | 隔年開講のため今年度は未開講(29) |
| | 日本語記号論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 隔年 隔年開講のため今年度は未開講(28) |
| | 日本の古典文学 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) |
| | 文学入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) |
| | 英米文学—英詩を読む— | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | 英詩を読む— | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) |
| | 英米文学—英詩を読む— | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目名を変更(28) |
| | 英詩を読む— | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) |
| | | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) |
| | 哲学の方法 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 社会心理学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(29) | |
| 民事法入門 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| 生命倫理と法 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | 3 | 全学共通科目の改編により、配当学期を変更及び教員を追加(29) | |
| 政治学 | 1～4前後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合(29) | |
| 歴史学— | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、科目を削除(28) | |
| 現代都市の諸問題 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| 国際政治学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | 隔年開講のため今年度は未開講(28)。(29) | |
| 日本語構造論 | 1～4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 隔年 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) | |
| | | | | | | | | | | | 全学共通科目の改編により、「文学」に統合(29) | |
| 日本近代文学 | 1～4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|----------------|------------------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|----|---|-------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全学 共通 科目 | 民法学 【財産法】 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 民法学 【家族法】 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 基礎経済学一 | 4~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「経済学」に統合(29) 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 基礎経済学一 | 4~4後 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、「経済学」に統合(29) 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 地図入門 | 4~4前 | | 2 | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(28) | |
| | 人権保障論 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(29) | |
| | 生物学 | | | | | | | | | | | 2 | |
| | 生物学概論 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 生物学概論 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 化学 | | | | | | | | | | | | |
| | 基礎化学一 | 4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 基礎化学一 | 4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編により、科目を削除(27) |
| | 化学 | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 化学 | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 化学C | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) |
| | 地学 | | | | | | | | | | | | |
| | 地球科学(社会で活用するための基礎) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼1 | |
| | 地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 地球科学(天文・海洋・気象学の基礎) | 1~4前 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 地球科学(新しい地球観の基礎) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 地球科学(ソバークと自然災害・防災の基礎) | 1~4後 | | 2 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 物理学 | | | | | | | | | | | | |
| | 基礎力学基礎及び演習 | 1後 | | 3 | | | | | | | | 兼4 | オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名を変更(27) |
| | 数学 | | | | | | | | | | | | |
| | 微分積分学 | 1前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | 微分積分学 | 1後 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| | 線形代数 | 1前 | | 2 | | | | | | | | 兼3 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 実験演習分野 | | | | | | | | | | | | |
| | 地球科学実験演習 | 2前 | | 2 | | | | | | | | 兼3 | |
| | 英語 | | | | | | | | | | | | |
| コミュニケーション英語A | 1前 | | 1 | | | | | | | | 兼5 | | |
| コミュニケーション英語B | 1前 | | 1 | | | | | | | | 兼2 | | |
| 実践英語A | 1後 | | 1 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編のため(28) | |
| 実践英語B | 1後 | | 1 | | | | | | | | 兼4 | 全学共通科目の改編のため(27) | |
| 総合英語 | 2前 | | 1 | | | | | | | | 兼6 | 全学共通科目の改編のため(27) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|----------------------------|--------------------|------------|-------|----|----|----------|-----|----|----|----|----|--------------------|------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 全 学 共 通 科 目 | 総合英語 | 2後 | 1 | | | | | | | | 兼6 | | |
| | 総合英語 | 2前 | 1 | | | | | | | | 兼6 | | |
| | 総合英語 | 2後 | 1 | | | | | | | | 兼6 | | |
| | 第二外国語 | | | | | | | | | | | 2 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | ドイツ語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 兼4 | 2 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | ドイツ語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼4 | | |
| | フランス語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | フランス語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 中国語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 兼2 | 4 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 中国語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼2 | 4 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 韓国語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 兼4 | 2 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | 韓国語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼4 | 2 全学共通科目の改編のため(27) | |
| | スペイン語基礎 | 1前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | スペイン語基礎 | 1後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | ドイツ語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | ドイツ語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | フランス語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | フランス語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 中国語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 中国語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 韓国語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼2 | | |
| | 韓国語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼2 | | |
| | スペイン語応用 | 2前 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | スペイン語応用 | 2後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | |
| | 健康 科学 目 標 | 健康スポーツ科学実技 | 1前又は後 | 1 | | | | | | | | 4 兼7 | 全学共通科目の改編のため(28) |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | | | |
|---------------|---------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|----|---------------------------------------|-------------------------------|---|---------------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | | | |
| 専門科目 | 常微分方程式 | 1後 | 2 | | | 2 | 1 | | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | | | |
| | 数学総合演習 | 1後 | 1 | | | 1 | 4 | | 2 | 1 | | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)(27))(29) | | | |
| | 計算機システム演習 | 1前 | 1 | | | 4 | 2 | 1 | | 2 | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | | | |
| | 数値解析 | 1後 | 2 | | | 1 | 2 | | | 1 | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | | | |
| | | | | | | | | | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) | | | |
| | 確率統計基礎 | 1後 | 2 | | | 4 | 1 | 4 | | 1 | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | | | |
| | 現象解析基礎 | 1後 | 2 | | | 1 | | | | | | | | | |
| | 統計学 | 2前 | 2 | | | 1 | | | | | | | | | |
| | 固体力学基礎 | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | | | | |
| | 流体力学基礎 | 2前 | | 2 | | 2 | 1 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) | | | |
| | 測量学 | 2前 | | 2 | | 2 | 1 | 1 | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | | | |
| | | | | | | | | | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) | | | |
| | 測量学演習 | 2前 | | 2 | | 2 | 1 | | | 2 | 3 | 2 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | | |
| | 構造力学 及び演習 | 2前 | | 3 | | 1 | 1 | | | 1 | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | | |
| | 土木地質学 | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | | | | |
| | 物理探査基礎 | 2後 | | 2 | | | | 1 | | | | | | | |
| | 建設材料学 | 2後 | | 2 | | | | 1 | | | | | | | |
| | 水理学 及び演習 | 2後 | | 3 | | 2 | 4 | | | 1 | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) | | |
| | | | | | | | | | | | | | 担当教員の昇任により、教員配置を変更(29) | | |
| | 土質力学 及び演習 | 2前 | | 3 | | 1 | 2 | 1 | 1 | 4 | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | | |
| 基礎水理学 | 2前 | | 2 | | | | 1 | | 4 | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) | | | |
| 確率統計モデリング | 2前 | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |
| 行動モデリング | 2前 | | 2 | | 1 | | | | | | | | | | |
| プログラミング演習 | 2前 | | 1 | | 4 | | | | 1 | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | | | |
| 社会調査プロジェクト | 2前 | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |
| 品質管理工学 | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | | | | | |
| 専門科目 | 技術者倫理 | 3前 | 2 | | | | 1 | | | | | 授業計画の見直しにより、教員配置を変更(29) | | | |
| | | | | | | | | | | | | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(28)(29))(29) | | | |
| | 土木・社会経営プロジェクト | 3前 | 2 | | | 4 | 4 | 2 | 1 | 8 | 6 | 4 | 2 | 10 | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(27))(29) |
| | | | | | | | | | | | | | | | 授業計画の見直しにより、教員配置を変更(29) |
| | | | | | | | | | | | | | | | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(28)(29))(29) |
| | 卒業研究 | 4通 | 10 | | | 4 | 4 | 2 | 1 | 8 | 6 | 4 | 2 | 10 | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、教員配置を変更(27))(29) |
| | プロジェクトマネジメント | 2前 | | 2 | | | | 4 | | 4 | 2 | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 応用数学 | 2前 | | 2 | | | | 4 | | | 1 | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | プログラミング演習 | 2前 | | 1 | | | | 1 | | | 4 | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 建設法規 | 2後 | | 2 | | 4 | | | | | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | | | | | | | | | | | | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) |
| | 建築製図 | 2後 | | 2 | | 4 | 4 | | | 1 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 構造力学 及び演習 | 2後 | | 3 | | 1 | 1 | | | 1 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | | | | | | | | | | | | | | | 担当教員の昇任により、教員配置を変更(29) |
| | 土質力学 及び演習 | 2後 | | 3 | | 1 | 2 | 1 | 1 | 4 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| 水理学 及び演習 | 3前 | | 3 | | 2 | 4 | | | 1 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) | |
| コンクリート構造学及び演習 | 3前 | | 3 | | 1 | | | | 1 | | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を追加(29) | |
| 構造・材料実験 | 3前 | | 1 | | 2 | 2 | | | 2 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を追加(29) | |
| 水理学実験 | 3後 | | 1 | | 3 | 2 | 4 | | 1 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) | |
| | | | | | | | | | | | | | | 担当教員の昇任により、教員配置を変更(29) | |
| 土質力学実験 | 3後 | | 1 | | 1 | 2 | 1 | 1 | 4 | | | | | オムニバス 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を削除(28))(29) | |
| ミクロ経済学 | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | | | | | |
| 数理計画法 | 2後 | | 2 | | | | 1 | | | | | | | | |
| リスクマネジメント | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | | | | | |
| リスクマネジメント演習 | 2後 | | 1 | | | | | | 1 | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年度 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|---------------|---------------|------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|--|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 専門教育科目 | 社会調査プロジェクト | 2後 | | 2 | | | | | 1 | | | |
| | 数理計画法演習 | 2後 | | 1 | | | 4 | | 1 | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | ミクロ経済学演習 | 2後 | | 1 | | | 4 | | 1 | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 情報数理 | 2後 | | 2 | | 4 | | | 1 | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | 公共政策論 | 2後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 経営工学概論 | 3前 | | 2 | | | 1 | | | 4 | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) |
| | 財務・会計学 | 3後 | | 2 | | | 1 | | | | 兼1 | オムニバス |
| | 鋼構造学 | 3前 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 構造振動学 | 3後 | | 2 | | 1 | 4 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) |
| | コンクリート工学 | 3後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 岩盤力学 | 3前 | | 2 | | 1 | 4 | | | | | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を削除(28))(29) |
| | 地盤工学 | 3後 | | 2 | | 1 | 2 | 1 | | | | オムニバス 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を削除(28))(29) |
| | 水工計画学 | 3前 | | 2 | | 1 | 4 | | | | | 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) |
| | 海岸工学 | 3後 | | 2 | | 2 | 1 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) |
| | 土木計画学 | 3前 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 建設施工学 | 3後 | | 2 | | | 2 | | | | | オムニバス |
| | 数値力学解析 | 3後 | | 2 | | 3 | 1 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) |
| | 公共政策論 | 3後 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 循環型社会論 | 3前 | | 2 | | 1 | 4 | | | 4 | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 確率システム工学 | 3前 | | 2 | | | 1 | | | | | オムニバス 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を削除(27))(29) |
| | オペレーションズ・リサーチ | 3前 | | 2 | | 4 | 1 | | | | | オムニバス 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を削除(28))(29) |
| | オペレーションズ・リサーチ | 3後 | | 2 | | 4 | 1 | | | | 兼1 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を追加(29) |
| | ゲーム理論 | 3前 | | 2 | | 1 | | | | | | オムニバス 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を削除(28))(29) |
| | 確率システム工学演習 | 3前 | | 1 | | | 1 | | | | | |
| | 応用システム工学実験 | 2後 | | 1 | | | | | | 4 | 3 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) |
| | ソフトウェア工学 | 3前 | | 2 | | 4 | | | | 4 | | 兼1 担当教員の異動により、教員配置を変更(29) |
| | 応用数値解析 | 3前 | | 2 | | | 2 | 1 | | 4 | | 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28))(29) |
| | 環境計画学 | 3前 | | 2 | | | 1 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | 建設工学 | 3前 | | 2 | | 4 | 2 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) |
| | 防災管理工学 | 3前 | | 2 | | 4 | 1 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) |
| | 空間情報工学 | 3後 | | 2 | | | 2 | | | | | オムニバス |
| | 品質管理工学 | 3後 | | 2 | | 1 | | | | | | |
| | 交通計画学 | 3後 | | 2 | | | 1 | | | | | |
| | 社会基盤設計 | 3後 | | 2 | | 4 | | | | | | 兼1 担当教員の異動により、教員配置を変更(29) |
| | 防災基盤計画 | 3後 | | 2 | | 4 | 1 | | | | | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) |
| | 環境計量・調査実習 | 3後 | | 1 | | | 2 | | | 2 | 4 | 授業計画の見直しにより、担当教員を削除(29) |
| 景観工学 | 2.3前 | | 2 | | 4 | 1 | | | | | オムニバス 訂正漏れ(授業計画の見直しにより、担当教員を削除(27))(29) | |
| 応用測量学 | 2.3後 | | 2 | | 1 | | | | 1 | | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28) | |
| 上下水道・水質管理 | 2.3後 | | 2 | | | | | | 1 | | オムニバス | |
| 地震工学 | 3後 | | 2 | | 1 | 1 | | | | | オムニバス | |
| 河川工学 | 4前 | | 2 | | 1 | | | | | | | |
| 地球環境情報工学 | 4前 | | 2 | | | 1 | | | | | | |
| 都市・地域計画学 | 3.4前 | | 2 | | 1 | | | | | | | |
| 学外実習 | 3夏季 | | 2 | | 1 | | | | | | | |
| ものづくり実践プロジェクト | 3前 | | 2 | | | | | | | | 兼2 | |
| 土木特別講義 | 3後 | | 1 | | | | | | | | 兼1 隔年・集中 授業計画の見直しにより、開講時期及び授業形態を変更(29) | |
| 土木特別講義 | 3後 | | 1 | | | | | | | | 兼1 隔年・集中 授業計画の見直しにより、開講時期及び授業形態を変更(29) 隔年開講のため、今年度は未開講(29) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年度 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|--------|------------------|---------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----|----|-------------------------------------|-------------------------------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 専門教育科目 | 社会経営工学特別講義 | 3後 | | 1 | | | 4 | | | | 兼1 | 集中 授業計画の見直しにより、担当教員及び授業形態を変更(29) | |
| | 社会経営工学特別講義 | 3後 | | 1 | | | | | | | 兼1 | | 集中 授業計画の見直しにより、授業形態を変更(29) |
| | 短期学外実習(インターンシップ) | 3夏季 | | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 国際実践科目 | 1-4前後 | | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 国際実践科目 | 1-4前後 | | 2 | | 1 | | | | | | | |
| | 教職関係科目 | 職業指導 | 3前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | | 工業概論 | 3後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | | 工業科教育法 | 3前 | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| | | 工業科教育法 | 3前後 | | | 2 | | | | | | 兼1 | 授業計画の見直しにより、配当学期を変更(27) |
| | 建築士関係科目 | 建築設計 | 3前 | | | 2 | | 4 | | 1 | | 兼4 | 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | | 建築設計 | 3後 | | | 2 | | 4 | | 1 | | 兼4 | 訂正漏れ(誤記のため、教員配置を変更(27)(29)) |
| | | 建築設計 | 4前 | | | 2 | | 1 | | | | 兼4 | オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29) |
| | | 建築計画 | 2前 | | | 2 | | 1 | | | | 兼4 | 訂正漏れ(誤記のため、教員配置を変更(27)(29)) |
| | | インテリア計画 | 4前 | | | 1 | | 1 | | | | 兼4 | 訂正漏れ(誤記のため、教員配置を変更(27)(29)) |
| | | 建築史 | 2後 | | | 2 | | 1 | | | | 兼4 | 訂正漏れ(誤記のため、教員配置を変更(27)(29)) |
| 建築環境工学 | | 3前 | | | 2 | | 1 | | | | 兼4 | 訂正漏れ(誤記のため、教員配置を変更(27)(29)) | |
| 建築設備 | | 2後 | | | 2 | | 4 | | | | 兼4 | 授業計画の見直しにより、教員配置を変更(29) | |

- (注)・認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 - ・授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 - ・「配当年度」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

| 設置時の計画 | | | | 変更状況 | | | | 備考 |
|--------|-----|----|------|-------|-------|-------|-------|----|
| 必修 | 選択 | 自由 | 計(A) | 必修 | 選択 | 自由 | 計 | |
| 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | |
| 26 | 259 | 17 | 302 | 26 | 257 | 12 | 295 | |
| | | | | [0] | [2] | [5] | [7] | |

- (注)・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合： -1)

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由、代替措置の有無 |
|----|----------------------------|-----|-------|-------|-------|---|
| 1 | メカライフの世界(エネルギー) | 2 | 4～4後 | 一般 | 選択 | 3年毎の開講のため(平成29年度開講)(27) 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28) |
| 2 | メカライフの世界(設計生産) | 2 | 4～4後 | 一般 | 選択 | 3年毎の開講のため(平成28年度開講)(27) 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28) |
| 3 | 日本語記号論 日本語構造論 日本語記号論 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 隔年開講のため(平成30年度開講)(29) 隔年開講のため(平成29年度開講)(28) 隔年開講のため(平成28年度開講)(27) |
| 4 | 科学哲学 | 2 | 1～4前後 | 一般 | 選択 | 隔年開講のため(平成30年度開講)(29) |
| 5 | 土木特別講義 | 1 | 3後 | 専門 | 選択 | 隔年開講のため(平成30年度開講)(29) |

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由、代替措置の有無 |
|----|--------------------------|-----|------|-------|-------|-----------------------|
| 1 | 教養基礎英語 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 2 | 教養基礎数学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 3 | 教養基礎物理学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 4 | 教養基礎化学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 5 | 教養基礎生物学 | 2 | 1前 | 一般 | 自由 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 6 | 論理の哲学 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 7 | いろいろな論理 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 8 | 地域市民ワークショップ | 2 | 1～2後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 9 | 発達心理学 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 10 | 論理と集合 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 11 | 主体的に学ぶということ | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 12 | わかる電気電子のトピックス | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 13 | ものづくり基礎講座 -社会で役立つスキル- | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 14 | インターネットとクラウド・メディア | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 15 | ものづくり基礎講座 -社会で活かせる教養- | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 16 | 実践プロジェクト -社会につながる問題解決- | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 17 | 社会を支える技術 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 18 | 生物学の目で見えた昆虫 -昆虫学の基礎- | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 19 | 沙漠・サイエンス | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 20 | 地球環境問題(in English) | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 21 | からだ気づき入門 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 22 | 動物のメタボリックシンドロームと寄生虫病 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 23 | 社会福祉 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 24 | 保健医療概論 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 25 | 生体防御からみた動物の病気 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 26 | 比較腫瘍学概論 | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 27 | 鳥取大学学～知の最前線～ | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 28 | 公共メディア現場論 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 29 | 芥川龍之介を読む | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 30 | メディアとしてのボードゲームを読む | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 31 | メディアとしてのボードゲームを読む | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 32 | 「戦艦大和ノ最期」を読む | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 33 | 「エモーショナル・デザイン」からデザインを考える | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 34 | 考えるヒント | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 35 | 土の文明史 | 2 | 1～4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 36 | 「複雑系の世界」を旅する | 2 | 1～4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由、代替措置の有無 |
|----|----------------------|-----|-------|-------|-------|-----------------------|
| 37 | 国語の重要性を考える | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 38 | 世界と日本：もう一つの見方 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 39 | 社会認識と教育 | 2 | 1・2前後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 40 | 文化社会論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 41 | 民法・刑法入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 42 | 文学入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 43 | 基礎化学 | 2 | 1前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 44 | 基礎化学 | 2 | 1後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(27) |
| 45 | スポーツ教育学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 46 | スポーツと文化 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 47 | プレゼンテーション入門 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 48 | プロジェクトマネジメント入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 49 | 地域とものづくり実践 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 50 | PC-Linux入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 51 | メカライフの世界(エネルギー) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 52 | メカライフの世界(設計生産) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 53 | 微生物の世界 ~人と動物の感染症~ | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 54 | きのこ学入門 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 55 | 少年スポーツ支援入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 56 | ボリヤ「いかにして問題をとくか」を読む | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 57 | 「不都合な真実」から地球環境を考える | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 58 | スポーツ文化論 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 59 | 就職活動に挑む | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 60 | 論理学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(28) |
| 61 | 鳥取銀行講座「マーケティング論」 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 62 | ものづくり体験実習・イメージを形にする・ | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 63 | 動物の病気について | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 64 | 分子細胞生物学概論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 65 | 人として(すてきなあなたになるために) | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 66 | 脊椎動物のかたちと働き | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 67 | 生きること楽しむために | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 68 | 女性研究者に学ぶ | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 69 | クライシスノベルで危機管理 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 70 | 現代と倫理 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 71 | 社会思想史 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 72 | 哲学入門 | 2 | 1~4前後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 73 | 倫理学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 74 | オペラ入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 75 | 芸術学(美術) | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 76 | 英米文学~英詩を読む~ | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 77 | 英米文学~英詩を読む~ | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 78 | フランス文学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 79 | 日本の古典文学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 80 | 日本近代文学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 81 | 民法入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 82 | 社会学入門 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 83 | 基礎経済学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 84 | 基礎経済学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 85 | 世界システム論 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 86 | 地図入門 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 87 | 歴史学 | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 88 | 歴史学 | 2 | 1~4前 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |
| 89 | 情報倫理B | 2 | 1~4後 | 一般 | 選択 | 全学共通科目改編のため。代替措置有(29) |

(注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見... 本学の大学教育支援機構教育センターにおいて全学共通科目の科目改編を行った結果、該当する科目が廃止された。履修機会の多様性は縮小されるが、併せて科目の追加も行っており、基礎的知識の習得には特に影響はない新規に科目を追加することで、履修機会の多様化を図っており、教育の質は確保されている。

学生への周知方法... 履修案内・履修の手引きの冊子類及び新入生オリエンテーションにより周知している。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の差

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{94}{302} = \boxed{31.12} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

| 区 分 | | 内 容 | | | | 備考 | | |
|---------------------|-----------------|--|--|--|--|---------------------------------|--------------------|---|
| (1) 校地等 | 区 分 | 専 用 | 共 用 | 共用する他の 学校等の専用 | 計 | 大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡ | | |
| | 校舎敷地 | 250,060 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 250,060 ㎡ | | | |
| | 運動場用地 | 123,946 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 123,946 ㎡ | | | |
| | 小 計 | 374,006 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 374,006 ㎡ | | | |
| | そ の 他 | 9,321,100 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 9,321,100 ㎡ | | | |
| | 合 計 | 9,695,106 ㎡ | 0 ㎡ | 0 ㎡ | 9,695,106 ㎡ | | | |
| (2) 校舎 | | 専 用 | 共 用 | 共用する他の 学校等の専用 | 計 | 大学全体 別途附属病院 72,428㎡ | | |
| | | 132,192 ㎡ (132,192 ㎡) | 0 ㎡ (0 ㎡) | 0 ㎡ (0 ㎡) | 132,192 ㎡ (132,192 ㎡) | | | |
| (3) 教室等 | 講義室 | 演習室 | 実験実習室 | 情報処理学習施設 | 語学学習施設 | 学科単位での特定不能 なため、学部全体の数 | | |
| | 13 室 | 10 室 | 140 室 | 0 室 (補助職員 0人) | 0 室 (補助職員 0人) | | | |
| (4) 専任教員研究室 | 新設学部等の名称 | | | 室 数 | | | | |
| | 工学部 社会システム土木系学科 | | | 21 室 | | | | |
| (5) 図書・設備 | 新設学部等の 名称 | 図 書 〔うち外国書〕 冊 | 学術雑誌 〔うち外国書〕 種 | 電子ジャーナル 〔うち外国書〕 | 視聴覚資料 点 | 機械・器具 点 | 標 本 点 | 図書、学術雑誌及び視 聴覚資料は、学部及び 学科単位での特定不能 なため、鳥取地区全体 の数 機械・器具及び標本 は、学科単位での特定 不能なため、学部全体 の数 |
| | | 工学部 社会システム 土木系学科 | 541,091 [112,417] (541,091 [112,417]) | 9,944 [2,513] (9,944 [2,513]) | 4,040 [4,040] (4,040 [4,040]) | 4,725 (4,725) | 4,375 (4,375) | |
| | 計 | 541,091 [112,417] (541,091 [112,417]) | 9,944 [2,513] (9,944 [2,513]) | 4,040 [4,040] (4,040 [4,040]) | 4,725 (4,725) | 4,375 (4,375) | 3 (3) | |
| | | | | | | | | |
| (6) 図書館 | 面 積 | 閱 覧 座 席 数 | | 収 納 可 能 冊 数 | | 鳥取地区 | | |
| | 4,380 ㎡ | 663 席 | | 463,083 冊 | | | | |
| (7) 体育館 | 面 積 | 体育館以外のスポーツ施設の概要 | | | | 鳥取地区 | | |
| | 2,261 ㎡ | 武道館、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー兼 サッカー場、水泳プール | | | | | | |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 経費の見積り | 区 分 | 開設年度 | 完成年度 | 区 分 | 開設年度 | 完成年度 | |
| | | 教員 1 人当り研究費等 | - 千円 | - 千円 | 図書購入費 | - 千円 | - 千円 | |
| | 共同研究費等 | - 千円 | - 千円 | 設備購入費 | - 千円 | - 千円 | | |
| | 学生 1 人当り 納付金 | 第 1 年次 | 第 2 年次 | 第 3 年次 | 第 4 年次 | 第 5 年次 | 第 6 年次 | |
| | | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | - 千円 | |
| | 学生納付金以外の維持方法の概要 | | - | | | | | |

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5) 図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成 2 9 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

| 大学の名称 | 鳥取大学 | | | | | | | 備考 | |
|-----------------|------|------|----------|------|--------------|-----------|--------|------------------------|--------------------|
| 既設学部等の名称 | 修業年限 | 入定学員 | 編入学定員 | 収定容員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度 | 所在地 | |
| | 年 | 人 | 年次人 | 人 | | 倍 | | | |
| A C対象学部等 工学部 | | | | | | | | | |
| 機械物理系学科 | 4 | 115 | - | 460 | 学士 (工学) | 1.01 | 平成27年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 電気情報系学科 | 4 | 125 | - | 500 | 学士 (工学) | 1.02 | 平成27年度 | 同上 | |
| 化学バイオ系学科 | 4 | 100 | - | 400 | 学士 (工学) | 1.03 | 平成27年度 | 同上 | |
| 社会システム土木系学科 | 4 | 110 | - | 440 | 学士 (工学) | 1.02 | 平成27年度 | 同上 | |
| 機械工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 知能情報工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 電気電子工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 物質工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 生物応用工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 土木工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 社会開発システム工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成元年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| 応用数理工学科 | 4 | - | - | - | 学士 (工学) | - | 平成7年度 | 同上 | 平成27年度から学生 募集停止 |
| <学部> 地域学部 | | | | | | | | | |
| 地域学科 | 4 | 170 | - | 680 | 学士 (地域学) | 1.08 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 地域創造コース | 4 | 60 | - | 240 | 学士 (地域学) | 1.08 | 平成29年度 | 同上 | |
| 人間形成コース | 4 | 55 | - | 220 | 学士 (地域学) | 1.07 | 平成29年度 | 同上 | |
| 国際地域文化コース | 4 | 55 | - | 220 | 学士 (地域学) | 1.1 | 平成29年度 | 同上 | |
| 地域政策学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域教育学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域文化学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域環境学科 | 4 | - | - | - | 学士 (地域学) | - | 平成16年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 医学部 | | | | | | | | | |
| 医学科 | 6 | 105 | 2年次 5 | 655 | 学士 (医学) | 1.00 | 昭和24年度 | 鳥取県米子市西町 86番地 | |
| 生命科学科 | 4 | 40 | - | 160 | 学士 (生命科学) | 1.03 | 平成2年度 | 同上 | |
| 保健学科 | | | | | | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|---|-----|----------|-----|--------------------|------|--------|------------------------|--------------------------|
| 看護学専攻 | 4 | 80 | 3年次 2 | 324 | 学士 (看護学) | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | 平成28年度から3年次編入 学定員を変更 |
| 検査技術科学専攻 | 4 | 40 | - | 160 | 学士 (保健学) | 1.01 | 平成11年度 | 同上 | 平成28年度から3年次編入 学定員を変更 |
| 農学部 | | | | | | | | | |
| 生命環境農学科 | 4 | 220 | - | 880 | 学士 (農学) | 1.05 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 生物資源環境学科 | 4 | - | - | - | 学士 (農学) | - | 平成11年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 共同獣医学科 | 6 | 35 | - | 210 | 学士 (獣医学) | 1.02 | 平成25年度 | 同上 | |
| 獣医学科 | 6 | - | - | - | 学士 (獣医学) | - | 昭和24年度 | 同上 | 平成25年度から学生 募集停止 |
| < 大学院 > | | | | | | | | | |
| 持続性社会創生科学研究科 | | | | | | | | | |
| 地域学専攻 | 2 | 20 | - | 40 | | 0.75 | 平成29年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 地域創生コース | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (地域学) | 0.60 | 平成29年度 | 同上 | |
| 人間形成コース | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (教育学) | 0.90 | 平成29年度 | 同上 | |
| 工学専攻 | 2 | 165 | - | 330 | 修士 (工学又は 学術) | 1.18 | 平成29年度 | 同上 | |
| 農学専攻 | 2 | 46 | - | 92 | 修士 (農学) | 0.78 | 平成29年度 | 同上 | |
| 国際乾燥地科学専攻 | 2 | 20 | - | 40 | 修士 (農学又は 学術) | 0.95 | 平成29年度 | 同上 | |
| 地域学研究科 | | | | | | | | | |
| 地域創造専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (地域学) | - | 平成19年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 地域教育専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (教育学) | - | 平成19年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 医学系研究科 | | | | | | | | | |
| 修士課程 | | | | | | | | | |
| 臨床心理学専攻 | 2 | 6 | - | 12 | 修士 (臨床心理学) | 1.66 | 平成21年度 | 鳥取県米子市西町 86番地 | |
| 博士課程 | | | | | | | | | |
| 医学専攻 | 4 | 30 | - | 120 | 博士 (医学) | 1.00 | 平成16年度 | 同上 | |
| 博士前期課程 | | | | | | | | | |
| 生命科学専攻 | 2 | 10 | - | 20 | 修士 (生命科学) | 1.00 | 平成6年度 | 同上 | 平成16年度、生命科学系 専攻から名称変更 |
| 機能再生医科学専攻 | 2 | 11 | - | 22 | 修士 (再生医科学) | 1.76 | 平成15年度 | 同上 | |
| 保健学専攻 | 2 | 14 | - | 28 | 修士 (保健学) | 0.99 | 平成16年度 | 同上 | |
| 博士後期課程 | | | | | | | | | |
| 生命科学専攻 | 3 | 5 | - | 15 | 博士 (生命科学) | 0.33 | 平成8年度 | 同上 | 平成16年度、生命科学系 専攻から名称変更 |
| 機能再生医科学専攻 | 3 | 7 | - | 21 | 博士 (再生医科学) | 0.42 | 平成15年度 | 同上 | |
| 保健学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (保健学) | 1.58 | 平成20年度 | 同上 | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|---|---|---|----|------------|------|--------|------------------------|--------------------|
| 工学研究科 | | | | | | | | | |
| 博士前期課程 | | | | | | | | | |
| 機械宇宙工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 情報エレクトロニクス専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 化学・生物応用工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 社会基盤工学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (工学) | - | 平成20年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 博士後期課程 | | | | | | | | | |
| 機械宇宙工学専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (工学) | 0.38 | 平成20年度 | 同上 | |
| 情報エレクトロニクス専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (工学) | 0.33 | 平成20年度 | 同上 | |
| 化学・生物応用工学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (工学) | 1.00 | 平成20年度 | 同上 | |
| 社会基盤工学専攻 | 3 | 5 | - | 15 | 博士 (工学) | 0.40 | 平成20年度 | 同上 | |
| 農学研究科 | | | | | | | | | |
| 修士課程 | | | | | | | | | |
| フィールド生産科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 生命資源科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 国際乾燥地科学専攻 | 2 | - | - | - | 修士 (農学) | - | 平成21年度 | 同上 | 平成29年度から学生 募集停止 |
| 連合農学研究科 | | | | | | | | | |
| 博士課程 | | | | | | | | | |
| 生物生産科学専攻 | 3 | 6 | - | 18 | 博士 (農学) | 0.66 | 平成元年度 | 鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地 | |
| 生物環境科学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (農学) | 1.00 | 平成元年度 | 同上 | |
| 生物資源科学専攻 | 3 | 4 | - | 12 | 博士 (農学) | 0.83 | 平成元年度 | 同上 | |
| 国際乾燥地科学専攻 | 3 | 3 | - | 9 | 博士 (農学) | 2.77 | 平成21年度 | 同上 | |

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部,学科),大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について,それぞれの学校種ごとに,平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・学部の学科または研究科の専攻等,「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
「入学定員を定めている組織ごと」には,課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
なお,課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は,法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」,短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・専攻科に係るものについては,記入する必要はありません。
- ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・「平均入学定員超過率」には,標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合,入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし,「備考」に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 社会システム土木系学科>

(1) 担当教員表

| 設置時の計画 | | | | | 変更状況 | | | | | 備考 |
|------------|----|-----------------|----------|---|------------|----|-----------------|----------|--|---|
| 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月 | 担当授業科目名 | 専任・兼任・兼任の別 | 職名 | 氏名(年齢) | 就任予定年月 | 担当授業科目名 | |
| 専 | 教授 | 香川 敬生 (52) | 平成27年 4月 | 測量学 測量学演習 土木地質学 応用測量学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 測量学 測量学演習 計算機システム演習 | 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(27) |
| 専 | 教授 | 黒岩 正光 (49) | 平成27年 4月 | 計算機システム演習 数値解析 確率統計基礎 水理学 及び演習 水理学 及び演習 建築製図 水理学実験 海岸工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 計算機システム演習 確率統計基礎 建築製図 学外実習 | 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 黒田 保 (47) | 平成27年 4月 | 測量学 測量学演習 コンクリート構造学及び演習 構造・材料実験 コンクリート工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 学外実習 常微分方程式 | 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 谷口 朋代 (50) | 平成27年 4月 | 構造力学 及び演習 構造力学 及び演習 構造・材料実験 鋼構造学 構造振動学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 学外実習 確率統計基礎 | 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 西村 強 (55) | 平成27年 4月 | 固体力学基礎 土質力学 及び演習 土質力学 及び演習 建設法規 土質力学実験 岩盤力学 地盤工学 数値力学解析 国際実践科目 国際実践科目 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 建設法規 数値力学解析 国際実践科目 国際実践科目 | 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) |
| 専 | 教授 | 檜谷 治 (56) | 平成27年 4月 | 流体力学基礎 水理学 及び演習 水理学実験 数値力学解析 河川工学 学外実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 学外実習 水理学 及び演習 水工計画学 | 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) |
| 専 | 教授 | 松原 雄平 (63) | 平成27年 4月 | 常微分方程式 流体力学基礎 水理学 及び演習 水理学実験 海岸工学 数値力学解析 景観工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 専 | 教授 | 松原—雄平 (—63—) | 平成27年 4月 | 常微分方程式 流体力学基礎 水理学—及び演習 水理学実験 海岸工学 数値力学解析 景観工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 平成29年3月定年退職 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) |

| | | | | | | | | | | | | |
|---|-----|-----------------|----------|--|---------|----------|-----------------|----------|--|--|---|--|
| 専 | 教授 | 谷本 圭志 (44) | 平成27年 4月 | 行動モデリング 公共政策論 ゲーム理論 短期学外実習(インターンシップ) 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | | | 担当教員見直しによる変更(27) 学外実習 国際実践科目 国際実践科目 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) | |
| 専 | 教授 | 得能 貢一 (48) | 平成27年 4月 | プログラミング演習 情報数理 オペレーションズ・リサーチ オペレーションズ・リサーチ ソフトウェア工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 専 | 教授 | 得能 貢一 (48) | 平成27年 4月 | プログラミング演習 情報数理 オペレーションズ・リサーチ オペレーションズ・リサーチ ソフトウェア工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 国際実践科目 国際実践科目 | | 平成28年3月退職 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(27) | |
| 専 | 教授 | 福山 敬 (48) | 平成27年 4月 | 現象解析基礎 ミクロ経済学 都市・地域経済学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | | | | |
| 専 | 教授 | 未 定 | 平成27年 4月 | 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 専 | 教授 | 星川 淑子 (60) | 平成27年 4月 | 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 数学総合演習 国際実践科目 国際実践科目 リスクマネジメント 循環型社会論 | | 平成27年1月採用 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) | |
| 専 | 教授 | 松見 吉晴 (62) | 平成27年 4月 | リスクマネジメント 建設工学 防災管理工学 社会基盤設計 防災基盤計画 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 兼担 専 | 理事 教授 | | 平成29年 4月 | リスクマネジメント 建設工学 防災管理工学 防災基盤計画 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | 平成29年3月退職 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員の異動に伴い、専任教員 ら変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) | |
| 専 | 教授 | 山田 茂 (62) | 平成27年 4月 | 常微分方程式 統計学 品質管理工学 品質管理工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 常微分方程式 | | 担当教員見直しによる変更(28) | |
| 専 | 准教授 | 浅井 秀子 (54) | 平成27年 4月 | 建築設計 建築設計 建築設計 建築計画 インテリア計画 建築史 建築環境工学 建築設備 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 建築設計 建築設計 建築設備 景観工学 | | 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(28) | |
| 専 | 准教授 | 小野 祐輔 (41) | 平成27年 4月 | 計算機システム演習 構造力学 及び演習 構造力学 及び演習 構造・材料実験 構造振動学 地震工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 構造振動学 | | 担当教員見直しによる変更(29) | |
| 専 | 准教授 | 塩崎 一郎 (54) | 平成27年 4月 | 物理探査基礎 地球環境情報工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | | | | |
| 専 | 准教授 | 中村 公一 (38) | 平成27年 4月 | 数学総合演習 数値解析 土質力学 及び演習 土質力学 及び演習 土質力学実験 地盤工学 建設施工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 数学総合演習 数値解析 測量学 測量学演習 | | 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) | |

| | | | | | | | | | | |
|---|-----|-----------------|----------|---|---|-----|-----------------|----------|---|--|
| 専 | 准教授 | 奈良 禎太 (39) | 平成27年 4月 | 土質力学 及び演習 土質力学 及び演習 土質力学実験 岩盤力学 地盤工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 専 | 准教授 | 奈良一禎太 (39) | 平成27年 4月 | 土質力学 及び演習 土質力学 及び演習 土質力学実験 岩盤力学 地盤工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 平成28年3月退職 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| 専 | 准教授 | 矢島 啓 (49) | 平成27年 4月 | 確率統計基礎 水理学 及び演習 水理学 及び演習 建築製図 水理学実験 水工計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 専 | 准教授 | 矢島一啓 (49) | 平成27年 4月 | 確率統計基礎 水理学 及び演習 水理学 及び演習 建築製図 水理学実験 水工計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 平成28年9月退職 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 吉野 公 (60) | 平成27年 4月 | 建設材料学 技術者倫理 構造・材料実験 建設施工学 建設工学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | | |
| 専 | 准教授 | 太田 隆夫 (49) | 平成27年 4月 | 基礎水理学 応用数値解析 建設工学 防災管理工学 空間情報工学 防災基礎計画 環境計量・調査実習 社会経営工学特別講義 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 応用数値解析 社会経営工学特別講義 | 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 桑野 将司 (34) | 平成27年 4月 | 社会調査プロジェクト ミクロ経済学演習 交通計画学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | ミクロ経済学演習 プログラミング演習 | 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 小柳 淳二 (49) | 平成27年 4月 | 計算機システム演習 確率統計モデリング 応用数学 数理計画法 数理計画法演習 財務・会計学 確率システム工学 オペレーションズ・リサーチ オペレーションズ・リサーチ 確率システム工学演習 応用数値解析 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 計算機システム演習 応用数学 数理計画法演習 応用数値解析 | 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 土屋 哲 (39) | 平成27年 4月 | プロジェクトマネジメント 経営工学概論 土木計画学 公共政策論 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | プロジェクトマネジメント | 担当教員見直しによる変更 (28) |
| 専 | 准教授 | 増田 貴則 (43) | 平成27年 4月 | 数値解析 循環型社会論 環境計画学 空間情報工学 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 数値解析 循環型社会論 常微分方程式 応用数値解析 | 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 准教授 | 未 定 | 平成27年 4月 | 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 専 | 准教授 | 未一定 | 平成27年 4月 | 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 担当教員見直しによる変更 (28) 担当教員見直しによる変更 (28) |
| 専 | 助教 | 梶川 勇樹 (37) | 平成27年 4月 | 数学総合演習 測量学演習 水理学 及び演習 水理学 及び演習 水理学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 測量学演習 | 担当教員見直しによる変更 (29) |
| 専 | 助教 | 河野 勝彦 (29) | 平成27年 4月 | 測量学演習 土質力学 及び演習 土質力学 及び演習 土質力学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | 講師 | | | 測量学演習 | 平成29年3月講師昇任 担当教員見直しによる変更 (29) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|------|-----------------|----------|--|---------|----------|-------------------|----------------------|--|---|---------------------------|
| 専 | 助教 | 野口 竜也 (42) | 平成27年 4月 | 応用測量学 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | | 測量学演習 | 担当教員見直しによる変更(28) |
| 専 | 助教 | 井上 真二 (36) | 平成27年 4月 | 確率統計基礎 プログラミング演習 応用システム工学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 兼任 専 | 講師 助教 | | 平成29年 4月 平成27年 4月 | 確率統計基礎 プログラミング演習 応用システム工学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員の異動に伴い、専任教員 ら変更(29) | |
| 専 | 助教 | 金 洙列 (38) | 平成27年 4月 | 基礎水理学 リスクマネジメント演習 応用数値解析 環境計量・調査実習 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | ソフトウェア工学 基礎水理学 | 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) | |
| 専 | 助教 | 羅 貞一 (40) | 平成27年 4月 | プロジェクトマネジメント 社会調査プロジェクト 経営工学概論 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | | | | | 応用数学 経営工学概論 | 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) | |
| 専 | 助教 | 赤尾 聡史 (40) | 平成27年 4月 | 数学総合演習 循環型社会論 環境計量・調査実習 上下水道・水質管理 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 専 | 助教 | 赤尾 聡史 (40) | 平成27年 4月 | 数学総合演習 循環型社会論 環境計量・調査実習 上下水道・水質管理 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) 担当教員見直しによる変更(27) | |
| 専 | 助教 | 未 定 | 平成27年 4月 | 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 専 | 助教 | 向坊 恭介 (36) | 平成27年11月 | 構造力学 及び演習 構造力学 及び演習 建築製図 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 構造・材料実験 建築設計 建築設計 | 平成27年3月退職 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) | |
| | | | | | 専 | 助教 | 金氏 裕也 (27) | 平成28年 3月 | 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 測量学演習 コンクリート構造学及び演習 構造・材料実験 | 平成28年3月採用 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(29) 担当教員見直しによる変更(29) | |
| | | | | | 専 | 助教 | 南野 友香 (28) | 平成28年 3月 | プログラミング演習 数理計画法演習 応用システム工学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 平成28年3月採用 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) | |
| | | | | | 専 | 助教 | 大平 悠季 (28) | 平成28年 3月 | 数値解析 ミクロ経済学演習 応用システム工学実験 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 平成28年3月採用 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) | |
| | | | | | 専 | 助教 | 長曾我部まどか (30) | 平成28年 4月 | 計算機システム演習 応用システム工学実験 情報数理 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 平成28年4月採用 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) | |
| | | | | | 専 | 助教 | 高部 祐剛 (33) | 平成28年 4月 | 計算機システム演習 プロジェクトマネジメント 上下水道・水質管理 土木・社会経営プロジェクト 卒業研究 | 平成28年4月採用 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) 担当教員見直しによる変更(28) | |
| 兼任 | 助教 | 三浦 政司 (31) | 平成27年 4月 | ものづくり実践プロジェクト | | | | | | | |
| 兼任 | 特任教員 | 村上 健介 (58) | 平成27年 4月 | ものづくり実践プロジェクト | 兼任 | 講師 | | 平成28年 4月 | | | 担当教員の異動に伴い、兼任から 変更(28) |
| 兼任 | 講師 | 甲斐 良隆 | 平成27年 4月 | 財務・会計学 | | | | | | | |
| 兼任 | 講師 | 未 定 | 平成29年10月 | 土木特別講義 | | | | | | | |
| 兼任 | 講師 | 未 定 | 平成29年10月 | 土木特別講義 | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----------|------------|----|----|-------|-----------|---------------|------------------|
| 兼任 | 講師 | 未定 | 平成29年10月 | 社会経営工学特別講義 | | | | | | |
| 兼任 | 講師 | 未定 | 平成29年10月 | 社会経営工学特別講義 | | | | | | |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 浅見 信幸 | 平成29年 4 月 | 建設法規 | 担当教員見直しによる変更(29) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 山口 真司 | 平成29年 4 月 | 建設法規 | 担当教員見直しによる変更(29) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 未定 | 平成29年10月 | 建設法規 | 担当教員見直しによる変更(29) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 河合 一 | 平成29年 4 月 | オペレーションズ・リサーチ | 担当教員見直しによる変更(29) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 戸井 茂 | 平成29年 4 月 | 建築設計 | 担当教員見直しによる変更(29) |
| | | | | | 兼任 | 講師 | 永田 裕文 | 平成29年 4 月 | 建築設備 | 担当教員見直しによる変更(29) |

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「年 月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

| | |
|------------------------|-------------------------|
| 完成年度時における設置基準上の必要専任教員数 | うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 |
| 9 名 | 5 名 |

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

| 設置時の計画 | | | | | 現在（報告書提出時）の状況 | | | | | 現在（報告書提出時）の完成年度時の計画 | | | | |
|--------|--------|-------|-------|--------|---------------|-----|----|----|-------|---------------------|-------|-------|-------|-------|
| 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 (A) | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 (B) |
| 13 | 13 | 0 | 8 | 34 | 10 | 10 | 1 | 10 | 31 | 11 | 10 | 1 | 10 | 32 |
| (13) | (12) | (0) | (6) | (31) | | | | | | [2] | [3] | [1] | [2] | [2] |

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合： 1）

(2) - ③ 年齢構成

| 年齢構成 | | |
|-----------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 定年規定の定める定年年齢（歳） | 報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 | 完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数 |
| 65 歳 | 0 名 | 0 名 |

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

| 番号 | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目 | 後任補充状況 | 就任辞退（未就任）の理由 | | | | | | | |
|------------|-----|--------|---------------------|---------------|--------------|--|---------|----|---|----|----|---|----|
| 1 | 准教授 | 未定 | 必修 | 土木・社会経営プロジェクト | | 新規採用教員が未決定のため(27) 担当予定科目について、他の専任教員が担当(27) 新規採用で、助教を補充(28) | | | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | | | | | |
| 2 | 助教 | 赤尾 聡史 | 必修 | 数学総合演習 | | 他機関の専任教員となるため就任辞退(27) 担当予定科目について、他の専任教員が担当。後任 未定の科目については、開講時期までに決定予定 (27) 後任未定の科目について、新規採用で助教を補充 (28) | | | | | | | |
| | | | 選択 | 循環型社会論 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 環境計量・調査実習 | | | | | | | | | |
| | | | 選択 | 上下水道・水質管理 | | | | | | | | | |
| | | | 必修 | 土木・社会経営プロジェクト | | | | | | | | | |
| | 必修 | 卒業研究 | | | | | | | | | | | |
| 3 | 助教 | 未定 | 必修 | 土木・社会経営プロジェクト | | 新規採用教員が未決定のため(27) 担当予定科目について、他の専任教員が担当(27) 新規採用で、助教を補充(28) | | | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | | | | | |
| 合計(A) | | | | | 後任補充状況の集計(B) | | | | | | | | |
| 就任を辞退した教員数 | | | 担当科目数の合計(a)+(b)+(c) | | の合計数(a) | の合計数(b) | の合計数(c) | | | | | | |
| 3 | 人 | 必修 | 3 | 科目 | 必修 | 3 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 |
| | | 選択 | 3 | 科目 | 選択 | 2 | 科目 | 選択 | 0 | 科目 | 選択 | 1 | 科目 |
| | | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 |
| | | 計 | 6 | 科目 | 計 | 5 | 科目 | 計 | 0 | 科目 | 計 | 1 | 科目 |

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「 」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「 」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」 「 」 以外の場合は「 」 |
|---|

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

| 番号 | 職位 | 専任教員氏名 | 必修・選択・自由の別 | 担当予定科目 | 後任補充状況 | 辞任等の理由 | | | | |
|---------|-----|---------------------|------------|---------------|--------|--|----|---------|---|----|
| 1 | 教授 | 得能 貢一 | 選択 | プログラミング演習 | | 体調不良のため辞任(28) 担当予定科目について、他の専任教員が担当するとともに、新規採用で助教を補充(28) | | | | |
| | | | 選択 | 情報数理 | | | | | | |
| | | | 選択 | オペレーションズ・リサーチ | | | | | | |
| | | | 選択 | オペレーションズ・リサーチ | | | | | | |
| | | | 選択 | ソフトウェア工学 | | | | | | |
| | | | 必修 | 土木・社会経営プロジェクト | | | | | | |
| 2 | 准教授 | 奈良 禎太 | 選択 | 土質力学 及び演習 | | 他機関の専任教員となるため辞任(28) 担当予定科目について、他の専任教員が担当(28) | | | | |
| | | | 選択 | 土質力学 及び演習 | | | | | | |
| | | | 選択 | 土質力学実験 | | | | | | |
| | | | 選択 | 岩盤力学 | | | | | | |
| | | | 選択 | 地盤工学 | | | | | | |
| | | | 必修 | 土木・社会経営プロジェクト | | | | | | |
| 3 | 教授 | 松原 雄平 | 必修 | 常微分方程式 | | 定年のため辞任(29) 担当予定科目について、他の専任教員が担当(29) | | | | |
| | | | 選択 | 流体力学基礎 | | | | | | |
| | | | 選択 | 水理学 及び演習 | | | | | | |
| | | | 選択 | 水理学実験 | | | | | | |
| | | | 選択 | 海岸工学 | | | | | | |
| | | | 選択 | 数値力学解析 | | | | | | |
| | | | 選択 | 景観工学 | | | | | | |
| | | | 必修 | 土木・社会経営プロジェクト | | | | | | |
| 4 | 教授 | 松見 吉晴 | 選択 | リスクマネジメント | | 理事に就任するため辞任(29) 担当予定科目について、他の専任教員が担当するとともに、当該教員が兼任教員として担当(29) | | | | |
| | | | 選択 | 建設工学 | | | | | | |
| | | | 選択 | 防災管理工学 | | | | | | |
| | | | 選択 | 社会基盤設計 | | | | | | |
| | | | 選択 | 防災基盤計画 | | | | | | |
| | | | 必修 | 土木・社会経営プロジェクト | | | | | | |
| 5 | 准教授 | 矢島 啓 | 必修 | 確率統計基礎 | | 他機関の専任教員となるため辞任(29) 担当予定科目について、他の専任教員が担当(29) | | | | |
| | | | 選択 | 水理学 及び演習 | | | | | | |
| | | | 選択 | 水理学 及び演習 | | | | | | |
| | | | 選択 | 水理学実験 | | | | | | |
| | | | 選択 | 水工計画学 | | | | | | |
| | | | 必修 | 土木・社会経営プロジェクト | | | | | | |
| 6 | 助教 | 井上 真二 | 必修 | 確率統計基礎 | | 他機関の専任教員となるため辞任(29) 担当予定科目について、他の専任教員が担当するとともに、当該教員が兼任教員として担当(29) | | | | |
| | | | 選択 | プログラミング演習 | | | | | | |
| | | | 選択 | ソフトウェア工学 | | | | | | |
| | | | 選択 | 土質力学実験 | | | | | | |
| | | | 必修 | 土木・社会経営プロジェクト | | | | | | |
| | | | 必修 | 卒業研究 | | | | | | |
| 合計(C) | | | | 後任補充状況の集計(D) | | | | | | |
| 辞任した教員数 | | 担当科目数の合計(a)+(b)+(c) | | の合計数(a) | | の合計数(b) | | の合計数(c) | | |
| 6 | 人 | 必修 | 4 | 科目 | 必修 | 4 | 科目 | 必修 | 0 | 科目 |
| | | 選択 | 24 | 科目 | 選択 | 22 | 科目 | 選択 | 2 | 科目 |
| | | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 | 自由 | 0 | 科目 |
| | | 計 | 28 | 科目 | 計 | 26 | 科目 | 計 | 2 | 科目 |

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「 」
 ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」 「 」以外の場合は「 」

上記(3)-① ・ (3)-② の合計

| 合計(A)+(C) | | | 後任補充状況の集計(B)+(D) | | | | | |
|-----------|---------------------|-------|------------------|-------|---------|------|---------|------|
| 辞任等した教員数 | 担当科目数の合計(a)+(b)+(c) | | の合計数(a) | | の合計数(b) | | の合計数(c) | |
| 9 人 | 必修 | 5 科目 | 必修 | 5 科目 | 必修 | 0 科目 | 必修 | 0 科目 |
| | 選択 | 27 科目 | 選択 | 24 科目 | 選択 | 2 科目 | 選択 | 1 科目 |
| | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 | 自由 | 0 科目 |
| | 計 | 32 科目 | 計 | 29 科目 | 計 | 2 科目 | 計 | 1 科目 |

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

| |
|--|
| <p>大学の所見：上記の専任教員の担当予定科目のうち分担科目については、他の専任教員が担当可能である。後任未定の科目については、開講時期までに後任を決定又は補充するため、履修等への影響はない。</p> <p>学生への周知方法：本学独自の学務支援システムや時間割表へ掲載することにより、十分な周知を行った。</p> |
|--|

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分 | 留 意 事 項 等 | 履 行 状 況 | 未履行事項について の実施計画 |
|--------------------------------|-------------|---------|--------------------|
| 設 置 時 (年 月) | | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | 該当なし | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | | | |
| 設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月) | | | |

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<工学部 社会システム土木系学科>

(1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況、今後の見通しなど |
|--------|--|
| | <p><施設・設備> 女子学生の修学環境を向上させるため、学科内に自習室兼休息室として、女性専用のリフレッシュルーム（36㎡）を新たに設置した。</p> |

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

| |
|---|
| <p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>(1) 鳥取大学工学部入学試験委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(2) 鳥取大学工学部学務委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(3) 鳥取大学工学部教育方法改善委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>(4) 鳥取大学工学部評価委員会 規則は別紙のとおり</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>a-(1) 10回開催（平成28年度実績による。構成委員全員が参加。以下同じ。）</p> <p>a-(2) 16回開催</p> <p>a-(3) 3回開催</p> <p>a-(4) 2回開催</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>別紙委員会規程のとおり</p> <p>実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>(1) 新任教員研修会</p> <p>(2) ハラスメント防止研修会</p> <p>(3) 情報セキュリティ研修会</p> <p>b 実施方法</p> <p>(1) 本学の教育理念・目標を理解するとともに、コンプライアンス遵守の意識を高め、大学教員としての教育力、資質向上を図るため、学内外の教員・講師が講習を行った。</p> <p>(2) ハラスメント防止に関する意識を高め、教職員・学生の快適な修学環境を構築することを目的として、専門家による講演を行った。</p> <p>(3) 情報セキュリティ管理徹底の意識を向上させるため、専門教員による講習を行った。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>(1) 新任教員研修会（開催：平成28年4月4日（月）、参加者19名）</p> <p>(2) ハラスメント防止研修会（開催：平成28年10月24日（月）、参加者120名）</p> <p>(3) 情報セキュリティ研修会（開催：平成29年1月16日（月）、参加者120名）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>実施結果を踏まえ、各学科の教員が授業の質及び修学環境の向上に取り組んでいる。</p> <p>学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>「有」 前期と後期に2回、大学院及び学部の全学生を対象に実施している。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>実施結果を分析し、改善を要するものについては当該教員に対して個別に指導を行い、教員へは集計結果を各々へ配布している。 なお、学生への公開も兼ねてアンケート結果を大学ホームページ上で公開している。</p> |
|---|

(注)・ 「a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

| |
|--|
| <p>設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見</p> <p>開設後2年が経過したが、設置の目的は順調に達成されている。 今後、更なる教育・研究水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の達成に取り組むこととする。</p> <p>また、入学者選抜に関しては、平成28年度の実施結果を踏まえ、今後、安定した質の高い学生の確保、特に女子学生の増加に向けて検討を行い、多様な入学試験を実施していきたい。</p> <p>自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 平成29年度以降公表予定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定（平成29年度以降を予定）</p> <p>認証評価を受ける計画</p> <p>・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定</p> |
|--|

(注)・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

| |
|--|
| <p>設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年 9月 1日)</p> |
|--|

鳥取大学工学部入学試験委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第5項の規定に基づき、鳥取大学工学部入学試験委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科入学試験委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第8号。以下「研究科入試委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 学生の募集に関する事項
- 二 入学者選抜試験の実施及び実施方法の改善に関すること。
- 三 入学者の選抜及び選抜方法の改善に関すること。
- 四 その他入学試験に関すること。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科入試委員会規程第5条第2号の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは臨時に開催することができる。

- 2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(入学者選抜試験の実施)

第6条 入学者選抜試験の実施に関し必要な事項は、委員会の議を経て学部長が定める。

(意見の聴取)

第7条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科，物質工学科，土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。
- 3 鳥取大学工学部入学試験委員会規程（昭和44年鳥取大学工学部規則第5号）及び鳥取大学工学部入学試験実施委員会規程（昭和47年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

鳥取大学工学部学務委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学工学部教授会規則（平成16年鳥取大学工学部規則第1号）第8条第5項の規定に基づき、鳥取大学工学部学務委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、鳥取大学大学院工学研究科学務委員会規程（平成16年鳥取大学工学部規則第9号。以下「研究科学務委員会規程」という。）第2条各号に掲げる者をもって組織する。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 授業計画、授業時間割表及びシラバスその他教育課程に関すること。
- 二 特別聴講学生、科目等履修生、聴講生及び研究生の受入れ並びに退学に関すること。
- 三 既修得等の単位認定に関すること。
- 四 学生の転学科に関すること。
- 五 学生の休学、復学及び退学に関すること。
- 六 学生の不正行為に関すること。
- 七 非常勤講師の任用計画に関すること。
- 八 教育実習の実施計画及び評価等に関すること。
- 九 学生の厚生及び補導に関すること。
- 十 その他学生に関すること。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、研究科学務委員会規程第5条第2項の者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、原則として毎月1回開催する。ただし、必要があるときは、臨時に開催することができる。

2 委員会は、委員の3分の2以上の出席により成立し、議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第7条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 この規則施行後の最初の第2条第2号の委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委員の半数（知能情報工学科、物質工学科、土木工学科及び応用数理工学科）は、平成17年3月31日までとする。

3 鳥取大学工学部補導委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第2号）及び鳥取大学工学部教務委員会規程（昭和50年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

鳥取大学工学部教育方法改善委員会規則

(設置)

第1条 鳥取大学工学部に、学生の学習意欲を喚起し、学習効果の向上を図ることを目的とし、教育方法の改善の調査、研究を推進するため、鳥取大学工学部教育方法改善委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育方法改善のための調査、研究に関すること。
- 二 教育方法改善の目標設定と改善方法の検討に関すること。
- 三 学生による授業評価の実施及び評価結果のフィードバックに関すること。
- 四 教育方法改善に関する講演会、研究会の開催に関すること。
- 五 その他教育方法の改善に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 大学院工学研究科各講座から選出された教員 各1人
 - 二 その他学部長が必要と認めた者
- 2 前項第1号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 第1項第2号の委員の任期は、その都度学部長が定める。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、委員の互選により定める。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって開くものとする。

- 2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決するものとする。

(意見の聴取)

第6条 委員長が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

第7条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門部会を置くことができる。

- 2 専門部会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第8条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行により、第3条第1項第1号に規定する最初の委員となる者の任期は、同条第2項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成15年3月31日までとする。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成16年10月18日から施行する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

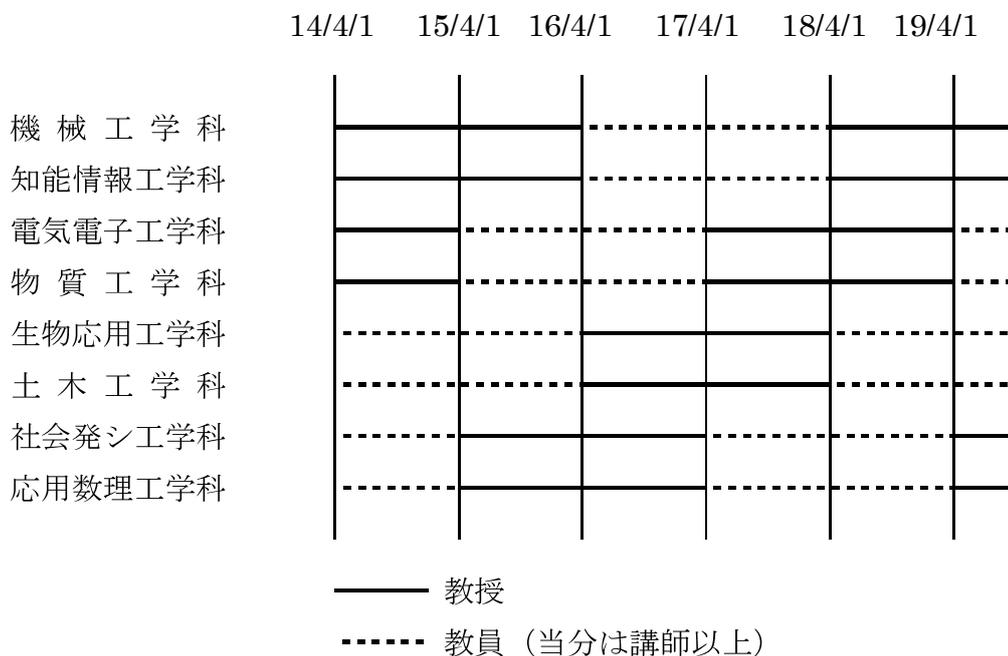
申 し 合 わ せ

1. 第3条関係

「各学科からの委員の選出は、次のとおりとする。」

| 【選出学科】 | 【1期目の委員（任期）】 | | 【2期目の委員（任期）】 | |
|---------|--------------|----|--------------|----|
| 機械工学科 | 教 授 | 2年 | | 2年 |
| 知能情報工学科 | 〃 | 2年 | | 2年 |
| 電気電子工学科 | 〃 | 1年 | | 2年 |
| 物質工学科 | 〃 | 1年 | | 2年 |
| 生物応用工学科 | | 2年 | 教 授 | 2年 |
| 土木工学科 | | 2年 | 〃 | 2年 |
| 社会発シ工学科 | | 1年 | 〃 | 2年 |
| 応用数理工学科 | | 1年 | 〃 | 2年 |

※ 2期目以降，委員が半数交替となるよう選出グループを入れ替える。



2. 第5条関係

委員全員の出席が委員会の成立要件であるが，円滑な運営を図るため代理者の出席を認めるものとする。

鳥取大学大学院工学研究科評価委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、鳥取大学評価委員会規則（平成16年鳥取大学規則第72号）第8条第2項の規定に基づき、鳥取大学大学院工学研究科評価委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定める。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を任務とする。

- 一 大学院工学研究科及び工学部の評価システム、評価方針及び評価計画の策定に関すること。
- 二 大学院工学研究科及び工学部の自己点検及び評価の実施並びにその結果の公表に関すること。
- 三 認証評価機関による評価に関すること。
- 四 中期目標期間及び各事業年度の業務の評価に関すること。
- 五 その他大学院工学研究科及び工学部の評価事業に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 副研究科長（評価担当）
- 二 各講座から選出された教授 各1人
- 三 事務長
- 四 その他委員長が必要と認めた者

(任期)

第4条 前条第2号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第4号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、副研究科長（評価担当）をもって充てる。

2 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席をもって開くものとする。

(意見の聴取)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第8条 委員会に、専門的事項を処理するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第9条 委員会の事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規程は、平成12年5月15日から施行する。
- 2 この規程施行後の最初の第3条第1号の委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、委員の半数は、平成13年4月30日までとし、他の半数は、平成14年4月30日までとする。
- 3 鳥取大学工学部自己評価委員会規程（平成3年鳥取大学工学部規則第3号）は、廃止する。

附 則

- 1 この規程は、平成13年12月17日から施行する。
- 2 この規程施行の際、現に委員である者の任期は、改正後の第4条第1項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

| 改正前の任期 | 改正後の任期 |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 自 平成12年 5月15日 至 平成14年 4月30日 | 自 平成12年 5月15日 至 平成14年 3月31日 |
| 自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 4月30日 | 自 平成13年 5月 1日 至 平成15年 3月31日 |

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年11月20日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成18年11月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成19年5月23日から施行し、改正後の鳥取大学工学部評価委員会規程の規定は、平成19年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。